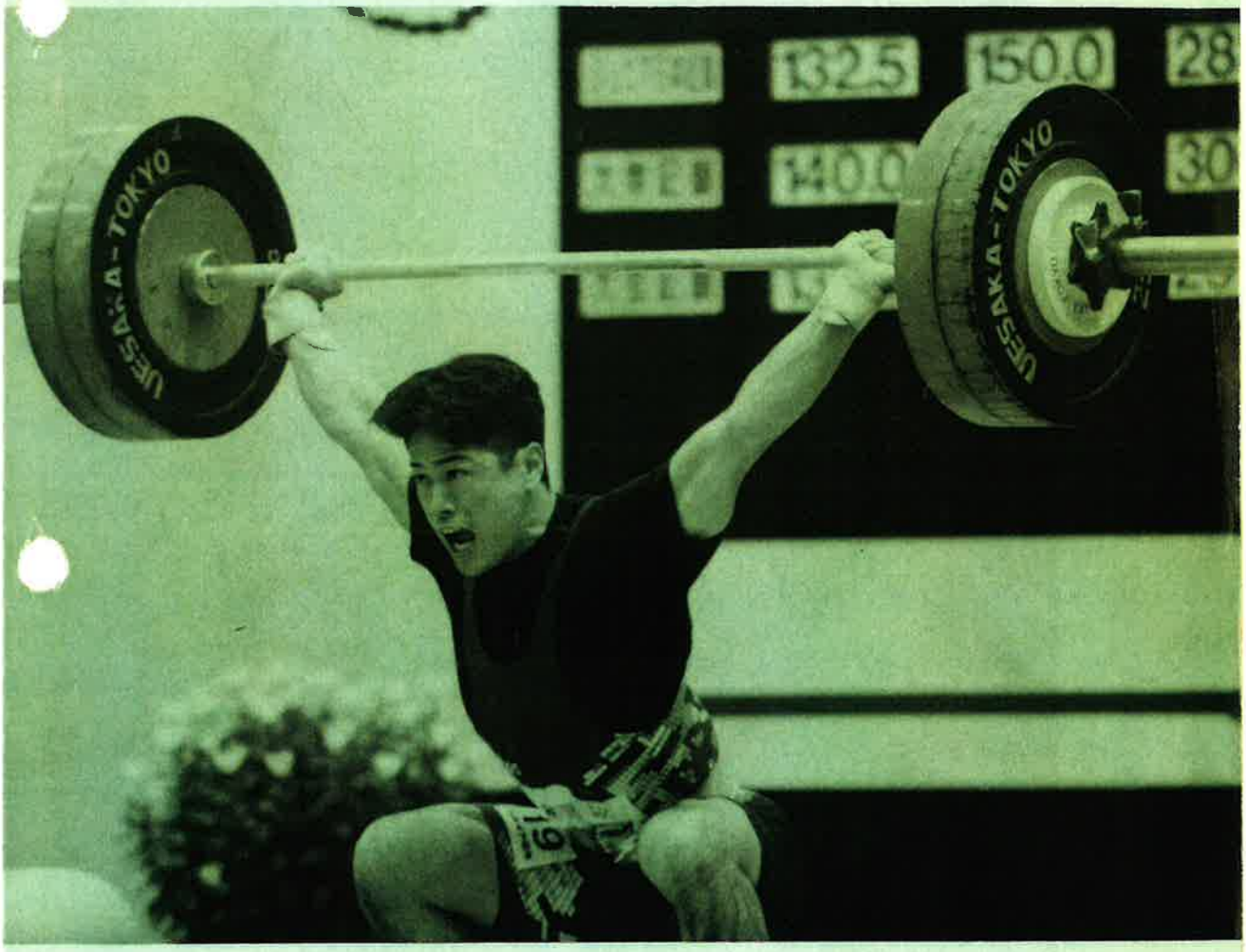
Japan Weightlifting Association

ウエイトリフティング



1998 No. 71

㈳日本ウエイトリフティング協会会報

ウエイトリフティング　*No.71*

目　　次

第18回ＪＯＣ杯ジュニア全日本選手権大会 ……3

第13回全国高等学校選抜大会 ……6

第27回オリンピック競技大会（2000年シドニー大会）
　　ウエイトリティング競技について ……10

第１回世界大学選手権大会 ……12

思い出のアルバム ……16

「力」の民話・伝説 ……18

第44回全日本学生個人選手権大会
第10回全日本女子学生選手権大会 ……23

第58回全日本選手権・第12回全日本女子選手権大会 ……28

第16回全日本マスターズ選手権大会 ……34

トレーニング・クラブ紹介 ……39

ナショナル合宿を訪ねて ……40

第24回男子・第４回女子ジュニア世界選手権大会 ……42

ウエイトリフティングと共に42年間　安藤かほるさん ……52

日本公認記録一覧表 ……53

平成10年度競技会開催計画（案） ……56

1998年度主要競技日程 ……58

賛助会員募集 ……59

表紙写真：第52回なみはや国体64kg級優賞した宮路由久選手（鹿児島）のスナッチ135kg

平成９年度ＪＯＣジュニアオリンピックカップ
第18回全日本ジュニアウエイトリフティング選手権大会

1998年（平成10年）３月14･15日　埼玉県上尾スポーツ研修センター

平成９年度、ＪＯＣ・ジュニア・オリンピックカップ、第18回全日本ジュニアウエイトリフティング選手権大会が新階級のもと全国規模初の文字通り登竜門として３月14日15日の両日埼玉県上尾市スポーツ研修センターで実施された。

大会には（社）日本ＷＬ協会会長林克也氏をはじめ全国有力高校監督、選手、大学監督、学生等男女有望選手が参加した。新階級では「女子」48,53,58,63,69,75,＋75,「男子」56,62,69,77,85,94,105,＋105の15階級について今までの常識では予想しがたい激戦が展開された。

男子では　56kg級（54,59kg級）62kg級（59,64kg級）で、女子でも軽量クラスで接戦となった。

試合終了後世界ジュニア選手権大会（ブルガリアーソフィア）第１回世界大学選手権大会代表が強化委員会により決定発表された。

男子世界ジュニア代表

56kg級	菊妻　康司	（明大）
	山田　政晴	（前橋育英高）
62kg級	今村　俊雄	（日大）
69kg級	中條　桂良	（中大）
77kg級	木曽川　章	（法大）
＋105kg級	福田　行延	（日体大）

女子世界ジュニア代表

48kg級	野村　依可	（日体大）
	松宮紅美恵	（日体大）
53kg級	木全　洋美	（日体大）
58kg級	平良　朝美	（日体大）
69kg級	景山　美野	（平成国際大）
75kg級	藤原　広美	（　〃　）

世界大学選手権

男子	62kg級	崎村　公貴	（明大）
	85kg級	鈴木　和美	（明大）
	＋105kg級	樋口　忠之	（中大）
女子	48kg級	二柳かおり	（平成国際大）
	53kg級	今岡　益美	（日体大）
	58kg級	辻　美帆	（立命館大）

以上男子９名、女子９名が日本代表に選ばれた。

いづれも新階級であり最優秀選手には菊妻康司（明大）が選ばれ、将来飛躍の期待が高まった。

JOCジュニアオリンピックカップ　第１８回全日本ジュニア選手権大会

●平成１０年３月１４日［男子56Kg級～77Kg級・女子48Kg級～63Kg級］・１５日［男子85Kg級～+105Kg級・女子69Kg級～+75Kg級］
●埼玉県立スポーツ研修センター（上尾市）

【 男子 】

56Kg級

順位	氏名	都道府県名	所属	生年	体重	スナッチ 1	スナッチ 2	スナッチ 3	クリーン&ジャーク 1	クリーン&ジャーク 2	クリーン&ジャーク 3	ベスト スナッチ	ベスト ジャーク	トータル
1	菊妻 康司	兵庫	明治大学	1978	55.40	92.5	95	97.5	125	130	132.5	97.5	132.5	230
2	末廣 雄一	山形	日本大学	1979	54.80	90	95	97.5	112.5	117.5×	120	97.5	120	217.5
3	山田 政晴	群馬	前橋育英高校	1980	55.40	90 ×	90	92.5×	125	130 ×	130 ×	90	125	215
4	横井 卓哉	大阪	大阪工業大学高校	1980	55.55	85	90 ×	90 ×	110	115	117.5×	85	115	200
	小野 剛義	愛知	大阪商業大学	1978	55.05	87.5×	87.5	90 ×	（キ）	—	—	87.5	—	—

62Kg級

順位	氏名	都道府県名	所属	生年	体重	スナッチ 1	スナッチ 2	スナッチ 3	クリーン&ジャーク 1	クリーン&ジャーク 2	クリーン&ジャーク 3	ベスト スナッチ	ベスト ジャーク	トータル
1	今村 俊雄	山梨	日川高校	1979	59.20	97.5	102.5	105	130	135	137.5	105	137.5	242.5
2	川原 修司	岡山	早稲田大学	1978	61.70	100 ×	100	105	125	130	135 ×	105	130	235
3	矢野 博志	島根	日本大学	1978	61.70	97.5	102.5	107.5×	130	135 ×	137.5×	102.5	130	232.5
4	近藤 伸次	北海道	士別商業高校	1979	61.90	102.5	107.5×	107.5×	130	135 ×	137.5×	102.5	130	232.5
5	古屋 政樹	山梨	日川高校	1979	61.35	95	100 ×	100	125	127.5×	127.5	100	127.5	227.5
6	上野 修	愛知	大阪商業大学	1978	60.15	97.5×	97.5	100	120	122.5	125	100	125	225
7	清水 幸夫	埼玉	埼玉栄高校	1979	60.50	97.5	102.5×	102.5×	122.5	127.5	130 ×	97.5	127.5	225

69Kg級

順位	氏名	都道府県名	所属	生年	体重	スナッチ 1	スナッチ 2	スナッチ 3	クリーン&ジャーク 1	クリーン&ジャーク 2	クリーン&ジャーク 3	ベスト スナッチ	ベスト ジャーク	トータル
1	中條 桂良	群馬	中央大学	1978	68.35	115	120	122.5	145	150 ×	150 ×	122.5	145	267.5
2	木曽川 章	山梨	日川高校	1979	68.70	110 ×	110	112.5×	140	145	150 ×	110	145	255
3	鈴木 英治	愛知	大阪商業大学	1978	67.50	105 ×	105	110 ×	127.5	132.5	137.5	105	137.5	242.5
4	石原 知典	大阪	大阪工業大学高校	1980	68.25	105 ×	105 ×	105	125	132.5	137.5×	105	132.5	237.5
	岩岡 怜	広島	明治大学	1978	67.65	107.5	112.5×	112.5	135 ×	135 ×	137.5×	112.5	0	—
	和田 太郎	兵庫	明治大学	1978	68.55	100	105	107.5×	125 ×	125 ×	125 ×	105	0	—

77Kg級

順位	氏名	都道府県名	所属	生年	体重	スナッチ 1	スナッチ 2	スナッチ 3	クリーン&ジャーク 1	クリーン&ジャーク 2	クリーン&ジャーク 3	ベスト スナッチ	ベスト ジャーク	トータル
1	橋本 丈	埼玉	拓殖大学	1979	76.65	110	115	117.5×	150 ×	150 ×	155	115	155	270
2	天野 成仁	山梨	日本大学	1979	74.80	115	120	125 ×	140 ×	140	147.5	120	147.5	267.5
3	吉岡 史生	茨城	早稲田大学	1978	76.85	122.5×	122.5	127.5×	142.5	145 ×	145 ×	122.5	142.5	265
4	慶田 英作	沖縄	明治大学	1978	72.15	112.5	117.5	120 ×	142.5	150 ×	150 ×	117.5	142.5	260
5	金城 善人	沖縄	法政大学	1979	76.35	107.5	112.5	115 ×	140	147.5	152.5×	112.5	147.5	260
6	諏訪 忠	熊本	拓殖大学	1978	76.35	110	115	120 ×	135	140	145 ×	115	140	255
7	熊川 大	熊本	日本体育大学	1978	75.30	100	105 ×	105	135	140	145 ×	105	140	245

85Kg級

順位	氏名	都道府県名	所属	生年	体重	スナッチ 1	スナッチ 2	スナッチ 3	クリーン&ジャーク 1	クリーン&ジャーク 2	クリーン&ジャーク 3	ベスト スナッチ	ベスト ジャーク	トータル
1	内之倉太純	宮崎	日本体育大学	1978	82.20	120	125	130	140	145	150	130	150	280
2	山田 晃久	山口	明治大学	1978	83.85	112.5	117.5	120 ×	147.5×	147.5	155 ×	117.5	147.5	265

94Kg級

順位	氏名	都道府県名	所属	生年	体重	スナッチ 1	スナッチ 2	スナッチ 3	クリーン&ジャーク 1	クリーン&ジャーク 2	クリーン&ジャーク 3	ベスト スナッチ	ベスト ジャーク	トータル
1	佐藤 彰紘	宮崎	鵬翔高校	1979	91.85	120	125 ×	125	150	155	160 ×	125	155	280
2	園山 昇	福岡	法政大学	1978	90.90	120 ×	120	125 ×	150	155	160 ×	120	155	275
3	水田 剛史	大阪	大阪工業大学高校	1980	91.95	115	120 ×	120 ×	150	155 ×	160 ×	115	150	265
4	岩本 規生	岡山	明治大学	1979	92.40	115	120	122.5×	140	147.5×	147.5×	120	140	260

105Kg級

順位	氏名	都道府県名	所属	生年	体重	スナッチ 1	スナッチ 2	スナッチ 3	クリーン&ジャーク 1	クリーン&ジャーク 2	クリーン&ジャーク 3	ベスト スナッチ	ベスト ジャーク	トータル
1	村山 厚史	群馬	法政大学	1978	96.20	120	125	130 ×	150	157.5	162.5×	125	157.5	282.5
2	狩山 悟	岡山	明治大学	1978	95.40	115 ×	115	120	135	140	147.5×	120	140	260
3	松崎 優介	熊本	鎮西高校	1979	102.45	112.5	117.5×	117.5×	145	150 ×	150 ×	112.5	145	257.5
4	井上 大	沖縄	明治大学	1978	98.75	110	115 ×	115 ×	145 ×	145 ×	145	110	145	255
5	中森 達治	宮城	日本体育大学	1979	99.80	110	115	117.5×	140 ×	140 ×	140	115	140	255

+105Kg級

順位	氏名	都道府県名	所属	生年	体重	スナッチ 1	スナッチ 2	スナッチ 3	クリーン&ジャーク 1	クリーン&ジャーク 2	クリーン&ジャーク 3	ベスト スナッチ	ベスト ジャーク	トータル
1	福田 行延	埼玉	日本体育大学	1978	108.55	130	135 ×	135	170	175	180	135	180	315
2	屋嘉 拓三	沖縄	法政大学	1979	114.45	120	125	130	160 ×	160	165	130	165	295
3	茂野 正城	山梨	日大明誠高校	1979	114.35	120	125	130 ×	155	160	165	125	165	290

【 女子 】

48Kg級

順位	氏名	都道府県名	所属	生年	体重	スナッチ 1	スナッチ 2	スナッチ 3	クリーン&ジャーク 1	クリーン&ジャーク 2	クリーン&ジャーク 3	ベスト スナッチ	ベスト ジャーク	トータル
1	野村 依可	兵庫	須磨友が丘高校	1980	47.75	65	67.5	70 ×	85 ×	85	87.5	67.5	87.5	155
2	木村 江里	兵庫	須磨友が丘高校	1982	46.65	42.5	47.5×	47.5×	52.5	57.5×	57.5	42.5	57.5	100

53Kg級

1	木全 洋美	愛知	日本体育大学	1978	51.80	65	67.5	70	87.5	90	92.5	70	92.5	162.5
2	松宮紅美恵	三重	日本体育大学	1979	49.80	62.5×	62.5	67.5	85 ×	85	90	67.5	90	157.5
3	小谷 麻美	京都	加悦谷高校	1981	52.45	55	57.5	60	70	72.5	75	60	75	135
4	中田 恵美	兵庫	須磨友が丘高校	1981	52.50	50	52.5×	52.5	67.5	70	72.5×	52.5	70	122.5
5	藤原 純子	大阪	大阪工業大学高校	1979	52.80	50	55 ×	55 ×	65	70	72.5×	50	70	120

58Kg級

1	平良 朝美	沖縄	糸満高校	1979	55.70	65 ×	65	70 ×	85	87.5	90 ×	65	87.5	152.5
2	真利ちあき	兵庫	三木東高校	1980	53.05	55	57.5×	57.5×	72.5	75	77.5	55	77.5	132.5
3	石川ゆうか	京都	加悦谷高校	1980	53.15	55 ×	55 ×	55	72.5	75	80 ×	55	75	130
4	横山 潤子	兵庫	舞子高校	1981	54.70	52.5	55 ×	55 ×	60	65	67.5	52.5	67.5	120
	広野 由可	京都	加悦谷高校	1981	57.25	55 ×	55	60 ×	65	70 ×	70 ×	55	65	120

63Kg級

1	有吉 光代	京都	加悦谷高校	1979	61.25	65 ×	65	67.5	82.5	85 ×	(キ)	67.5	82.5	150
2	浦中 瀧帆	和歌山	和歌山工業高校	1979	60.95	62.5×	62.5	65 ×	77.5	80	82.5	62.5	82.5	145
3	田畑 寿恵	石川	珠洲実業高校	1980	62.15	62.5×	62.5×	62.5	82.5	85 ×	85 ×	62.5	82.5	145
4	植田裕美子	茨城	日本体育大学	1978	60.60	60	65 ×	65 ×	70	75	82.5×	60	75	135
5	高橋 和子	京都	加悦谷高校	1981	61.85	50	55	57.5×	65	70	72.5	55	72.5	127.5

69Kg級

1	景山 美野	埼玉	平成国際大学	1978	67.70	75 ×	75	77.5	97.5	100	102.5×	77.5	100	177.5
2	鈴木 由美	新潟	新潟北高校	1980	68.45	55	57.5×	60 ×	70 ×	70	75	55	75	130
	橋本 宏美	兵庫	神戸文化短期大学	1978	67.00	67.5×	67.5×	67.5×	77.5	82.5	85	0	85	—
	梅田 礼子	石川	珠洲実業高校	1980	63.05	65 ×	65 ×	65 ×	72.5	77.5×	(キ)	0	72.5	—

75Kg級

1	藤原 広実	京都	平成国際大学	1978	72.15	87.5	92.5	95	105	110	115 ×	95	110	205
2	下玉利 瞳	宮崎	小林工業高校	1981	73.00	62.5	65	67.5	72.5	75	77.5×	67.5	75	142.5

+75Kg級

1	辻 美帆	京都	立命館大学	1979	75.90	80 ×	80	85	100 ×	100	105	85	105	190
2	佐々木生子	岩手	前沢高校	1979	80.00	55 ×	55 ×	57.5	70	75	80 ×	57.5	75	132.5
	竹内 楓	京都	加悦谷高校	1981	79.55	50 ×	50	55 ×	65 ×	65	72.5	50	72.5	122.5

第13回全国高等学校選抜大会

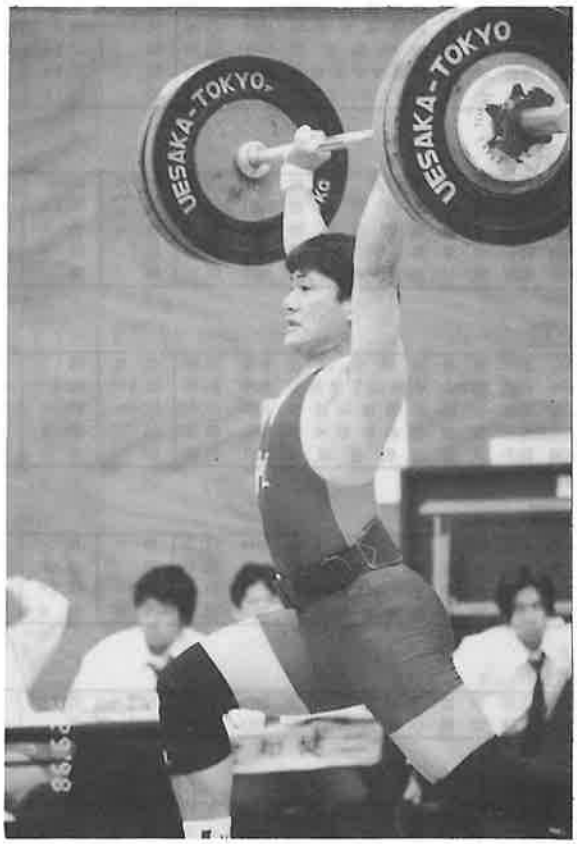
1998年（平成10年）３月28･29日　東京都大田区大森スポーツセンター

平成９年度全国高校選抜（男・女）大会は３月28日(土)･29日(日)の両日東京都大田区大森スポーツセンターで開催された。
本年は首都東京では久し振りに全国各地から全国高体連専門部の指名により男女110名の精鋭が参加した。

今回から新階級で競技会が行われ、高校生には男子（53,56,62,69,77,85,94,105,＋105）９階級で激戦が展開されました。

特に男子は高校生育成、強化の観点から53kgが新設された。

大会補助役員として高校生、大学生のほか高校、大学、実業団の先生方が熱心に競技運営の陰の力として、活躍、今回は初めて日体大ＷＬ部先輩が主力となり器具係を担当されていて、出場選手は勿論、主催者等を大変喜ばした。各クラスは新階級でとまどいはあったが高校生らしいはつらつとした試合が展開され、高校生の活躍に応援席も満席で盛りあがる大会となった。



77kg級優勝　松元　（中部工業高校）ジャーク137・5kg

陰の力となって活躍した日体大女子学生

第１３回全国高等学校選抜大会

●平成１０年３月２８日［男子53Kg級～69Kg級・女子全階級］・２９日［男子77Kg級～+105Kg級］　●大森スポーツセンター（大田区）

【 男子 】

53Kg級

順位	氏名	都道府県名	学校名	生年	学年	体重	スナッチ 1	スナッチ 2	スナッチ 3	クリーン&ジャーク 1	クリーン&ジャーク 2	クリーン&ジャーク 3	ベスト スナッチ	ベスト ジャーク	トータル
1	吉村 卿真	熊本	鎮西高校	1980	2	52.94	80 ×	80	85 ×	107.5	110 ×	112.5×	80	107.5	187.5
2	嶺井 幸栄	沖縄	南部工業高校	1981	2	50.26	75	77.5×	77.5	102.5	105	107.5	77.5	107.5	185
3	藤原 幸仁	岡山	倉敷商業高校	1980	2	62.64	75	80	82.5×	100	105	110 ×	80	105	185
4	古庄 康夫	徳島	城北高校	1981	2	52.58	75	80	82.5	100 ×	100	105 ×	82.5	100	182.5
5	杉本 正治	大阪	大阪工業大高校	1980	2	52.38	70 ×	70	75	90	95 ×	95 ×	75	90	165
6	大森 浩樹	岡山	倉敷商業高校	1980	2	52.44	70	75	77.5×	90	95 ×	95 ×	75	90	165
7	古屋 伸	山梨	日川高校	1980	2	52.70	75 ×	75 ×	75	90	95 ×	97.5×	75	90	165
8	相馬 正範	青森	柏木農業高校	1980	2	51.98	70	75 ×	75 ×	85	90	92.5	70	92.5	162.5
9	小泉 昌弘	静岡	沼津学園高校	1980	2	62.66	70	72.5×	75 ×	90	95 ×	95 ×	70	90	160
	友國 永吉	岡山	水島工業高校	1981	2	52.74	72.5	75	77.5	95 ×	95 ×	95 ×	77.5	0	—
	知念 幸也	沖縄	糸満高校	1980	2	52.06	75	80 ×	80 ×	95 ×	95 ×	95 ×	75	0	—

56Kg級

1	齊藤 文春	福島	川俣高校	1980	2	54.90	80	85 ×	85 ×	102.5	105	107.5×	80	105	185
2	大友 宏樹	茨城	磯原高校	1981	2	55.06	77.5	80 ×	80	97.5×	97.5	105	80	105	185
3	片平 晋大	兵庫	須磨友が丘高校	1980	2	55.06	80 ×	80	82.5×	95	102.5	107.5×	80	102.5	182.5
4	下地 伸明	沖縄	糸満高校	1980	2	55.26	77.5	82.5	85 ×	95	100 ×	100	82.5	100	182.5
5	小川 竜也	神奈川	神田高校	1980	2	55.48	77.5	82.5	85	97.5	102.5×	102.5×	85	97.5	182.5
6	志村 悟	山梨	桂高校	1981	1	55.04	75	80	82.5×	95	100 ×	100 ×	80	95	175

62Kg級

1	川島 正敏	茨城	石岡第一高校	1980	2	61.48	92.5	97.5	100 ×	125	130 ×	130	97.5	130	227.5
2	山田 政晴	群馬	前橋育英高校	1980	2	57.74	87.5	92.5	95 ×	125 ×	125 ×	125	92.5	125	217.5
3	船田 晃大	熊本	鎮西高校	1981	2	60.82	90 ×	90	95	120 ×	120	125 ×	95	120	215
4	鶴田 悠	山梨	日川高校	1980	2	61.46	95	100 ×	100 ×	115	120	122.5×	95	120	215
5	吉田真一郎	岩手	盛岡工業高校	1980	2	60.18	90	92.5	95 ×	115	117.5×	117.5	92.5	117.5	210
6	具志堅尚也	沖縄	南部工業高校	1980	2	61.40	95	97.5×	97.5×	110	115 ×	115	95	115	210
7	速水 雅浩	熊本	鎮西高校	1980	2	61.34	82.5	87.5×	87.5	120	125 ×	127.5×	87.5	120	207.5
8	新垣 友喜	沖縄	糸満高校	1980	2	61.94	90 ×	90 ×	90	115	120 ×	122.5×	90	115	205
9	伊藤 雅広	千葉	八千代西高校	1980	2	61.10	90	95 ×	95 ×	110	115 ×	117.5×	90	110	200
10	高島 正人	香川	多度津工業高校	1981	2	61.84	85	87.5×	87.5×	110	112.5	115	85	115	200

69Kg級

1	平良 次悦	沖縄	糸満高校	1981	2	67.04	95	100	102.5	125 ×	125	127.5	102.5	127.5	230
2	森田 大介	滋賀	堅田高校	1980	2	67.80	95	97.5	100	120	125	127.5	100	127.5	227.5
3	杉岡 衛	兵庫	明石南高校	1980	2	66.82	100	105 ×	105 ×	120	125	127.5×	100	125	225
4	山本 茂令	京都	加悦谷高校	1980	2	67.80	100	105 ×	105 ×	125	130 ×	130 ×	100	125	225
5	岩舘 宏器	岩手	盛岡工業高校	1981	2	66.58	90	95	97.5	117.5	122.5	125	97.5	125	222.5
6	兼島 志盛	沖縄	豊見城高校	1980	2	67.86	95 ×	95	100	120	122.5	127.5×	100	122.5	222.5
7	片山喜久治	埼玉	吉川高校	1980	2	65.06	95 ×	95 ×	95	120	125	130 ×	95	125	220
8	小林 司	宮城	柴田農林高校	1980	2	66.86	92.5	95	97.5	120	125 ×	125 ×	97.5	120	217.5
9	島 光一	福島	田村高校	1981	2	68.34	95	100 ×	100 ×	120 ×	120 ×	120	95	120	215
10	山下 彰規	山口	下関工業高校	1980	2	67.74	90 ×	90	95 ×	120	125 ×	125 ×	90	120	210
11	松本 篤	栃木	小山北桜高校	1981	2	68.42	95	100 ×	100 ×	115	120 ×	120 ×	95	115	210
12	松崎 泰裕	熊本	鎮西高校	1981	1	65.30	90	95 ×	95 ×	112.5	117.5	122.5×	90	117.5	207.5
	生田 隆仁	山形	羽黒高校	1980	2	68.58	100 ×	100 ×	100 ×	115	120 ×	120	0	120	—

77Kg級

順位	氏名	都道府県名	学校名	生年	学年	体重	スナッチ 1	スナッチ 2	スナッチ 3	クリーン&ジャーク 1	クリーン&ジャーク 2	クリーン&ジャーク 3	ベスト スナッチ	ベスト ジャーク	トータル
1	松元 隆治	沖縄	中部工業高校	1980	2	75.48	102.5	105	107.5	135	137.5	145 ×	107.5	137.5	245
2	岸本 健嗣	兵庫	明石南高校	1980	2	72.36	100	105 ×	105	130	135	140 ×	105	135	240
3	井上 聡	徳島	徳島工業高校	1980	2	73.40	105	110 ×	112.5×	130	135 ×	135 ×	105	130	235
4	田中 裕也	京都	加悦谷高校	1980	2	75.60	105	110 ×	110 ×	125	130 ×	130	105	130	235
5	仲間 堅人	沖縄	糸満高校	1981	2	73.78	95	100 ×	100	125	130 ×	132.5	100	132.5	232.5
6	佐藤 貴士	山梨	日川高校	1980	2	75.86	100	105 ×	105	120	125	127.5	105	127.5	232.5
7	松井 秀樹	香川	多度津工業高校	1980	2	76.38	97.5	102.5	105	122.5×	122.5	127.5×	105	122.5	227.5
8	深代 和良	群馬	利根実業高校	1980	2	76.94	97.5	102.5	105 ×	120	125 ×	125	102.5	125	227.5
9	増山 悦也	栃木	小山南高校	1981	2	74.74	92.5	97.5×	97.5	122.5	127.5×	127.5	97.5	127.5	225
10	角 貴士	石川	珠洲実業高校	1981	2	75.10	95	100	102.5×	125 ×	125	130 ×	100	125	225
11	檜垣 宏輔	山梨	日大明誠高校	1981	1	75.58	95	100 ×	100	125	130 ×	135 ×	100	125	225
12	愛知 健二	岐阜	土岐商業高校	1980	2	75.30	100 ×	100	105 ×	115	120	125 ×	100	120	220
13	二星 隆太	兵庫	淡路農業高校	1981	2	75.64	95 ×	95	100 ×	120	127.5×	127.5×	95	120	215
14	吉原 隆二	北海道	士別商業高校	1980	2	71.98	95	100 ×	100 ×	110	115 ×	115 ×	95	110	205

85Kg級

1	今倉 義弘	徳島	貞光工業高校	1980	2	82.54	105	110	112.5	130	135	137.5×	112.5	135	247.5
2	小笠原 昇	宮城	柴田農林高校	1981	2	80.56	102.5	107.5	110	130	135	140 ×	110	135	245
3	藪田 弘二	京都	加悦谷高校	1980	2	84.08	105	110 ×	110	130	135	140 ×	110	135	245
4	早乙女拓也	栃木	小山高校定時制	1981	2	77.54	100	102.5×	105 ×	127.5	130	135	100	135	235
5	長谷部弘志	愛知	愛知工大名電高	1980	2	83.20	105	110 ×	110 ×	120 ×	120	127.5×	105	120	225
6	小曽根寿人	東京	城西大学附属高	1980	2	83.18	92.5	97.5	110 ×	115	122.5	125	97.5	125	222.5
7	森本 卓矢	高知	高知東高校	1980	2	83.82	95	100 ×	100 ×	125 ×	125 ×	125	95	125	220
	大城 秀彰	沖縄	沖縄工業高校	1980	2	80.68	100 ×	100 ×	100	125 ×	125 ×	125 ×	100	0	—
	戸知 諭	茨城	石岡第一高校	1980	2	83.22	100	105 ×	105 ×	122.5×	122.5×	122.5×	100	0	—

94Kg級

1	大森 勤	秋田	金足農業高校	1981	2	92.50	112.5	117.5	120	142.5	150	152.5×	120	150	270
2	水田 剛史	大阪	大阪工業大高校	1980	2	92.22	110	115	117.5×	150	155 ×	155 ×	115	150	265
3	當間 悠希	沖縄	南部工業高校	1981	2	91.96	105	107.5	110 ×	132.5	135 ×	135 ×	107.5	132.5	240
4	真鍋 直之	香川	多度津工業高校	1981	2	91.90	100	105 ×	105	130	135 ×	137.5×	105	130	235
5	出合 裕司	北海道	士別高校	1981	1	92.72	97.5	102.5	105	125 ×	125	130	105	130	235
6	岩本 芳忠	静岡	沼津学園高校	1980	2	92.88	100	105 ×	105	125	130	132.5×	105	130	235
7	岩田健太郎	京都	鳥羽高校	1981	2	91.74	102.5×	102.5	105 ×	127.5	132.5×	132.5×	102.5	127.5	230
8	西村 雅道	山梨	吉田高校	1980	2	92.52	95	100	102.5	122.5	127.5	130 ×	102.5	127.5	230
9	勝田 真吾	栃木	葛生高校	1981	2	87.10	92.5	97.5	100	120	125	127.5	100	127.5	227.5

105Kg級

1	天野 満	山梨	吉田高校	1981	2	99.84	110	115 ×	115	145	150	155	115	155	270
2	山口 大介	山梨	吉田高校	1980	2	98.98	110	115	117.5×	147.5	152.5×	152.5	115	152.5	267.5
3	佐藤 政幸	山形	羽黒高校	1980	2	97.40	115	120 ×	120 ×	135	140	147.5×	115	140	255
4	堀江 幸成	栃木	葛生高校	1980	2	96.26	100	105 ×	105 ×	130	135 ×	135 ×	100	130	230
5	加崎 正雄	埼玉	吉川高校	1980	2	100.16	105 ×	105 ×	105	120	125	130 ×	105	125	230
6	中嶋 浩一	青森	柏木農業高校	1981	1	99.84	92.5	97.5×	100	122.5	127.5×	127.5	100	127.5	227.5

+105Kg級

1	太田 広之	山梨	吉田高校	1980	2	105.04	112.5	117.5	120	135	137.5	140	120	140	260
2	安谷屋鋼平	沖縄	辺土名高校	1980	2	108.60	107.5×	107.5	112.5	140	145	150 ×	112.5	145	257.5
3	崔 斗隆	岡山	水島工業高校	1981	2	118.52	115	120	122.5×	137.5	140 ×	142.5×	120	137.5	257.5
4	菅沼 祐介	埼玉	吉川高校	1980	2	105.02	105	107.5	110 ×	140	145	150 ×	107.5	145	252.5
5	山中 治樹	青森	五所川原工業高	1980	2	105.32	100	105	107.5×	130	140 ×	140 ×	105	130	235
6	渡辺 幸人	秋田	金足農業高校	1981	1	107.68	95	100	105 ×	125	130	135 ×	100	130	230

【 女子 】

48Kg級

順位	氏名	都道府県名	学校名	生年	学年	体重	スナッチ 1	スナッチ 2	スナッチ 3	クリーン&ジャーク 1	クリーン&ジャーク 2	クリーン&ジャーク 3	ベスト スナッチ	ベスト ジャーク	トータル
1	寺尾真紀子	埼玉	埼玉栄高校	1980	2	47.84	52.5×	52.5	55	60	65	67.5	55	67.5	122.5
2	木村 江里	兵庫	須磨友が丘高校	1982	1	45.82	45	47.5	50 ×	55	57.5	60	47.5	60	107.5
3	吉原 早苗	岡山	倉敷商業高校	1981	1	47.24	42.5	45 ×	45 ×	52.5	55	57.5	42.5	57.5	100

53Kg級

1	大竹 櫻	埼玉	埼玉栄高校	1981	2	52.30	60	62.5	65	80	85	87.5×	65	85	150
2	親川 梨香	沖縄	沖縄尚学高校	1980	2	52.50	55	60	62.5	72.5	75 ×	75	62.5	75	137.5
3	石川ゆうか	京都	加悦谷高校	1980	2	52.70	55 ×	55	60	75	80 ×	80 ×	60	75	135
4	植木美麻里	埼玉	埼玉栄高校	1980	2	52.74	55	60	62.5×	70	72.5	80 ×	60	72.5	132.5
5	佐野 美奈	三重	石薬師高校	1981	1	51.94	50	52.5	55	65	67.5	70 ×	55	67.5	122.5
6	谷口 美子	京都	加悦谷高校	1980	2	52.58	47.5	52.5	55	62.5	67.5×	67.5	55	67.5	122.5
7	増田 理恵	岐阜	土岐商業高校	1981	1	52.70	50	52.5	55	65	67.5×	67.5	55	67.5	122.5
8	田中 佳子	岡山	倉敷商業高校	1980	2	52.18	47.5×	47.5	52.5×	65	70	72.5×	47.5	70	117.5
9	中田 恵美	兵庫	須磨友が丘高校	1981	1	52.28	50 ×	50	52.5×	67.5×	67.5	72.5×	50	67.5	117.5
10	須藤栄里香	三重	石薬師高校	1981	1	52.72	52.5	55 ×	55	62.5×	62.5	65 ×	55	62.5	117.5
11	八田佳渚子	北海道	札幌第一高校	1981	2	48.32	45	50 ×	50	55	60 ×	60 ×	50	55	105

58Kg級

1	針谷 望	埼玉	埼玉栄高校	1980	2	56.88	60	65	67.5×	80	82.5	85	65	85	150
2	江浦佐知子	京都	鳥羽高校	1980	2	53.54	60	62.5	65 ×	72.5	75	77.5×	62.5	75	137.5
3	小谷 麻美	京都	加悦谷高校	1981	1	54.00	55 ×	55	60	72.5	77.5	80 ×	60	77.5	137.5
4	真利ちあき	兵庫	三木東高校	1980	2	53.82	55	57.5	60 ×	72.5	75	77.5×	57.5	75	132.5
5	広野 由可	京都	加悦谷高校	1981	1	56.96	60	65 ×	65 ×	65	70	72.5	60	72.5	132.5
6	横山 潤子	兵庫	舞子高校	1981	2	54.04	52.5	55	57.5	65	67.5	70 ×	57.5	67.5	125
7	岸本 恵美	兵庫	須磨友が丘高校	1981	2	57.14	52.5	55	57.5×	65	70	72.5×	55	70	125
8	田中 美里	岐阜	可児高校	1980	2	57.14	45	47.5	52.5	65	70	72.5×	52.5	70	122.5
	東恩納聖子	沖縄	豊見城高校	1980	2	55.98	57.5×	60 ×	60 ×	70	75 ×	75 ×	0	70	—

63Kg級

1	大倉 妙子	埼玉	埼玉栄高校	1980	2	60.10	62.5	67.5	70 ×	82.5	87.5	90	67.5	90	157.5
2	田畑 寿恵	石川	珠洲実業高校	1980	2	62.26	62.5	65 ×	65	85	90 ×	90 ×	65	85	150
3	仁見 郁代	栃木	小山南高校	1980	2	60.34	55	60	62.5	67.5	72.5×	72.5	62.5	72.5	135
4	高橋 和子	京都	加悦谷高校	1981	1	61.70	57.5×	57.5	62.5×	67.5	72.5×	72.5×	57.5	67.5	125

69Kg級

1	小西 洋子	京都	鳥羽小西	1980	2	64.46	60	62.5	65 ×	82.5	87.5×	87.5×	62.5	82.5	145
2	梅田 礼子	石川	珠洲実業高校	1980	2	63.14	65	67.5×	67.5×	75	80 ×	80 ×	65	75	140
3	澤井美代子	埼玉	埼玉栄高校	1981	1	63.30	55 ×	55 ×	55	72.5	75	77.5	55	77.5	132.5
4	池田 素子	京都	加悦谷高校	1981	2	63.54	55	57.5	60 ×	70	75 ×	75 ×	57.5	70	127.5

75Kg級

1	下玉利 唯	宮崎	小林工業高校	1981	1	72.38	62.5×	62.5	65 ×	72.5	75	77.5	62.5	77.5	140
2	鈴木 由美	新潟	新潟北高校	1980	2	70.24	57.5	60 ×	60 ×	75	80 ×	82.5×	57.5	75	132.5

+75Kg級

1	竹内 楓	京都	加悦谷高校	1981	1	81.74	55	60 ×	60 ×	70	75 ×	75 ×	55	70	125

第27回オリンピック競技大会（2000年シドニー大会）ウエイトリフティング競技について

1998年ＩＷＦ総会において、2000年シドニーオリンピック大会の参加資格について1997年に決定した内容を一部改め下記のとおり決定した。

1　新階級

「男子」　56kg級　62kg級　69kg級　77kg級　85kg級　94kg級　105kg級　＋105kg級　以上８階級

「女子」　48kg級　53kg級　58kg級　63kg級　69kg級　75kg級　＋75kg級　以上７階級

※　新階級は、1998年１月１日から実施する。

2　2000シドニーオリンピック大会予選方法

シドニー大会は、男子８階級・女子７階級で実施する。

(1)シドニー大会出場総選手数は、男女合わせて250名。

内訳　・　男子　170名
　　・　女子　70名
　　・　ワイルドカード10名（男女）
　　合計　250名

(2)男子予選方法と参加資格付与数

ア）1999年の世界選手権大会で予選会を実施し、国別対抗戦27位までの国に参加資格を与える。

1999年世界選手権	参加資格数	資格獲得数	合計
１位～６位	８名	６ヵ国×８名	48名
７位～12位	６名	６ヵ国×６名	36名
13位～18位	５名	６ヵ国×５名	30名
19位～24位	３名	６ヵ国×３名	18名
25位～27位	２名	３ヵ国×２名	６名
計			138名

イ）上記で28位以下の国に対しては、地域大会（大陸大会）で予選会を実施し、次表のとおり参加資格を与える。

国別の得点は、１位：28点、２位：25点、３位：23点とし、４位以下には与えない。

この大会は、オリンピック開催年の５月31日までに終了するものとする。

地域大会	資格獲得数(国別)	合計
アフリカ地区	１位国～３位国・・各１名	３名
アジア地区	１位国・・・・・・・２名 ２位国～４位国・・各１名	５名
ヨーロッパ地区	１位国・・・・・・・２名 ２位国～４位国・・各１名	５名
北アメリカ地区	１位国～４位国・・各１名	４名
オセニア地区	１位国～４位国・・各１名	４名
南アメリカ地区	１位国～３位国・・各１名	３名
計		24名

(3)女子予選方法と参加資格付与数

ア）1999年の世界選手権大会で予選会を実施し、国別対抗戦15位までの国に参加資格を与える。

イ）上記で16位以下の国に対しては、地域大会（大陸大会）で予選会を実施し、次表のとおり参加資格を与える。

1999年世界選手権	参加資格数	資格獲得数	合計
１位～６位	４名	６ヵ国×４名	24名
７位～12位	３名	６ヵ国×３名	18名
13位～15位	２名	３ヵ国×２名	６名
計			48名

国別の得点は、１位：28点、２位：25点、３位：23点とし、４位以下には与えない。

この大会は、オリンピック開催年の5月31日までに終了するものとする。

地域大会	資格獲得数(国別)	合計
アフリカ地区	1位国～3位国・・各1名	3名
アジア地区	1位国～2位国・・各1名	2名
ヨーロッパ地区	1位国～2位国・・各1名	2名
北アメリカ地区	1位国～3位国・・各1名	3名
オセニア地区	1位国～3位国・・各1名	3名
南アメリカ地区	1位国～3位国・・各1名	3名
計		16名

(4)個人選考

世界選手権大会・地域選手権大会で出場権を獲得できなかった個人に対して、各階級1ヵ国1名のランキングリストで1位～15位の選手の8選手に出場権を与える。

(5)総括

	男子		女子	
	人数	国数	人数	国数
1999年世界選手権大会	138	27	48	15
地区大会	24	22	16	16
個人選考	8	8	8	8
ワイルドカード	6	6	4	4
合計	176	59	74	38

第１回世界大学選手権大会

1998年（平成10年）4月24日・25日　イスラエル．テルアビブ

第１回世界大学選手権大会が４月24日、25日両日イスラエル国テルアビブ市で開催され昨年度ランキング等を参考に男子３名、女子３名計６人が日本代表として参加した。

大会には林克也ＪＷＡ会長、桜井勝利専務理事も大会役員として参加した。

日本選手団

〈男子〉

監督兼コーチ　三木　功司（男子強化委員長）
　62kg級　崎村　公貴（明治大学）
　85kg級　鈴木　和美（明治大学）
＋105kg級　樋口　忠之（中央大学）

〈女子〉

監督兼コーチ　加藤　　仁（女子強化委員長）
　48kg級　二柳かおり（国際平成大学）
　53kg級　今岡　益美（日本体育大学）
　58kg級　辻　　美帆（立命館大学）

イスラエルは社会施設環境、食事、ホテル等申し分なく街には緑が多く輝く太陽と見事調和した町並だった。

大会には第１回ということもあり、男子11ヶ国63選手、女子11ヶ国62選手が参加した。国別対抗では中国が男、女共に強く、男子85kg級　ZHANG.YONGは（1974生）ジヤー218kgの世界新記録を樹立、女子48kg級　LI.XUEZHAOはジヤーク112.5kg（約自己体重の2.36倍）（85kg男子世界記録2.63倍）の世界記録を樹立するほか12ヶの世界記録を樹立する等男女14クラスに優勝する中国の強さが光った。

二位入賞　樋口（中大三年）

表彰 48kg級左より３位今岡（日本）優勝 LI（中国）２位二柳（日本）

第１回世界大学選手権大会

●平成１０年４月２４日［女子全階級］・２５日［男子全階級］　●イスラエル　ラマトガン

【 男子 】

56Kg級

順位	氏　名	国　名	生年	体 重	スナッチ 1	スナッチ 2	スナッチ 3	クリーン&ジャーク 1	クリーン&ジャーク 2	クリーン&ジャーク 3	ベスト S	順	ベスト C&J	順	トータル
1	WANG SHIN-YUAN	TPE	1976	55.50							110	1	140	1	250
2	LANSKI PIOTR	POL	1976	55.80							102.5	2	125	2	227.5

62Kg級

1	YU TING XIAO	CHN	1975	61.50							130	1	160	1	290
2	CHEN PO-PU	TPE	1977	62.00							120	2	145	3	265
3	﨑村　公貴	JPN	1977	61.90	110 ×	110	115 ×	140	145	147.5	110	3	147.5	2	257.5
4	LOBACZ MAREK	POL	1974	62.00							110	4	140	4	250
	DADASHOV DADASH	AZE	1977	61.70							105	5	130	5	235
6	FORSELL ESA	FIN	1980	60.80							85	6	105	6	190

69Kg級

1	WAN JIANGHUI	CHN	1975	68.90							152.5	1	180	1	332.5
2	BARBOSA H.	COL	1973	67.90							125	3	157.5	2	282.5
3	IGNATOVSKY ALEX	ISR	1973	68.60							127.5	2	155	3	282.5
4	HSIEH HSIAO-KAI	TPE	1978	67.90							117.5	4	150	4	267.5
5	NAHUM AMIR	ISR	1971	66.20							100	6	125	5	225
6	HILTUNEN MARKO	FIN	1979	68.40							95	7	125	6	220
7	SEPPALA ESA	FIN	1980	66.00							100	5	112.5	7	212.5

77Kg級

1	ZHAN XUGANG	CHN	1974	76.90							155	1	175	1	330
2	GUMAN VIKTOR	SVK	1976	76.40							140	2	170	2	310
3	TSAI HUNG-CHANG	TPE	1977	76.60							130	3	165	4	295
4	VARGAS JHON	COL	1971	76.50							125	4	165	3	290
5	SOLLI JAN R.	NOR	1970	76.60							125	5	160	5	285
6	HOTORSKY YEVGNI	ISR	1975	74.00							110	6	130	6	240

85Kg級

1	ZHANG YONG	CHN	1974	82.90							170	1	218 WR	1	387.5
2	YUAN AIJUN	CHN	1977	84.50							167.5	2	190	2	357.5
	BAZINAS D.	GRE	1976	84.60							150	3	180	4	330
4	鈴木　和美	JPN	1976	82.60	135 ×	135	140	180	185	190 ×	140	4	185	3	325
5	LOLIS SOTIRIS	GRE	1977	82.90							140	5	175	5	315
6	TSENG S.	TPE	1978	78.90							125	6	160	6	285
7	GASPAR PETER	SVK	1976	84.80							125	7	140	7	265
8	VAINSTEIN D.	ISR	1973	83.00							110	8	130	8	240

94Kg級

1	QIN GUANG	CHN	1974	91.10							160	1	205	1	365
2	KONOWALSKI P.	POL	1974	93.90							155	3	200	2	355
3	MENA ERLIN A.	COL	1971	93.80							160	2	192.5	3	352.5
4	GLADYS JANUSZ	POL	1972	92.10							152.5	4	190	4	342.5
5	VITSARAS G.	GRE	1977	92.30							150	5	170	7	320
6	WANG KUO-CHEN	TPE	1977	92.80							140	7	172.5	5	312.5
7	PAPADOPULOS T.	GRE	1977	90.00							140	6	170	6	310
8	SIMKO JAN	SVK	1972	91.80							137.5	8	165	8	302.5
9	LAHTINEN PANU	FIN	1974	91.30							130	9	155	9	285
10	BRANA IDO	ISR	1978	85.50							67.5	10	95	10	162.5

105g級

順位	氏　名	国　名	生年	体重	スナッチ 1	スナッチ 2	スナッチ 3	クリーン&ジャーク 1	クリーン&ジャーク 2	クリーン&ジャーク 3	ベスト S	順	ベスト C&J	順	トータル
1	CUI WENHUA	CHN	1974	103.10							190	1	210	1	400
2	MAGOULAS STEVE	GRE	1977	103.60							147.5	2	180	2	327.5
3	GIERCZYK TOMASZ	POL	1976	94.40							137.5	3	167.5	3	305
4	KRUSZEWSKI B.	POL	1977	97.50							137.5	4	165	4	302.5
5	AADLAND BORGE	NOR	1976	94.10							117.5	5	152.5	5	270
6	SOLOMANIUK SEBA	ISR	1975	103.60							115	6	140	6	255

+105Kg級

1	WEI TIEHAN	CHN	1971	148.10							180	1	200	1	380
2	樋口　忠之	JPN	1977	135.20	150	155	160 ×	180	185	190	155	2	190	3	345
3	MA CHAN-HUNG	TPE	1976	132.30							150	3	190	2	340
4	SU TSUNG-JUNG	TPE	1976	105.60							140	4	180	4	320
5	SHAY OREN	ISR	1970	123.10							125	5	150	5	275

【 女子 】

48Kg級

順位	氏　名	国　名	生年	体重	スナッチ 1	スナッチ 2	スナッチ 3	クリーン&ジャーク 1	クリーン&ジャーク 2	クリーン&ジャーク 3	ベスト S	順	ベスト C&J	順	トータル
1	LI XUEZHAO	CHN	1979	47.60							80	1	112.5WR	1	192.5 WR
2	二柳　かおり	JPN	1977	47.60	72.5×	72.5×	72.5	95	100	102.5×	72.5	2	100	2	172.5
3	今岡　益美	JPN	1976	45.50	65 ×	65	67.5×	75	80	82.5×	65	3	80	3	145

53Kg級

1	ZHONG YAN	CHN	1978	50.70							80	1	102.5	1	182.5
2	HUANG CHIN-HSIU	TPE	1976	51.90							77.5	2	95	2	172.5
3	MUNOZ BIBIANA	COL	1971	52.30							62.5	3	90	3	152.5
4	AIDONIDOU R.	GRE	1977	52.90							62.5	4	80	4	142.5
5	SHAHAR MICHAL	ISR	1974	52.40							52.5	5	67.5	5	120

58Kg級

1	CHEN YANGING	CHN	1979	57.70							97.5WR	1	122.5WR	1	220 WR
2	TURCOTTE MARYSE	CAN	1975	55.70							85	3	115	2	200
3	OU YI-HUI	TPE	1977	55.50							85	2	100	4	185
4	McGERRIGLE MIEL	CAN	1977	57.80							82.5	4	102.5	3	185
5	MISIRLI K.	GRE	1974	57.70							65	5	85	5	150
6	MARTINEZ BLANCA	ESA	1973	57.40							62.5	6	75	6	137.5
7	MARKOVITZ RONIT	ISR	1973	57.80							32.5	7	42.5	7	75

63Kg級

1	DIAO WEIWEI	CHN	1979	62.50							102.5WR	1	128 WR	1	230 WR
2	HUANG SHU-MEI	TPE	1977	62.70							85	2	115	2	200
3	KOOPER MICHAL	ISR	1972	60.10							62.5	3	87.5	3	150
4	KALAS MONIKA	POL	1977	62.80							62.5	4	75	4	137.5

69Kg級

1	TANG WEIFANG	CHN	1978	68.80							110 WR	1	133 WR	1	242.5 WR
2	LIN HSIU-LIN	TPE	1977	68.80							80	3	107.5	2	187.5
3	DIMAS EVA	ESA	1973	68.50							82.5	2	97.5	3	180
4	SUKHORUK OKSANA	UKR	1980	66.00							70	4	95	4	165
5	VAINSTEIN K.	ISR	1973	66.40							65	5	72.5	5	137.5
6	NAHOR DORIT	ISR	1970	64.40							50	6	62.5	6	112.5

75Kg級

1	SUN YAKUN	CHN	1980	74.80							102.5	1	125	1	227.5
2	LU YU-JU	TPE	1977	75.00							90	2	110	2	200
3	ROJAS MARGARITA	COL	1976	74.50							82.5	3	105	3	187.5
4	辻　美帆	JPN	1979	74.60	80 ×	80 ×	80	100	102.5	107.5×	80	4	102.5	4	182.5
5	PAPAZOGLOU M.	GRE	1974	74.70							70	5	95	5	165
6	BERGER MARINA	ISR	1976	70.20							45	6	60	6	105

+75Kg級

順位	氏　名	国　名	生年	体重	スナッチ 1	スナッチ 2	スナッチ 3	クリーン&ジャーク 1	クリーン&ジャーク 2	クリーン&ジャーク 3	ベスト S	順	ベスト C&J	順	トータル
1	TANG GONGHONG	CHN	1978	115.10							112.5	1	155.5WR	1	267.5 WR
2	CHEN HSIAO-LIEN	TPE	1975	99.10							95	4	132.5	2	227.5
3	CHENG CHIA-YI	TPE	1977	102.00							97.5	3	127.5	3	225
4	DELGADO C.	COL	1973	86.70							100	2	120	4	220
5	GAJDOSIKOVA G.	SVK	1974	91.50							70	6	90	5	160
6	PTASZKIEWICZ A.	POL	1976	84.70							72.5	5	85	6	157.5

国　別　得　点　表

【 男子 】

順位	国　名	56Kg	62Kg	69Kg	77Kg	85Kg	94Kg	105Kg	+105Kg	合計得点
1	CHN		84 /1	84 /1	84 /1	159 /2	84 /1	84 /1	84 /1	663 / 8
2	TPE	84 /1	73 /1	66 /1	68 /1	60 /1	60 /1		137 /2	548 / 8
3	ISR			133 /2	60 /1	54 /1	48 /1	60 /1	63 /1	418 / 7
4	POL	75 /1	66 /1				139 /2	135 /2		415 / 6
5	GRE					131 /2	120 /2	75 /1		326 / 5
6	FIN		60 /1	118 /2			51 /1			229 / 4
7	JPN		71 /1			67 /1			73 /1	221 / 3
7	COL			73 /1	67 /1		71 /1			221 / 3
9	SVK				75 /1	57 /1	54 /1			186 / 3
10	NOR				63 /1			63 /1		126 / 2
11	AZE		63 /1							63 / 1

【 女子 】

順位	国　名	48Kg	53Kg	58Kg	63Kg	69Kg	75Kg	+75Kg	合計得点
1	CHN	84 /1	84 /1	84 /1	84 /1	84 /1	84 /1	84 /1	588 / 7
2	TPE		75 /1	70 /1	75 /1	73 /1	75 /1	141 /2	509 / 7
3	ISR		63 /1	57 /1	69 /1	123 /2	60 /1		372 / 6
4	JPN	144 /2					66 /1		210 / 3
5	COL		69 /1				69 /1	69 /1	207 / 3
6	GRE		66 /1	63 /1			63 /1		192 / 3
7	CAN			140 /2					140 / 2
8	ESA			60 /1		71 /1			131 / 2
9	POL				66 /1			61 /1	127 / 2
10	UKR					66 /1			66 / 1
11	SVK							62 /1	62 / 1

思い出のアルバム〈ジャポチンスキー〉

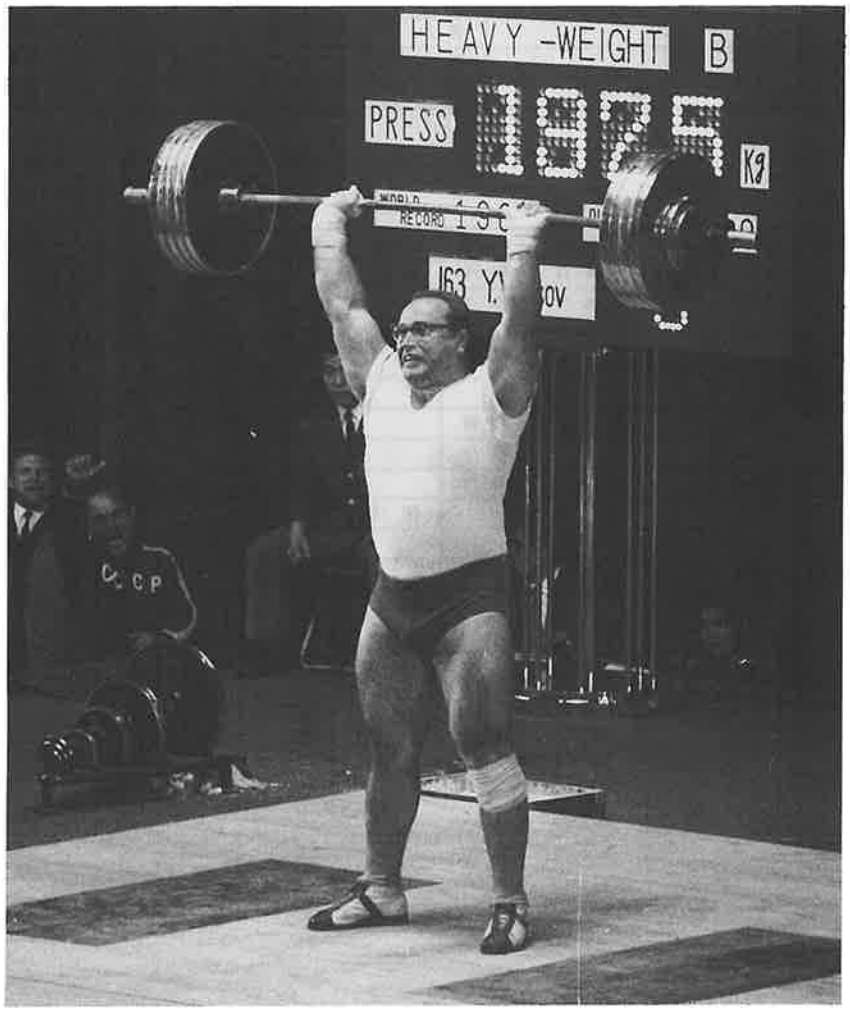
1964（昭和39）年10月

昭和39年（1964）アジアで初めて開催された第18回東京オリンピック大会で日本は７名の選手が４階級に出場、三宅義信は国民注視の中、中央ポールに日章旗を揚げた、そして全選手が６位以内入賞という快挙を成し遂げた。

この大会ウエイトリフティング競技は東京渋谷にある渋谷公会堂で開催され、ソビエト連邦（現ロシア）が三宅義信（フェザー級－60kg級）、バシャノフスキー（ライト級－ポーランド）ミドル級（75kg級）以外のすべてに金メダルを獲得した。

特に最終日の　ヘビー級（90kg以上）は、ソ連チャンピオン　ウラソフ選手（身長185cm体重135kg）とジャポチンスキー選手（身長188cm体重165kg）の激戦となりプレス競技190余kg　スナッチ160kg前後で２種目合計350前後で並び３種目目のジャークで207.5kgを挙げたジャポチンスキー選手が優勝した。

この光景は三宅選手の金メダルにわきテレビのウエイトリフティング競技に釘づけだった日本国民に強い思い出の印象を残した。後にウラソフ氏は国会議員として、ジャポチンスキー氏はスポーツ指導者として活躍されている。



第 18 回東京オリンピック大会ヘビー級に優勝し日本協会役員と記念写真
（ジャポチンスキー選手）

第 26 回アトランタオリンピック大会会場でロシア役員と　ジャポチンスキー氏。

「力」の民話・伝説　（5）

武蔵坊弁慶伝説ー京都府の巻

ＪＷＡ会長
日本大学教授　林　克　也

弁慶石

弁慶は、古くから幸若舞などに見え、江戸時代になると歌舞伎や浄瑠璃などの登場人物となる。明治以後は唱歌（音楽）〝京の五条の橋の上、大の男の弁慶が……と歌われたりして、弁慶ほど人々から親しまれている豪傑は少ない。

私は今春、弁慶ゆかりの地京都を訪ねた。勿論、弁慶の旅は後述の如く、全部を行うとなるとなかなか大変なことになるが……

弁慶と義経の出会いの橋は、加茂川を横切る下京区五条通りにかかっている。現在の五条大橋は昭和34年３月に、それまでの木造からコンクリートに改修され、今では当時の面影はない、橋の西のたもとには、御所人形の義経と弁慶像が建っている。

中京区の三条通り近くには「弁慶石」が保存されており（別掲）また、「臥雲日件録抜尤」の享徳元年(1452)11月６日条には、京都南禅寺の門前に奥州から運ばれた縦横１尺五寸の紫色の弁慶石が置かれたとある。

中世末期から江戸初期の画家上杉家本が描く「洛中洛外図」中、三条辺りに「弁慶石」として、木の根元に数名の人だかりがあり、そのうちの一人がひと抱えもある石を持ちあげようとしている図がある。当時の「磐持ち」の様子が伺える。

弁慶について

弁慶は源義経の郎従で、没年は文治元年(1189)衣川の合戦で義経に殉じた、しかし、鎌倉幕府の事跡を記した歴史書「吾妻鏡」には、文治１年(1185)11月３日と６日の両日の記事しかない。「11月３日〈弁慶法師〉は義経一行200余騎とともに京都を追われ、同６日には大物浦から船出したが、一行は暴風雨にあって離散し、和泉浦についたときには、義経に従うものは〈武蔵坊弁慶〉と伊豆有経、堀影光、静の４人のみであり、彼らは摂津天王寺に一泊してからゆくえ不明となってしまった」というだけなのである。もちろん京都脱走や大物浦以外の弁慶の行動が、すべてのちの創作・伝説だとはいいきれないが、弁慶が歴史上まれにみる伝説中人物であることには間違いない。

義経記

弁慶伝説は「平家物語」や「源平盛衰記」でも理解できるが、今日知られている弁慶像の母体となったのは「義経記」にある。「義経記は義経記に非ずして弁慶記なり」といわれるほど弁慶についての記述が多い。その義経記によると弁慶の出生は、父は関白藤原道隆の子孫である熊野別当弁せうと都の二位の大納言の一人娘との間に出来た子である。母の胎内に18ヵ月いて生まれたため、生まれたときすでに普通より２、３歳ほどに成長しており、髪は長く、歯も大きく生え揃っていた、父は鬼神だといって殺そうとしたが、母の哀願で助かった。６歳のとき疱瘡で怪異な容貌となったため、公家になる望みを捨て比叡山の学頭、西頭の桜本の僧正寛慶に預けられた。

武蔵坊弁慶の名は、武蔵坊の名が昔比叡山にいた乱暴者の名であり、それに父弁せうと師寛

慶からそれぞれ一字ずつとったものである。

弁慶は高貴な血統を受け継ぎ、学問上達も早く腕力も強かった。一方あばれん坊であったため山内ではいつもいさかいが絶えず、やがて衆徒から訴えられついに放逐される。その後諸国修行の折りたどりついたの播磨の国書写山円教寺でも信濃坊戒円らの悪だくみの挑発にのり喧嘩となってしまう。弁慶は戒円を投げ飛ばすが、そのとき戒円が持っていた燃えさしが軒先にとび、折からの風にあおられて書写山全山の伽藍は焼け落ちてしまった。

弁慶はこのあと京に上がるが、太刀千本をうばう悲願を立てたことから牛若丸（義経）との出会いとなるのである。

弁慶はそれまで999本を戦って獲得するがこの頃に京中にうわさがたち、夜になると人も通らず、なかなかあと１本の機会がない、弁慶は五条天神に参詣してようやく義経との出会いが叶えられるが、勝負は義経に軽くあしらわれ簡単に敗れてしまう、その後義経との主従の堅い契りが結ばれ、以降、弁慶は義経の平家討伐に尽力し、義経の都落ちにも常に従い、大物浦では平家の怨霊を鎮め、各地の関所では危険をくぐり抜け、奥州平泉衣川の合戦まで行動を供にした。

弁慶の怪力伝説

弁慶の怪力ぶりを語る伝説は全国各地に今も多く残るが、以下主なるものだけを北の地から順に紹介する。

北海道

「弁慶の足跡」江刺鴎島には義経の馬が岩となったという馬岩があり、その近くに弁慶の足跡が残っている。注1（檜山郡江刺町）

「弁慶刀掛岩」峠にさしかかった義経一行は疲れたので休息することになるが、弁慶は後の岩の先を軽くひねって刀掛けにした。（積丹郡積丹町）

青森県

「足形石」八戸市三成山公園の梅林内には足形石なるものがある、「足跡石」などと同じで、同県内の下北郡佐井村には「弁慶の足跡岩」が残っている。（青森市）

「弁慶石」横内と浜館との境にある石は、弁慶が雲谷峠にあった大石を投げたものであると伝える。別名「境石」ともいう。（青森市）

岩手県

「弁慶の足跡」義経一行が平泉脱出の途中、急勾配の峠を越えるとき義経が手をかけたという松が「判官手掛の松」である。その松の近くに弁慶の足跡が残っている。（気仙郡住田町）

「弁慶石」釜石市三貫島には、弁慶が釜石の平田海岸から島に投げたという大石がある。（釜石市三貫島）

秋田県

「達子森」平泉から弁慶は大きな岩を背負っていたが、途中秋田県比内町で一休みしたとき、岩が根づいてできたのが現在の達子森だと伝えられる。（北秋田郡比内町）

山形県

「弁慶の投げ石」弁慶は一夜で石鳥居を作ろうと取り組んだが、笠石を乗せるところで一番鶏が鳴いたため、投げ捨てたという石が原崎というところにある。（天童市山口）

「弁慶石」山形市内の本沢川が氾濫したとき、村が流されないよう弁慶が置いたという石がある。（山形市）

「弁慶石」酒田市平田の弁慶石は、弁慶が楢橋山から投げた石が落ちたものだという。（酒田市）

「弁慶山」真室川近くに「弁慶火野」というところがある。火野とは焼畑のことで、弁慶が火野を開くために邪魔な木や岩などを捨てて作ったものだが、これを弁慶山という。（最上郡真室川町）

「薬研湯」義経一行の奥州落ち途中、義経の北の方が産気づいたため、産湯を求めて弁慶が金剛杖で巨岩を突いて湧き出させたのが瀬見温泉だという。（最上郡最上町）

「弁慶清水」弁慶が義経のために、長刀で地をたたき清水を湧出させた。（鶴岡市）

「弁慶の粕鍋」羽黒山麓にある黄金堂には、鉄の大鍋が現存するが、弁慶は戦いのときこれを背負っていき、中の粕汁を全部一人で平らげてしまった。（東田川郡羽黒町）

新潟県

「弁慶石投げの浜」弁慶が佐渡相川から金北山に登る途中、鬼に行手を拒まれるが、弁慶が大石をつかみ投げたところ、はるかな吹上げの浜の岩にはまった、これをみた鬼は驚き道をあけたという。（佐渡郡金北山）

群馬県

「弁慶の釣鐘」群馬県内の雲谷寺の釣鐘は表面のイボがすり減っている。これは弁慶が寺から盗んで京都に引きずって運んだためだという。（利根郡白沢村）

富山県

「弁慶山」大山町福沢にあるツケノヤマは弁慶が一晩で作った山だという、そのときもっこからこぼれ落ちた土でできた山を丸山という。（上新川郡大山町）

「二つの丸山」義経主従は富山県内の井口村にて世話になったことから、そのお礼に弁慶が天秤棒に同じ格好の丸山を両端にぶらさげてきたのが二つの丸山だという。（東砺波郡井口村）

「弁慶岩」平村松尾には弁慶が背負ってきたという高さ50メートルの大岩がある。（東砺波郡平村）

福井県

「だんご岩」この岩は弁慶が箸にはさんで山の上から投げたものであるという、ほかに観音山と深沢の前山は弁慶がもっこに入れて運んだものだと伝えられている。（福井市）

長野県

「夫婦岩」観音沢の川をはさんで大石が二つ並んでいる。これは義経一行がこの地を通ったとき、弁慶が大石を金剛杖で割ったものだという。（飯田市山本北平観音沢）

「弁慶石の手形石」弁慶が石を背負ったとき、石に手の跡が残ったと伝える。縄のあともあり弁慶の背負石ともよんでいる。（佐久市）

岐阜県

「弁慶の菩提樹」岐阜市内の洞願成寺には、弁慶が植えたと伝えられている菩提樹があるが同市内の鷺山は弁慶が背負ってきた山だといわれている。（岐阜市）

愛知県

「鐘割坂」弁慶は豊川市内の国分寺から鐘を無断で持ち出した話が残っている。弁慶が鐘をかついで坂にかかったとき鐘がうなりだしたので驚いた弁慶が岩の谷間に投げ落とすと今度は鐘が泣きだして割れたという、そのことからこのあたりを鐘割坂と呼ぶそうである。（宝飯郡御津町）

三重県

「無動寺鐘」名張市内の無動寺の鐘には鐘割坂によく似た弁慶の話が今も残っている。（名張市）

「弁慶の力石」紀宝町あたりでは、弁慶は権現様の授かり子だという。ここには弁慶が力を試したとされる石が残されている。（南牟婁郡紀宝町）

滋賀県

「弁慶引きずりの鐘」三井寺と延暦寺の争いのとき、弁慶は三井寺より鐘を盗み、引きずって延暦寺に運びこんだ、そのためこの鐘のイボはすり切れてしまった。（大津市円城寺町）

「弁慶力持ち岩」今津町弘川には、弁慶が平泉に下る途中、岩を持ち上げてみせ、大力であることを示したという黒い岩がある。（高島郡今津町弘川）

京都府

「弁慶石」先に記した中京区にある弁慶石の近く左京区には「弁慶背競べ石」がある。注2（京都市）

「弁慶の背競べ石」亀岡市には、弁慶が斧を研いだという石がつたえられているが、その近くには弁慶の背競べ石がある。（亀岡市）

「弁慶岩」瑞穂町には弁慶が山から落ちてきた岩を抱き止めて置いたという大岩がある。この岩を弁慶岩と呼んでいる。(船井郡瑞穂町)

奈良県

「弁慶岩」天神山と畝傍山は、弁慶が棒でかついでいたもっこから土がこぼれ落ちてできた山だとする。（橿原市）

兵庫県

「力石」書写山円教寺については前に記したが、この寺には弁慶にまつわるものがいくつも残されている。そのうち一つに力石がある。（姫路市）

島根県

「弁慶島」松江市にある華蔵寺の児（ちご）であった弁慶は、同輩の児にらんぼうするので、島流しにされるが、弁慶は海に石をうめて道を作り陸に帰って来たという、この島が弁慶島である。（松江市）

岡山県

「森岡坂の弁慶石」森岡坂は久米町内にあるが、その坂の下

京極寺「弁慶石」の由来

この石は弁慶が熱愛したと謂れ、弁慶の幼少のころ三条京極に住み死後この石は奥州高館の辺にありましたが、発生鳴動して、「三条京極に行かむ」といいその在所には熱病が蔓延したので土地の人が恐怖し享徳３年（約500年前）三条京極寺に移し、以来当町の弁慶石町と称するに至りました。

その後、市内誓願寺方丈の庭に移りましたが明治26年３月町内有志により当町へ引取られ、昭和４年７月12日この場所に建立されたものであります。

写真提供
京都府ウエイトリフティング協会　顧問　大森　康正氏

の田んぼの畦道に礫石(つぶて)があったという。この礫石は、弁慶がたわむれに投げた石が散ったものだという。注3（久米郡久米町）

広島県

「西条福成寺の釣鐘」三河狭の恵願寺に立ち寄った弁慶は、寺にだれもいないので鐘を盗むが、途中、道に迷ってしまったため、鐘が邪魔になり、山の上から谷に転がしてしまった。しかし、そのあと、これをかつぎあげて、再び福成寺に返したという。（東広島市西条町）

「引島の鼻毛伝説」柿の浦沖に浮かぶ引島を弁慶は自分の鼻毛を綱にして、秀ヶ岬まで引きよせようとしたが、鼻毛が切れて実現させることができなかった。（佐伯郡大柿町）

香川県

「弁慶足跡の池」尾島東麓には、弁慶足跡の池がある。弁慶がもっこをかついできてその場でふんばったために窪みができて、やがて水がたまって池になったという。（高松市尾島東町）

熊本県

「天草の弁慶石」弁慶が天草で相撲取りと石で力比べをしたとき、力がのりすぎて石に手形がついてしまった。これが弁慶石として残っている。（天草郡苓北町）

「弁慶の荷い島」三角町の女夫島は荷い島ともいう。弁慶が荷物をかついできて、宇土平島から天草に歩いて渡り、荷物を流してできたのが荷い島となったというのである。（宇土郡三角町）

注1「足跡石」は「足形石」ともいい、この種の石に足跡がついてくぼんでいるという伝説は、弁慶だけのものではない、英雄伝説の一つであり「手形石」「腰掛石」も同類の話である。

注2「競べ石」弁慶石の一種で、大石との背競べで、英雄たる条件である神秘的な力を授かるということを表現しているよう。

注3「礫石」神や英雄が投げた石といわれ、小石から大石まである。この伝説には力試しや闘争の際の石合戦の話もある。その意味で力石や競べ石と類似のものである。

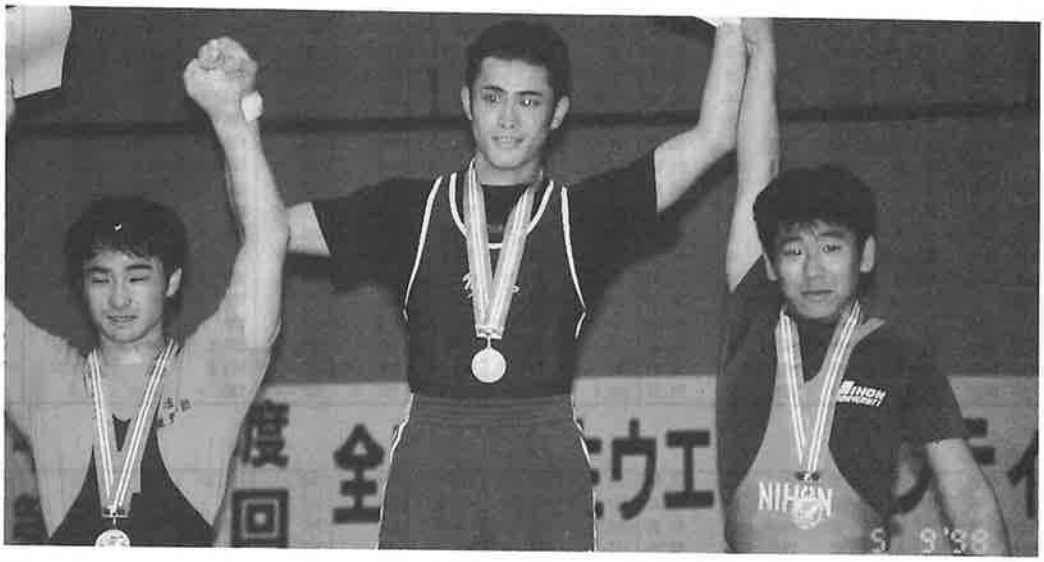
第44回男子 第10回女子 全日本学生個人選手権大会

1998年（平成10年）５月９日～11日　東京都大田区体育館

′98・５月９日から３日間、東京都大田区体育館で男、女個人選が行われた。

男子では85kg級鈴木和美（明大）62kg級崎村公貴（明大）＋108kg級樋口忠之（中大）が予想通りの強さで優勝した。

女子ではやはり世界大学（イスラエル）に出場した辻美帆（立命大）がＳ．85Ｊ．100Ｔ．185kgで優勝する他世界ジュニア出場選手が抜け特筆されることもない大会に終った。



左より２位羽藤（法大）崎村（明大）伊東（日大）

第４４回全日本学生個人選手権大会

●平成１０年５月９日［56Kg級～69Kg級］・１０日［77Kg級～94Kg級］・１１日［105Kg級～+105Kg級］　●大田区立体育館

56Kg級

順位	氏名	大学名	生年	学年	体重	スナッチ 1	スナッチ 2	スナッチ 3	クリーン&ジャーク 1	クリーン&ジャーク 2	クリーン&ジャーク 3	ベスト スナッチ	ベスト ジャーク	トータル
1	山川　聖	明治大学	1977	3	56.00	100	102.5	105	120	122.5	125	105	125	230
2	小野　剛義	大阪商業大学	1978	3	55.40	90	95	100	115	120	122.5	100	122.5	222.5
3	上原不二男	法政大学	1976	4	55.70	90	95	97.5×	120	127.5	130 ×	95	127.5	222.5
4	末広　雄一	日本大学	1979	2	55.35	92.5	97.5	100	115	120	122.5×	100	120	220
5	密熊　宏康	九州共立大学	1978	2	54.25	80	85	90 ×	110	115	120 ×	85	115	200
6	小林　賢治	中央大学	1978	2	56.00	80	85	90 ×	110	115	120 ×	85	115	200
	中嶋　和幸	早稲田大学	1978	3	55.80	87.5×	87.5	92.5×	117.5×	117.5×	117.5×	87.5	0	—

62Kg級

1	崎村　公貴	明治大学	1977	4	61.95	110	115	117.5×	142.5	147.5	150	115	150	265
2	羽藤　辰雄	法政大学	1976	4	61.75	110	115	117.5×	140	145	147.5×	115	145	260
3	伊東　健	日本大学	1976	4	61.40	95	100	105	125	130	135	105	135	240
4	上野　修	大阪商業大学	1978	3	61.55	105	107.5×	107.5	130	135 ×	135 ×	107.5	130	237.5
5	芳賀　寛憲	日本大学	1977	3	59.50	100	105	110 ×	122.5	127.5	130	105	130	235
6	前田　和樹	大阪商業大学	1976	4	60.35	102.5	107.5	110	125	125	130 ×	110	125	235
7	川原　修司	早稲田大学	1978	2	61.75	102.5	107.5×	107.5×	127.5	132.5	137.5×	102.5	132.5	235
8	清水　幸夫	拓殖大学	1979	1	60.45	97.5	102.5	105 ×	125	130	132.5×	102.5	130	232.5
9	石川　洋平	関西大学	1977	3	61.00	102.5	105 ×	105 ×	130	135 ×	137.5×	102.5	130	232.5
10	佐藤　宏樹	中央大学	1977	4	60.50	95	102.5	107.5×	120	125 ×	125	102.5	125	227.5
11	田中　彰人	日本体育大学	1976	4	62.00	100	105 ×	105 ×	120	125 ×	125	100	125	225
12	若林　政公	中京大学	1978	2	61.50	92.5	95	97.5	112.5	117.5	120 ×	97.5	117.5	215
13	富沢　陽一	国士舘大学	1976	4	60.90	92.5	95	97.5×	117.5	122.5×	122.5×	95	117.5	212.5
14	岩城　量太	中京大学	1976	4	61.50	92.5	95 ×	95 ×	115	120	125 ×	92.5	120	212.5
15	河辺　昇	日本体育大学	1978	3	60.70	95 ×	95	100 ×	110	115	120 ×	95	115	210
16	原　昌伸	明治大学	1978	2	61.50	90	95	100 ×	115	120 ×	120 ×	95	115	210
17	桑子　卓也	明治大学	1979	1	61.35	80 ×	80	90	100	105	107.5	90	107.5	197.5
18	玉寄　卓	明治大学	1980	1	60.75	80	85	90 ×	100	105	107.5	85	107.5	192.5
	入江　幸正	九州国際大学	1976	4	61.75	102.5	107.5×	107.5×	130 ×	130 ×	130 ×	102.5	0	—

69Kg級

1	坂下　篤史	法政大学	1977	3	67.50	107.5	112.5	115	137.5	140	147.5×	115	140	255
2	岩岡　怜	明治大学	1978	2	67.45	107.5	112.5×	112.5	130	135	140	112.5	140	252.5
3	八坂真太郎	明治大学	1977	3	67.35	100	105	107.5	135	140 ×	140	107.5	140	247.5
4	川井　龍	日本大学	1976	4	68.00	110	115 ×	115 ×	130	137.5	142.5×	110	137.5	247.5
5	木村　大介	日本体育大学	1977	3	68.00	105	107.5	110 ×	135	140 ×	140 ×	107.5	135	242.5
6	鈴木　英治	大阪商業大学	1978	2	67.95	105	110 ×	110 ×	135	140 ×	140 ×	105	135	240
7	嶋川　武志	拓殖大学	1980	1	68.10	100 ×	100	105 ×	135	140 ×	140 ×	100	135	235
8	佐藤　武志	日本大学	1977	3	63.30	95	100 ×	100	125	132.5	140 ×	100	132.5	232.5
9	日名　康剛	明治大学	1977	2	68.60	105	110 ×	110 ×	127.5	130 ×	130 ×	105	127.5	232.5
10	古屋　政樹	明治大学	1979	1	65.40	100	105 ×	110 ×	120	125	130	100	130	230
11	大垣　公	立命館大学	1979	1	67.60	100	105 ×	105 ×	130 ×	130	135 ×	100	130	230
12	教賀　友三	明治大学	1978	3	68.20	90	97.5	105 ×	130 ×	130	135 ×	97.5	130	227.5
13	奥田　将康	立命館大学	1977	4	66.90	100	105 ×	105 ×	125	130 ×	132.5×	100	125	225
14	仲　智宏	中京大学	1976	4	68.35	100	102.5	105	120	125 ×	125 ×	105	120	225
15	入野　匠	国士舘大学	1977	3	64.00	100	105 ×	105 ×	115	120 ×	120 ×	100	115	215
16	荒川　学	明治大学	1977	3	65.70	87.5	92.5	95	115	120	125 ×	95	120	215
	渋谷　公二	立命館大学	1977	3	68.80	107.5×	107.5×	107.5×	130	137.5×	140 ×	0	130	—

77Kg級

順位	氏名	大学名	生年	学年	体重	スナッチ 1	スナッチ 2	スナッチ 3	クリーン&ジャーク 1	クリーン&ジャーク 2	クリーン&ジャーク 3	ベスト スナッチ	ベスト ジャーク	トータル
1	橋本 唯史	日本大学	1976	4	72.60	120	125 ×	127.5	145	150	152.5	127.5	152.5	280
2	鈴木 励	日本大学	1977	3	76.25	120	125 ×	125	150	155 ×	157.5×	125	150	275
3	慶田 英作	明治大学	1978	2	71.55	110	115	117.5×	140	145	150	115	150	265
4	樋口 誉	法政大学	1977	3	72.10	110 ×	110	115 ×	145	150	152.5×	110	150	260
5	小川 土雄	日本体育大学	1976	4	76.40	112.5	117.5	120	140	145 ×	145 ×	120	140	260
6	諏訪 忠	拓殖大学	1978	2	75.05	117.5	122.5×	122.5×	137.5	142.5×	142.5×	117.5	137.5	255
7	土居 雅典	日本体育大学	1976	3	75.35	110	115	125 ×	130	135	140 ×	115	135	250
8	斎藤 隆二	日本大学	1977	4	73.25	100	105 ×	105	140	145 ×	145 ×	105	140	245
9	安部 裕士	秋田経法大学	1978	2	75.50	102.5×	107.5×	107.5	127.5	132.5	137.5	107.5	137.5	245
10	菊地 旭	拓殖大学	1979	1	73.15	100	105	110 ×	132.5×	132.5	137.5×	105	132.5	237.5
11	高橋 弘樹	明治大学	1979	1	73.35	100	105	110 ×	125	130 ×	130 ×	105	125	230
12	影山 裕	国士館大学	1979	1	76.55	100 ×	100	105 ×	130	135 ×	135 ×	100	130	230
13	橋本 真樹	国士館大学	1979	1	73.00	90	95	97.5×	117.5	122.5	127.5×	95	122.5	217.5
	平川 善統	立命館大学	1976	4	73.50	115.	120	122.5×	140 ×	145 ×	145 ×	120	0	—
	高尾 幸司	中央大学	1979	2	75.75	105 ×	105 ×	105 ×	132.5×	132.5	137.5	0	137.5	—

85Kg級

1	鈴木 和美	明治大学	1976	4	81.25	135 ×	135	142.5	180	190 ×	190 ×	142.5	180	322.5
2	古谷 竜彦	法政大学	1977	3	80.90	125	130	132.5×	165	170 ×	170 ×	130	165	295
3	高橋 義宣	日本体育大学	1976	4	84.10	125	130	135 ×	160	165 ×	165 ×	130	160	290
4	青木 秀範	日本大学	1977	3	83.05	120	125 ×	125 ×	155	160	170 ×	120	160	280
5	成沢 豊	中央大学	1976	4	84.10	115	122.5	130 ×	140	150	155	122.5	155	277.5
6	角倉 了太	中央大学	1976	4	83.85	115 ×	115	120 ×	150	157.5×	160	115	160	275
7	岩井 純徳	中京大学	1977	3	83.10	120	125 ×	125 ×	150	155 ×	155 ×	120	150	270
8	高橋 陽正	法政大学	1976	4	84.65	115	120 ×	120	150	155 ×	155 ×	120	150	270
9	金城 善人	法政大学	1979	2	79.85	110 ×	110	115	140	145	152.5	115	152.5	267.5
10	新屋敷 亮	法政大学	1978	2	82.90	115	120 ×	120	145	152.5×	152.5×	120	145	265
11	堀内 拓哉	拓殖大学	1977	3	81.15	110	115 ×	115	140 ×	140	150 ×	115	140	255
12	盛田 浩史	日本大学	1979	1	80.45	110 ×	110	117.5×	135	140	145 ×	110	140	250
13	渡辺 陽幸	国士館大学	1979	1	84.90	107.5	112.5	115 ×	132.5	137.5×	137.5×	112.5	132.5	245
14	禾 泰典	中央大学	1978	2	77.80	100	105	110 ×	130	135 ×	135	105	135	240
	小西 信幸	京都産業大学	1979	1	78.15	100	105 ×	105 ×	125 ×	125 ×	125 ×	100	0	—

94Kg級

1	平良 一悦	明治大学	1977	4	93.15	130	135 ×	135	170	180	185 ×	135	180	315
2	清水 良隆	中央大学	1977	3	92.35	125 ×	125 ×	125	160	165	170 ×	125	165	290
3	中根 隆雄	中京大学	1976	3	92.80	125	130 ×	130	155	160	162.5×	130	160	290
4	山田 晃久	明治大学	1978	3	88.00	115 ×	115	120	152.5	157.5	162.5	120	162.5	282.5
5	梅田 幸雄	日本大学	1976	4	88.15	130 ×	130 ×	130	140	150	155 ×	130	150	280
6	伊藤 慎也	拓殖大学	1978	2	91.45	125	130 ×	130 ×	152.5	157.5×	157.5×	125	152.5	277.5
7	園山 昇	法政大学	1978	2	91.25	122.5	127.5×	127.5×	150	155 ×	155 ×	122.5	150	272.5
8	三木 英俊	九州国際大学	1977	3	88.20	110	117.5	122.5	135	142.5	145 ×	122.5	142.5	265
9	佐藤 彰鉱	日本大学	1979	1	91.45	115	120	125 ×	145	150 ×	152.5×	120	145	265
10	水口 英信	九州共立大学	1977	3	92.80	115	120 ×	120 ×	145	150	155 ×	115	150	265
11	吉本 祐	法政大学	1977	3	89.70	110	115 ×	115 ×	145	150	155 ×	110	150	260
12	梶井 智司	関西大学	1978	2	90.75	105	110	112.5	132.5×	132.5×	135	112.5	135	247.5
13	井藤 勝人	京都産業大学	1979	1	87.95	105	110 ×	110 ×	130	135 ×	135 ×	105	130	235
14	皆川 満	秋田経法大学	1978	2	88.95	100	105 ×	105 ×	130	135 ×	135 ×	100	130	230
	富田 久高	立命館大学	1978	2	91.45	110 ×	110	117.5×	140 ×	140 ×	140 ×	110	0	—

105Kg級

1	孫 暁強	拓殖大学	1975	1	96.55	140	145	150 ×	175	180	185 ×	145	180	325
2	森田 宗弘	九州国際大学	1976	4	94.10	130	135	140	170	175 ×	175	140	175	315
3	八家 信也	法政大学	1976	4	98.85	130 ×	130	135	170	177.5×	182.5×	135	170	305
4	日下 宗晃	日本体育大学	1977	3	102.15	130	135 ×	135 ×	165	170	175 ×	130	170	300
5	遠山 哲也	明治大学	1976	4	104.45	130	135 ×	135 ×	165	167.5×	170 ×	130	165	295
6	天野 洋平	法政大学	1977	3	104.90	125	130 ×	130 ×	160 ×	160	167.5×	125	160	285
7	村山 厚史	法政大学	1978	2	99.25	122.5×	122.5	130 ×	155	160	165 ×	122.5	160	282.5
8	井上 大	明治大学	1978	2	100.05	112.5	117.5	120	150	155	157.5×	120	155	275
9	狩山 悟	明治大学	1978	2	95.40	112.5	117.5×	117.5	137.5	142.5	147.5	117.5	147.5	265
10	中津原潤一郎	早稲田大学	1977	3	96.20	110	115 ×	115 ×	150	155	160 ×	110	155	265
11	森岡 直敏	九州国際大学	1978	3	101.35	112.5	117.5×	117.5×	150 ×	150	160 ×	112.5	150	262.5
12	石嶋 智	大阪商業大学	1978	2	94.50	112.5	117.5×	117.5×	145	150 ×	(キ)	112.5	145	257.5
13	岩本 規生	明治大学	1979	2	94.50	112.5	117.5×	117.5×	140	142.5×	142.5×	112.5	140	252.5
	佐藤 純一	拓殖大学	1980	1	94.65	120 ×	120 ×	120 ×	137.5	142.5×	142.5×	0	137.5	—

+105Kg級

順位	氏名	大学名	生年	学年	体重	スナッチ 1	スナッチ 2	スナッチ 3	クリーン&ジャーク 1	クリーン&ジャーク 2	クリーン&ジャーク 3	ベスト スナッチ	ベスト ジャーク	トータル
1	樋口 忠之	中央大学	1977	3	137.75	150	162.5×	162.5×	180	192.5×	192.5	150	192.5	342.5
2	屋嘉 拓三	法政大学	1979	2	116.15	125	130	135 ×	165	170	175	130	175	305
3	内間健太郎	法政大学	1977	3	110.85	120	125	127.5	170	175 ×	175	127.5	175	302.5
4	尾崎 龍太	日本大学	1977	3	129.20	125	130	135	160	165	170 ×	135	165	300
5	富山 一禎	大阪商業大学	1976	4	120.05	120	125	127.5	150	155	160	127.5	160	287.5
6	渡部 淳	日本体育大学	1977	3	114.25	117.5×	117.5	125	147.5	155	160 ×	125	155	280
7	城間 篤史	明治大学	1977	3	109.30	117.5	122.5	127.5	145	150	155 ×	127.5	150	277.5
8	伊藤 卓	日本体育大学	1977	4	109.80	120	127.5×	127.5×	150	155	160 ×	120	155	275
9	茂野 正城	立命館大学	1979	1	107.35	110	120 ×	120	150	160 ×	160 ×	120	150	270

第１０回全日本女子学生選手権大会

●平成１０年５月１０日　●大田区立体育館

48Kg級

順位	氏名	大学名	生年	学年	体重	スナッチ 1	スナッチ 2	スナッチ 3	クリーン&ジャーク 1	クリーン&ジャーク 2	クリーン&ジャーク 3	ベスト スナッチ	ベスト ジャーク	トータル
1	久田紗知江	立命館大学	1979	1	47.65	57.5	60	62.5×	72.5	75 ×	75	60	75	135

58Kg級

1	大竹　美穂	日本体育大学	1977	4	57.50	70	72.5×	72.5	90	95	97.5×	72.5	95	167.5
2	植田裕美子	日本体育大学	1978	2	57.15	65 ×	65 ×	65	77.5×	77.5	82.5×	65	77.5	142.5

63Kg級

1	河那辺麻美	立命館大学	1977	3	59.95	70 ×	70 ×	70	90	95 ×	95 ×	70	90	160
2	有吉　光代	立命館大学	1979	1	62.80	62.5	67.5	70 ×	80	85	87.5×	67.5	85	152.5

69Kg級

1	坂東さやか	日本体育大学	1977	3	68.15	70 ×	70 ×	70	87.5	92.5×	95	70	95	165
2	橋本　宏美	神戸文化短大	1978	2	66.10	65	67.5	70 ×	77.5	80	82.5	67.5	82.5	150

75Kg級

1	辻　美帆	立命館大学	1979	2	73.55	80	85	87.5×	100 ×	100	107.5×	85	100	185

+75Kg級

1	山下　周子	日本体育大学	1977	4	83.60	72.5	75	77.5×	95	97.5×	100 ×	75	95	170
2	佐々木生子	日本体育大学	1979	1	82.85	55	60	65 ×	75	80 ×	80	60	80	140
	佐藤多紀子	日本体育大学	1977	3	87.00	72.5×	72.5×	72.5×	85	90	95	0	95	—

第58回全日本・第12回全日本女子選手権大会

1998年（平成10年）６月12～14日　福島県いわき市総合体育館

平成10年度全日本・全日本女子選手権大会が６月12日～14日の間、福島県いわき市総合体育館に、北海道から沖縄まで男子82名女子48名合計130名の基準記録突破した各県代表、学生連盟代表を集めて開催された。

第１日は男女６階級に熱戦を展開した。

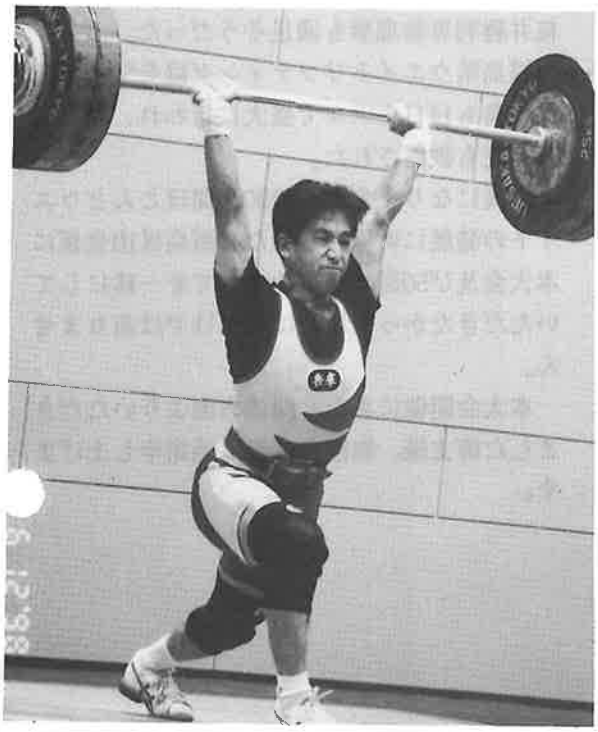
10時30分から行われた男子56kg級では７位までが17.5kg差で昨年の覇者納富（兵庫）が３回目の優勝を飾った。

12時30分からの女子48kg級では二柳、今岡

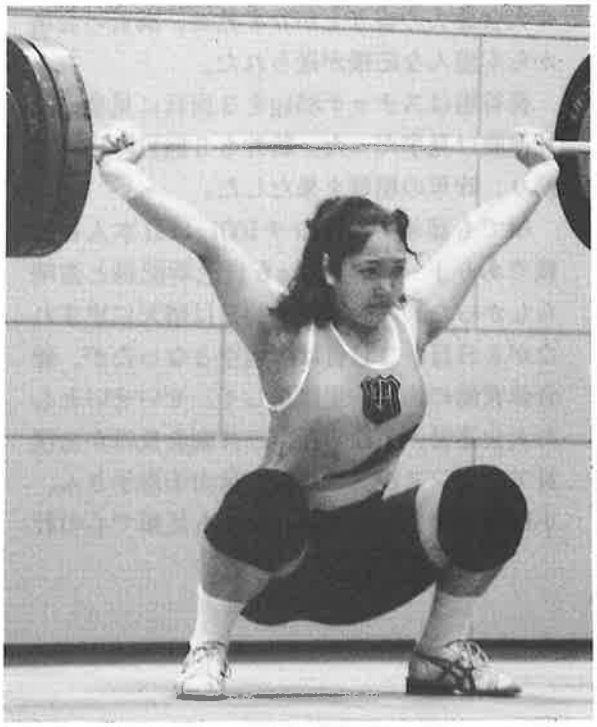
納富（兵庫―尼崎工高教）３度目の優勝

56 kg 級表彰式
優勝　納富（中央）
２位　田所（左）
３位　田頭（右）
表彰状、メダル授与者
林克也 JWA 会長

優勝　二柳（中央）
２位　今岡（左）
３位　斎藤（右）



56 kg 級納富選手
クリーン＆ジャーク　137.5 kg



女子 75 kg 級
藤原選手スナッチ 95 kg

の争いとなり、今岡も６回成功で好記録を出したがジャークに強い二柳が100kgを挙げ４度目の優勝に輝いた。女子53kg級では仲嘉真聖（埼玉）が安定した試技で３年振りに優勝した。

男子62kg級池畑大（東京）は５回目、69kg級宮路（鹿児島）もジヤーク175kgと一挙に7.5kg記録を伸ばし４回目優勝と抜群の強さを見せた。

２日目男子77kgでは藤枝（熊本）、85kg級鈴木（沖縄）が圧勝した。

99kg級では佐野衛が肩の故障から立ち直り、３年振り３度目の優勝を果たした。まだ24才の若さ大きく翔たいてもらいたい。

女子では58kg級に世界銅メダル獲得の高橋百合子（埼玉）が２年振り（結婚、出産）に出場、たぐいまれなる素質にみがきがかかりトータル187.５kgと好記録で４度目の優勝に輝いたのは実に立派で、中量級でシドニーへの期待がふくらんだ。

63kg級ではベテラン西川（京都）が見事な試合運びで小林をおさえた。

３位になった大倉妙子（埼玉栄）は高校生ながらトータル170kg、ジャーク100kgを挙げこれまたシドニーのホープが誕生した。

最終日＋105kgに出た吉本（沖縄）の400kgに期待がかかったが370kgの平凡な記録に終わった。105kgでは岩崎（静岡）が２位に20kgの大差で初優勝した。最終日女子は残り３クラスが同時に試合を進行（12人）した。

特に12連勝のかかる長谷場（埼玉）、記録更新確実の藤原（京都）、大型新人、世界大学出場の辻、ベテラン新井（埼玉）ホープ高橋（埼玉）でトータル200kg以上スナッチ90kg以上、

ジャーク110kg以上で期待通りの熱戦を展開、今大会最大の盛り上がりを見せ、満員の会場からも盛んな応援が送られた。

長谷場はスナッチ85kgを３回目に見事成功12連勝は見事だった。新井も５回目の優勝で飾り、昨年の屈辱を果たした。

中でも藤原のスナッチ100kgは日本人初挑戦でありトータル210kgも自己新記録と素晴らしかった。大会期間中初日は晴天に恵まれたが２日目、３日目は梅雨空となったが、総合体育館の施設、規律正しく、せいせいとした大会運営、小松会長、三井副会長ほか全役員アナウンス担当された、秋山千恵子さん、小松美由紀さんは勿論、いつも笑顔で心の行きとどいた、大会進行に日本協会林克也会長、桜井勝利専務理事も満足そうだった。

福島県ウエイトリフティング協会50周年記念式典も14日ホテルで盛大に行われ、見事な50年史も披露された。

最後になりますがこの50年間ほとんどウエイトの発展に御尽力された故飯高延由会長に本大会及び50周年式典のすべてを一緒にしていただきたかった思いは私だけではありません。

本大会開催にあたり関係方面よりいただきました御支援、御協力に深く感謝申し上げます。

福島県ウエイトリフティング協会 50 周年記念式典で挨拶する副会長　三井省三氏

第５８回全日本選手権大会

●平成１０年６月１２日［56Kg級～69Kg級］・１３日［77Kg級～94Kg級］・１４日［105Kg級～+105Kg級］　●いわき市立総合体育館

56Kg級

順位	氏名	都道府県名	所属	生年	体重	スナッチ 1	スナッチ 2	スナッチ 3	クリーン&ジャーク 1	クリーン&ジャーク 2	クリーン&ジャーク 3	ベスト スナッチ	ベスト ジャーク	トータル
1	納富 俊行	兵庫	尼崎工業高校(教)	1971	55.78	107.5	110	112.5×	137.5×	137.5×	137.5	110	137.5	247.5
2	田所 千典	大分	江藤酸素 (株)	1973	55.02	102.5	105 ×	105 ×	132.5	135	140 ×	102.5	135	237.5
3	田頭 弘毅	神奈川	日栄薬品興業(株)	1973	55.18	100 ×	100	102.5	130	132.5	135 ×	102.5	132.5	235
4	佐久間勝彦	福島	ゼビオ (株)	1970	55.62	105	110 ×	110 ×	125	130	132.5×	105	130	235
5	山本 亮	兵庫	明治大学	1976	55.86	102.5×	102.5	105 ×	130	135 ×	135 ×	102.5	130	232.5
6	鈴木 和之	埼玉	自衛隊体育学校	1974	55.36	95	100	102.5×	130	135 ×	135 ×	100	130	230
7	小野寺浩亀	福島	田村高校 (教)	1970	55.44	102.5	107.5×	107.5×	127.5×	127.5	132.5×	102.5	127.5	230
8	山川 聖	沖縄	明治大学	1977	55.70	102.5	105	107.5	120	125 ×	125 ×	107.5	120	227.5
9	村田 明文	福島	ゼビオ (株)	1972	55.46	100	105 ×	105 ×	125	130 ×	130 ×	100	125	225
10	小野 剛義	愛知	大阪商業大学	1978	55.54	90	95	100 ×	115	120	125 ×	95	120	215

62Kg級

1	池畑 大	東京	田中自動車整備工場	1970	61.76	120 ×	120	125 ×	155	162.5	165	120	165	285
2	富永 佳孝	徳島	鴨島養護学校(教)	1972	61.48	115	120 ×	120 ×	150	155 ×	155 ×	115	150	265
3	橘 典人	北海道	士別東高校 (教)	1972	61.94	120 ×	120	125 ×	145 ×	145	150 ×	120	145	265
4	斉藤 和巳	埼玉	自衛隊体育学校	1973	61.54	115	120 ×	120 ×	147.5	152.5×	152.5×	115	147.5	262.5
5	森下 良平	大阪	大阪市信用金庫	1968	60.40	110	115	120	130	135	140 ×	120	135	255
6	杉山 正浩	埼玉	自衛隊体育学校	1976	61.24	110	112.5×	112.5×	140	145 ×	145 ×	110	140	250
7	小藤 修宏	広島	府中東高校 (教)	1974	61.46	102.5	107.5×	107.5	137.5×	137.5	142.5	107.5	142.5	250
8	上野 修	愛知	大阪商業大学	1978	61.92	107.5	112.5	115 ×	130	135	140 ×	112.5	135	247.5
9	伊東 健	茨城	日本大学	1976	61.40	100	105	110 ×	130 ×	130	137.5	105	137.5	242.5
10	岡部 伸二	山梨	桂高校 (教)	1970	61.44	100	105	107.5×	132.5	137.5×	137.5	105	137.5	242.5
	富永 憲志	埼玉	自衛隊体育学校	1975	61.30	115	120 ×	120	140 ×	140 ×	140 ×	120	0	—
	桐原 正仁	山梨	(株)佐藤電機製作所	1972	61.60	112.5	117.5×	117.5×	140 ×	140 ×	140 ×	112.5	0	—
	崎村 公貴	熊本	明治大学	1977	61.22	112.5×	112.5×	112.5×	145 ×	145	152.5×	0	145	—

69Kg級

1	宮路 由久	鹿児島	(株)ハウジング洞脇	1973	68.94	135	140	145 ×	170	175 ×	175	140	175	315
2	堀越 典昭	埼玉	自衛隊体育学校	1972	68.74	120	125	130	160	165	170 ×	130	165	295
3	竹田 實	京都	鳥羽高校 (職)	1965	68.24	115	120	122.5×	155	160 ×	160 ×	120	155	275
4	岡田 正伸	埼玉	自衛隊体育学校	1974	66.24	110	115	120 ×	150	155	160 ×	115	155	270
5	鈴木 克彦	静岡	(株)ケーヨーＤ２	1974	67.60	120	125 ×	125 ×	145 ×	150	155 ×	120	150	270
6	上村 琢	兵庫	城北高校 (教)	1972	65.26	115 ×	115	120 ×	145 ×	145 ×	145	115	145	260
7	鈴木 崇浩	山梨	日本大学	1977	68.26	110 ×	110	115	135	140	142.5×	115	140	255
8	桐原 洋	山梨	石和中学校 (教)	1973	68.46	112.5	117.5×	117.5	135	140 ×	140 ×	117.5	135	252.5
9	太田 淳一	福島	ゼビオ (株)	1968	68.14	110	115 ×	115 ×	140	150 ×	150 ×	110	140	250

77Kg級

1	藤枝 勇一	熊本	清心館高校 (教)	1970	76.48	130	135 ×	135	165	170 ×	170	135	170	305
2	升田 友也	鳥取	鳥取県体育協会	1975	65.60	125	130 ×	130	155	160	162.5	130	162.5	292.5
3	三宅 敏博	埼玉	自衛隊体育学校	1975	74.28	130	135 ×	135 ×	160	165 ×	165 ×	130	160	290
4	村田 豊高	富山	スーパーしまかわ	1975	73.24	125	130	132.5×	155	160 ×	160 ×	130	155	285
5	佐藤 公治	富山	富山県体育センター	1974	74.52	122.5	125 ×	125 ×	157.5	162.5×	162.5×	122.5	157.5	280
6	磯村 賢一	山梨	山梨県庁市町村課	1968	74.54	120	125 ×	125 ×	152.5	157.5×	157.5	120	157.5	277.5
7	加賀美孝久	山梨	山梨リコー (株)	1973	76.38	120	125	127.5×	152.5	157.5×	157.5×	125	152.5	277.5
8	橋本 唯史	山梨	日本大学	1976	71.98	125	130 ×	130 ×	150	155 ×	(キ)	125	150	275
9	植松 英治	静岡	米久 (株)	1974	72.92	120	125 ×	125 ×	150	155	160 ×	120	155	275
10	水上 崇	埼玉	自衛隊体育学校	1971	73.76	125 ×	125 ×	125	150	155 ×	155 ×	125	150	275
11	藤瀬 雄介	高知	土佐総合学院	1976	74.98	120	122.5×	122.5×	150	155	157.5×	120	155	275
12	知念 秀樹	大阪	大阪市信用金庫	1965	75.68	120	125 ×	125 ×	150	155	157.5×	120	155	275
13	彫山 博文	京都	立命館大学 (職)	1970	73.52	115	120 ×	120 ×	150	155	157.5×	115	155	270
14	高橋 仁	群馬	群馬綜合ｶﾞｰﾄﾞｼｽﾃﾑ	1971	76.46	120	125 ×	125 ×	150	152.5×	(キ)	120	150	270
	比嘉 敏彦	沖縄	県公園ｽﾎﾟｰﾂ振興協会	1971	77.00	130 ×	130 ×	130	162.5×	162.5×	162.5×	130	0	—
	松下 敦史	兵庫	兵庫県ＷＬ協会	1973	73.10	125 ×	125 ×	125 ×	150	155 ×	155	0	155	—

85Kg級

順位	氏名	都道府県名	所属	生年	体重	スナッチ 1	スナッチ 2	スナッチ 3	クリーン&ジャーク 1	クリーン&ジャーク 2	クリーン&ジャーク 3	ベスト スナッチ	ベスト ジャーク	トータル
1	鈴木 和美	沖縄	明治大学	1976	81.28	135	140 ×	140	177.5	185	190 ×	140	185	325
2	杉山 巣	静岡	(株)オサコー建設	1969	82.58	135	140	142.5	160	165	170	142.5	170	312.5
3	諏訪 知宏	熊本	県ｽﾎｰﾂ振興事業団	1973	83.66	135	140	142.5	160	165	167.5×	142.5	165	307.5
4	鈴木 誠二	埼玉	自衛隊体育学校	1970	83.60	135	140 ×	140 ×	170	175 ×	175 ×	135	170	305
5	糸井 孝人	埼玉	自衛隊体育学校	1972	84.40	132.5	137.5×	137.5×	170 ×	170	177.5×	132.5	170	302.5
6	古谷 竜彦	山梨	法政大学	1977	79.36	127.5×	127.5	132.5×	165	170 ×	170 ×	127.5	165	292.5
7	青木 秀範	栃木	日本大学	1977	83.44	120	125 ×	125 ×	160	165	172.5	120	172.5	292.5
8	高橋 義宣	宮城	日本体育大学	1976	84.30	125	130 ×	130	155	160	162.5	130	162.5	292.5
9	鈴木 宗徹	福島	勿来工業高校(教)	1968	84.14	125	130 ×	130	155 ×	155	160 ×	130	155	285
10	鶴田 守幸	山梨	山梨県ＷＬ協会	1973	83.34	125 ×	125	132.5×	155	160 ×	160 ×	125	155	280
11	武貞 大地	兵庫	淡路広域消防署	1973	80.24	120	125	127.5×	145	150	155 ×	125	150	275
12	野沢 雄一	栃木	小山高校定時制(教)	1968	82.96	110	115	120 ×	150	155	(キ)	115	155	270
	渡辺 浩幸	山梨	ＮＥＣ山梨	1967	84.76	125	130	135 ×	160 ×	160 ×	160 ×	130	0	—
	内之倉太純	宮崎	日本体育大学	1978	82.92	125 ×	125 ×	125 ×	145	150	157.5×	0	150	—

94Kg級

順位	氏名	都道府県名	所属	生年	体重	スナッチ 1	スナッチ 2	スナッチ 3	クリーン&ジャーク 1	クリーン&ジャーク 2	クリーン&ジャーク 3	ベスト スナッチ	ベスト ジャーク	トータル
1	佐野 衛	埼玉	自衛隊体育学校	1973	93.08	145	150	152.5	180	182.5	185	152.5	185	337.5
2	会沢 豊	栃木	昭和ｱﾙﾐﾆｳﾑ(株)	1970	89.56	140	145 ×	145	175	180	185 ×	145	180	325
3	村田 和謙	兵庫	武庫工業高校(職)	1971	91.62	140	145 ×	145	170	175	177.5×	145	175	320
4	森田 宗弘	福岡	九州国際大学	1976	93.28	145	150 ×	150 ×	175	180 ×	180 ×	145	175	320
5	森川 大輔	大阪	大阪府警察	1971	93.28	135 ×	135	142.5	175	180 ×	180 ×	142.5	175	317.5
6	平良 一悦	沖縄	法政大学	1977	92.62	135	140 ×	140 ×	175	180	185 ×	135	180	315
7	関口 裕志	栃木	(株) 誠和	1975	86.00	115	120	125 ×	155	160	165 ×	120	160	280
	稲垣 英二	東京	警視庁	1972	93.12	135 ×	135 ×	135 ×	170	180 ×	180 ×	0	170	—

105Kg級

順位	氏名	都道府県名	所属	生年	体重	スナッチ 1	スナッチ 2	スナッチ 3	クリーン&ジャーク 1	クリーン&ジャーク 2	クリーン&ジャーク 3	ベスト スナッチ	ベスト ジャーク	トータル
1	岩崎 宇信	静岡	法政大学	1975	101.38	140	145 ×	147.5×	185	192.5	200 ×	140	192.5	332.5
2	堂七 広治	石川	(株)サンターミ	1972	94.30	137.5×	137.5	140 ×	170 ×	170	175	137.5	175	312.5
3	西川 智之	京都	田辺高校(教)	1969	98.30	135	140	142.5	165	170 ×	170	142.5	170	312.5
4	青木 勝信	福島	ゼビオ(株)	1971	101.20	130	135	140 ×	170	172.5	175	135	175	310
5	楠 直幹	三重	石薬師高校(教)	1972	104.60	132.5	137.5	140 ×	165	170	172.5×	137.5	170	307.5
6	小鼎 直樹	東京	警視庁	1971	95.96	132.5	137.5×	137.5×	170	175 ×	175 ×	132.5	170	302.5
7	津金 修	神奈川	(株)太陽機械製作所	1971	102.60	130	135 ×	135 ×	165	170	172.5	130	172.5	302.5
8	八家 信也	兵庫	法政大学	1976	99.10	130	135 ×	135 ×	170	175 ×	177.5×	130	170	300
9	三瓶 芳正	東京	池上スポーツクラブ	1973	94.38	132.5×	132.5	137.5×	165 ×	165 ×	165	132.5	165	297.5
10	日下 宗晃	徳島	日本体育大学	1977	103.32	130 ×	130	135 ×	165 ×	165 ×	165	130	165	295
	若杉 孝一	山梨	春日居町役場	1971	104.92	125	130 ×	130 ×	160 ×	160 ×	160 ×	125	0	—
	安田 英樹	東京	警視庁	1971	104.02	(キ)	—	—	(キ)	—	—	—	—	—

+105Kg級

順位	氏名	都道府県名	所属	生年	体重	スナッチ 1	スナッチ 2	スナッチ 3	クリーン&ジャーク 1	クリーン&ジャーク 2	クリーン&ジャーク 3	ベスト スナッチ	ベスト ジャーク	トータル
1	吉本 久也	沖縄	法政大学	1973	107.40	165	170 ×	170 ×	205	215 ×	220 ×	165	205	370
2	青木 延明	栃木	壬生高校(教)	1974	128.10	150	155 ×	155	200	205	210	155	210	365
3	浅田 浩伸	石川	珠洲ビーチホテル	1970	111.44	155	160	162.5	192.5	197.5	200	162.5	200	362.5
4	小松 政志	埼玉	自衛隊体育学校	1974	125.80	150 ×	150 ×	150	190	195	205 ×	150	195	345
5	樋口 忠之	東京	中央大学	1977	139.20	155	160	165 ×	185	195 ×	200 ×	160	185	345
6	清野 裕司	福島	福島明成高校(職)	1964	117.38	145	150 ×	150	180 ×	180	185 ×	150	180	330
7	福田 行延	埼玉	日本体育大学	1978	111.10	135	140 ×	140 ×	180	185 ×	185 ×	135	180	315
8	内間健太郎	沖縄	法政大学	1977	110.84	125 ×	125	130 ×	175	180	185 ×	125	180	305
9	屋嘉 拓三	沖縄	法政大学	1979	118.14	125	130	132.5×	170	175	180 ×	130	175	305
10	生方 力	東京	警視庁	1963	122.70	120	125	130 ×	170	180	185 ×	125	180	305
11	飯塚 栄喜	群馬	利根実業高校(教)	1973	118.82	125	130 ×	130 ×	160	165	170 ×	125	165	290
12	尾崎 龍太	香川	日本大学	1977	131.50	130	135 ×	137.5×	160	165 ×	170 ×	130	160	290
	大川 克弘	大阪	大阪府警察	1955	112.82	140 ×	145	152.5×	180 ×	180 ×	185 ×	145	0	—

第１２回全日本女子選手権大会

●平成１０年６月１２日［48Kg級～53Kg級］・１３日［58Kg級～63Kg級］・１４日［69Kg級～+75Kg級］　●いわき市立総合体育館

48Kg級

順位	氏名	都道府県名	所属	生年	体重	スナッチ 1	スナッチ 2	スナッチ 3	クリーン&ジャーク 1	クリーン&ジャーク 2	クリーン&ジャーク 3	ベスト スナッチ	ベスト ジャーク	トータル
1	二柳かおり	埼玉	平成国際大学	1977	47.84	70	75	77.5×	95	100 ×	100	75	100	175
2	今岡 益美	大阪	日本体育大学	1976	46.16	65	70	72.5	85	90	92.5	72.5	92.5	165
3	斎藤さと美	京都	(財)京都府体育協会	1973	44.66	55	57.5	60	70	72.5	75	60	75	135
4	儀賀 哉子	三重	山九（株）三重支店	1976	47.00	57.5	60 ×	60	67.5×	67.5	70 ×	60	67.5	127.5
3	石川ゆうか	京都	加悦谷高校	1980	47.48	50	52.5	55 ×	70	72.5	77.5×	52.5	72.5	125
6	寺尾真紀子	埼玉	埼玉栄高校	1980	47.86	55	57.5×	57.5×	62.5	67.5	70 ×	55	67.5	122.5
7	今 真紀子	埼玉	関東トナミ運輸(株)	1974	44.22	45	47.5	50 ×	62.5	65	67.5	47.5	67.5	115

53Kg級

1	仲嶌 真理	埼玉	自衛隊体育学校	1975	52.52	75	77.5	80	95	97.5×	97.5	80	97.5	177.5
2	長谷川倫子	神奈川	(株)ｳｴｻｶｰﾃｨｰｲｰ	1970	51.70	72.5	75	77.5	92.5	95	97.5×	77.5	95	172.5
3	木全 洋美	愛知	日本体育大学	1978	52.02	67.5	70	72.5×	87.5	90	92.5	70	92.5	162.5
4	松宮紅美恵	三重	日本体育大学	1979	50.68	62.5×	62.5	67.5×	87.5	92.5	95 ×	62.5	92.5	155
5	大竹 櫻	埼玉	埼玉栄高校	1981	52.42	62.5	65 ×	65 ×	82.5	85	87.5	62.5	87.5	150
6	久田紗知江	岐阜	立命館大学	1979	51.26	60	65 ×	65	75	80	82.5×	65	80	145
7	植木美麻里	埼玉	埼玉栄高校	1980	52.72	55	60	62.5	72.5	77.5	80	62.5	80	142.5
8	親川 梨香	沖縄	沖縄尚学高校	1980	52.40	55	60	62.5	70	75	80 ×	62.5	75	137.5
9	佐藤 宜子	兵庫	乾整骨院	1971	52.20	60	65 ×	65 ×	75	80 ×	80 ×	60	75	135
10	岩永小百合	山梨	岩永玩具問屋	1963	52.50	55	57.5	60 ×	70	72.5	75 ×	57.5	72.5	130

58Kg級

1	高橋百合子	埼玉	埼玉県ＷＬ協会	1973	57.74	75	80	82.5	100	102.5	105	82.5	105	187.5
2	大竹 実穂	埼玉	日本体育大学	1977	55.78	67.5	70	72.5	90 ×	90	92.5	72.5	92.5	165
3	平良 朝美	沖縄	日本体育大学	1979	56.46	65	67.5	70 ×	82.5	85	87.5	67.5	87.5	155
4	針谷 望	埼玉	埼玉栄高校	1980	57.14	62.5	67.5×	67.5	82.5	87.5×	87.5	67.5	87.5	155
5	岸本 恵美	兵庫	須磨友が丘高校	1981	57.76	60	65 ×	65	77.5	80	82.5	65	82.5	147.5
6	江熊佐知子	京都	鳥羽高校	1980	53.90	62.5	65	67.5×	75	77.5	80	65	80	145
7	小谷 麻美	京都	加悦谷高校	1981	55.78	60 ×	60	65 ×	77.5	80 ×	80	60	80	140

63Kg級

1	西川 真美	京都	京都府ＷＬ協会	1972	60.46	75	80	82.5×	100	102.5×	102.5	80	102.5	182.5
2	小林由美子	埼玉	平成国際大学	1977	62.70	75	80	82.5×	92.5	97.5×	97.5×	80	92.5	172.5
3	大倉 妙子	埼玉	埼玉栄高校	1980	60.04	65	70 ×	70	92.5	97.5	100	70	100	170
4	河那辺麻美	埼玉	立命館大学	1977	58.80	70 ×	70 ×	70	90	95	97.5	70	97.5	167.5
5	佐藤 志穂	埼玉	関東トナミ運輸(株)	1976	62.84	70	72.5	75 ×	87.5	90 ×	90 ×	72.5	87.5	160
6	有吉 光代	京都	立命館大学	1979	60.20	65 ×	65	67.5	75	80	82.5	67.5	82.5	150
7	浦中 淑帆	和歌山	大和保険事務所	1979	62.04	60	62.5	65	80	82.5×	82.5×	65	80	140
8	倉内 留美	東京	日本体育大学(職)	1966	62.64	60 ×	60	65 ×	75	80	85 ×	60	80	140
9	山崎 薗	埼玉	日本体育大学	1979	59.14	55 ×	55	60 ×	65	70	75	55	75	130

69Kg級

1	長谷場久美	埼玉	埼玉栄高校（教）	1963	68.64	85 ×	85 ×	85	107.5	112.5	115	85	115	200
2	坂東さやか	和歌山	日本体育大学	1977	67.34	70	75	80 ×	92.5	95	100 ×	75	95	170
3	景山 美野	埼玉	平成国際大学	1978	67.82	75	80 ×	80 ×	95	100 ×	100 ×	75	95	170
4	小西 洋子	京都	鳥羽高校	1980	64.72	62.5	65 ×	65	82.5	85	87.5	65	87.5	152.5
5	橋本 宏美	兵庫	神戸文化短期大学	1978	66.04	65 ×	65	67.5	77.5	82.5	85 ×	67.5	82.5	150

75Kg級

1	藤原 広実	京都	平成国際大学	1978	74.32	90	95	100 ×	110	115	120 ×	95	115	210
2	辻 美帆	京都	立命館大学	1979	74.50	82.5×	82.5	87.5	102.5	107.5×	107.5×	87.5	102.5	190

+75Kg級

1	新井 深雪	埼玉	さとえクラブ	1975	85.32	85	90 ×	90 ×	112.5	117.5	120	85	120	205
2	高橋沙弥香	埼玉	平成国際大学	1977	77.14	85	90	92.5×	105	107.5×	107.5×	90	105	195
3	山下 周子	大阪	日本体育大学	1977	82.14	75	77.5	80 ×	95 ×	95	100	77.5	100	177.5
4	饒野 裕子	愛知	ＴＳ serve	1967	80.04	70 ×	70	75 ×	90	97.5	107.5×	70	97.5	167.5
5	佐藤多紀子	山形	日本体育大学	1977	86.10	70 ×	70	72.5	90	95	100 ×	72.5	95	167.5

第16回全日本マスターズ選手権大会

1998年（平成10年）5月23日～24日　群馬県水上町

第16回全日本マスターズ大会は水と緑と温泉の町「群馬県水上町」で開催されました。水上町は（1983･昭和58年）国体、（1993年・平成５年）日韓中３ヶ国第１回インターナショナル・フレンドシップ大会が開催された、水上観光会館が会場となったところ。会館がウエイトリフティング競技会場の設計になっているところ。

大会に先立ち、審判会議、監督会議のほか、本年は「第１回全国マスターズ代表委員連絡会」仮称が開かれた。
これは年々大きくなるマスターズ大会にもいくつかの問題点がでて来た現在に対応すべきこととして日本協会が柱となって企画されたもの。

委員会には各県代表委員40名余が参加、日本協会も桜井勝利専務理事、継岡正章理事、群馬協会会長原時夫氏が参加した。

議題は、（ＪＷＡマスターズ委員会規程）（1998年日本マスターズ大会）（1998年世界マスターズ大会）等についての報告の後、マスターズの年齢区分、記録管理、競技会開催、運営計画について協議が行われ、各委員から熱心な意見が続出した。

大会は５月23日（金）（社）日本ＷＬ協会会長林克也氏、地元群馬協会会長　原時夫氏の挨拶の後、水上町長　腰越孝夫氏の祝辞ののち56kg級～＋105kg級８階級、７区分（Ａ～Ｇ…70～75…Ａ）の競技会が開かれて、メダル、賞状が会長等から送られた。参加者も

群馬県水上町観光会館での熱戦

40才56kg級でＳ90kgＪ110kgトータル200kgで優勝した牧野吉伸（岡山・倉敷商業）から73才加藤康司（新潟・三条ＷＬ協会）等135名（昨年120名）が参加した。

各クラスとも記録向上は目覚ましく、＋105kg大川克弘（大坂・府警）Ｓ150.Ｊ170.Ｔ320等シニア選手同等の力の持ち主もいて、大いに盛りあがった。

年ごとに拡大、記録向上の傾向にあり、社会人、実業団大会レベルに近づくのもそう遠くのことではない。

大会は、会場、宿泊、運営すべて全日本選手権並みの大規模なもので、地元群馬県の中川豊美氏、長屋清臣氏、長坂清美氏、をはじめ各係の皆様、誠実、はつらつと大会の見事な運営に努力され、第16回マスターズは素晴らしい幕をとじた。

参加130余名の全国からの選手の皆様はキット満足なうちに故郷に帰られ、来年の再会を楽しみにしておられることとおもいます。原会長、望月理事長本当にありがとうございました。

「1998 世界マスターズ大会の出場にのぞんで」

今年の世界マスターズは米国のポートランドでナイキ・マスターズ・ゲイムスと合同で実施されます。ポートランド郊外はあのビル・ゲイツも住居を構えるなど米国のお金持ちが理想とする居住地になっていて勿論治安もいいという。野生の森があってフライ・フィッシングがきて背景にロッキーの山々が連なるワンダーランド。ここで、リフティングをはじめ20数種目に渡る競技に世界からアスリート仲間が８月上旬に熱戦を広げる。

日本からは29名がリフティングに参加。全日本マスターズに続いて世界の舞台に立つ瞬間を心をときめかせて待ち構えています。このたび水上町の大会で発足したマスターズ委員会の委員長継岡正章さんから激励をうけました。

Y.OMORI

世界マスターズ選手団　団長武藤久太氏　大森康正氏

69 kg 級（C クラス）で桂川孝三（ウエサカ・ティー・イー）の見事なジャーク 30 余年振りの 97.5 kg）

第１６回全日本マスターズ選手権大会

●平成１０年５月２３日［56Kg級～77Kg級］・２４日［85Kg級～+105Kg級］　●水上町観光会館

56Kg級

順位	氏名	都道府県名	所属	生年	年齢	体重	スナッチ 1	スナッチ 2	スナッチ 3	クリーン&ジャーク 1	クリーン&ジャーク 2	クリーン&ジャーク 3	ベスト スナッチ	ベスト ジャーク	トータル
A 1	加藤 康司	新潟	三条市ＷＬ協会	25	73	52.55	35	40	42.5	50	55	57.5	42.5	57.5	100
C 1	新居田耕三	京都	高槻市真上公民館	37	61	55.50	45	50 ×	50	60	65	67.5×	50	65	115
C 3	福原 武司	兵庫	尼崎Ｇ・Ｗ・Ｇ	36	62	54.35	45	47.5	50 ×	62.5	67.5×	67.5×	47.5	62.5	110
D 1	永穂 康弘	兵庫	尼崎Ｇ・Ｗ・Ｇ	41	57	55.55	55	60	62.5	75	80	82.5	62.5	82.5	145
D 2	真下 昇	群馬	館林バーベルクラブ	40	58	55.35	45	50	52.5×	60	65	70 ×	50	65	115
E 1	鈴木 幸宏	東京	国士館高校(教)	47	51	55.80	70	80 ×	80 ×	80	90 ×	90 ×	70	80	150
E 2	田中 光男	三重	旭化成工業(株)	45	53	54.60	57.5	62.5	67.5×	67.5	72.5	77.5	62.5	77.5	140
E 3	山田 良行	兵庫	尼崎Ｇ・Ｗ・Ｇ	47	51	54.75	42.5	45	47.5×	60	65 ×	65	45	65	110
F 1	広瀬 勝正	岐阜	村田機械(株)	50	48	54.40	67.5	72.5	75 ×	80	85	90 ×	72.5	85	157.5
F 2	市川 秀俊	長野	佐久消防署	49	49	55.90	70	72.5	75 ×	85	90 ×	90 ×	72.5	85	157.5
F 3	藤本 進	大阪	守口ＷＬ協会	49	49	51.75	65	70	72.5×	80	87.5×	90 ×	70	80	150
F 4	松田 満	群馬	三国コカコーラ	51	47	55.20	60	62.5×	62.5×	75	77.5×	77.5	60	77.5	137.5
F 5	豊田 康文	三重	(株)東芝三重	49	49	54.85	55	60	62.5×	70	75	77.5×	60	75	135
F 6	田部井英明	群馬	館林山田製作所	52	46	55.15	57.5	62.5	65 ×	72.5	77.5×	77.5×	62.5	72.5	135
G 1	牧野 吉伸	岡山	倉敷商業高校(教)	58	40	54.95	80	85	90	100	105	110	90	110	200
G 2	山田 和広	群馬	東京濾紙(株)	54	44	53.65	72.5	77.5×	77.5	82.5	87.5×	87.5	77.5	87.5	165
G 3	新井谷秀夫	愛知	名古屋鉄道(株)	54	44	55.35	65	70	72.5	85	90	95 ×	72.5	90	162.5
G 4	大塚 真	東京	(株)伊勢丹	57	41	55.05	55	60	65	65	70	75	65	75	140

62Kg級

C 1	大橋 弘實	岐阜	大垣市体育連盟	37	61	60.70	60	65	67.5	80	85	87.5×	67.5	85	152.5
C 2	米田 久男	滋賀	滋賀県ＷＬ協会	36	62	62.00	60	65	67.5×	77.5	82.5	85 ×	65	82.5	147.5
C 3	茗作 豊人	東京	(財)東京救急協会	37	61	61.20	47.5	50 ×	50 ×	60	62.5	65	47.5	65	112.5
D 1	白井 勝	千葉	旭中学校(教)	42	56	61.75	67.5	72.5×	72.5	85	90 ×	90	72.5	90	162.5
D 2	平野 大東	神奈川	不二サッシ	43	55	61.55	70 ×	70	75 ×	90	95 ×	95 ×	70	90	160
D 3	小松 博美	神奈川	テック	40	58	61.75	62.5	70	72.5×	82.5	87.5	90 ×	70	87.5	157.5
D 4	鈴木 靖二	東京	(株)伊勢丹	43	55	61.90	65	70 ×	70 ×	85	90 ×	90 ×	65	85	150
D 5	白川 賢一	秋田	西村醸造店	40	58	60.85	57.5	62.5	65 ×	77.5×	77.5	82.5	62.5	82.5	145
D 6	関野 武	大分	日田レンタリース	39	59	61.25	55	60	62.5	65	70	75	62.5	75	137.5
D 7	加藤 忠明	三重	日本トランスシティ	43	55	57.65	55	62.5×	62.5×	70	72.5	75 ×	55	72.5	127.5
D 8	釜本 勇	兵庫	尼崎Ｇ・Ｗ・Ｇ	39	59	59.25	35	40 ×	40	45	50	52.5	40	52.5	92.5
E 1	砂辺 勇	沖縄	那覇市役所	47	51	61.25	70	80	85 ×	90	95	(キ)	80	95	175
E 2	深味 正三	北海道	日鋼検査サービス(株)	45	53	59.70	70	75 ×	75	90 ×	90	(キ)	75	90	165
E 3	長岡 幸雄	神奈川	日立情通	46	52	61.30	65	70 ×	70	82.5	85	90 ×	70	85	155
E 4	中島 則義	大分	三浦運送	46	52	61.75	65	70 ×	70 ×	80	85	87.5×	65	85	150
E 5	小林 信	群馬	館林バーベルクラブ	44	54	62.00	50	55 ×	55 ×	65	70	75 ×	50	70	120
F 1	佐古 浩	広島	南西海区水産研修	51	47	61.45	80	82.5×	82.5	100	105	107.5×	82.5	105	187.5
F 2	吉井 実行	群馬	高崎市役所	51	47	61.45	77.5	82.5×	82.5×	100	105	112.5×	77.5	105	182.5
F 3	藤原 満平	神奈川	日産自動車	51	47	61.30	80	85 ×	85 ×	100	105 ×	107.5×	80	100	180
F 4	泉 敏男	兵庫	尼崎Ｇ・Ｗ・Ｇ	49	49	60.90	70	75 ×	75	85	90 ×	90	75	90	165
F 5	大高 正夫	東京	東京宏栄	49	49	61.95	70	75 ×	77.5×	85 ×	85	90 ×	70	85	155
F 6	川口 次吉	岐阜	可児クラブ	52	46	60.70	60	65 ×	65	70	75	80	65	80	145
F 7	佐藤 満	埼玉	自営	52	46	61.00	65 ×	65	70 ×	80	85 ×	85 ×	65	80	145
F 8	野木鍼一郎	大分	野木建設	49	49	61.90	65 ×	65 ×	65	80 ×	80	85 ×	65	80	145
G 1	椎名 彦晴	秋田	秋田経法大学(職)	55	43	58.45	90 ×	90	97.5×	110	120	125 ×	90	120	210
G 2	河野 元彦	宮崎	宮崎日野自動車	58	40	60.35	80	85	90 ×	90	95	100 ×	85	95	180

69Kg級

順位	氏名	都道府県名	所属	生年	年齢	体重	スナッチ 1	スナッチ 2	スナッチ 3	クリーン&ジャーク 1	クリーン&ジャーク 2	クリーン&ジャーク 3	ベスト スナッチ	ベスト ジャーク	トータル
B 1	佐々木 巌	滋賀	滋賀県WL協会	33	65	67.55	62.5	67.5×	67.5×	80	85	90 ×	62.5	85	147.5
B 2	中島 豊	大分	四日市高校(教)	31	67	65.55	55	60	65 ×	75	80	85 ×	60	80	140
C 1	古賀 弘	長野	長野県WL協会	37	61	68.05	75	80 ×	80	90	95	97.5	80	97.5	177.5
C 2	桂川 孝三	東京	(株)ウエサカティーイー	38	60	68.75	70	75 ×	77.5	85	92.5	97.5	77.5	97.5	175
C 3	今野 澄男	北海道	苫小牧協会	37	61	68.35	70	75 ×	75 ×	90	95 ×	95	70	95	165
D 1	真野 正	広島	真野商店	41	57	68.05	85	90	92.5×	100	102.5	(キ)	90	102.5	192.5
D 2	浅野 芳信	岐阜	稲田石油(株)	43	55	68.20	82.5	87.5	92.5	85	92.5	100 ×	92.5	92.5	185
D 3	川崎 英俊	東京	トシ・ビデオ企画	43	55	67.90	70 ×	70 ×	70	90	95 ×	95	70	95	165
D 4	森山 年章	兵庫	尼崎G・W・G	40	58	68.50	65	70 ×	70	90	95	97.5×	70	95	165
D 5	芝村 好央	和歌山	ノーリツ鋼機(株)	41	57	67.55	60	65	67.5	80	90 ×	97.5×	67.5	80	147.5
D 6	奥田剣志郎	東京	青山学院大学	41	57	68.70	52.5	57.5	60	70	75	80	60	80	140
D 7	遠藤 輝彦	神奈川	日立情通	43	55	65.60	50	55 ×	55	70	75	80 ×	55	75	130
E 1	高見 明男	富山	富山市役所	46	52	67.70	90	95	97.5	105	112.5	(キ)	97.5	112.5	210
E 2	足立 徳弥	埼玉	カシュー(株)	47	51	67.75	65	70	75	95	102.5	110	75	110	185
E 3	田島 俊信	大阪	守口WL協会	47	51	68.90	75	85	90 ×	95	100	110 ×	85	100	185
E 4	岡 幸次郎	東京	岡均整院	48	50	67.95	77.5	80 ×	80	92.5	100 ×	100 ×	80	92.5	172.5
E 5	竹村 信吾	兵庫	尼崎G・W・G	45	53	68.65	67.5	72.5×	72.5×	97.5	102.5×	102.5×	67.5	97.5	165
F 1	村上 邦夫	神奈川	山九海陸	49	49	68.50	85	90	95 ×	110	117.5	120 ×	90	117.5	207.5
F 2	児玉 義久	宮崎	自営	51	47	68.40	80	85 ×	85 ×	100	102.5×	102.5×	80	100	180
3	佐藤吉太郎	宮城	佐藤接骨院	52	46	67.50	75	80 ×	82.5×	95	100	102.5×	75	100	175
4	高見 春生	大分	朝日中学校(教)	50	48	68.20	80 ×	80 ×	80 ×	105	110 ×	110 ×	0	105	—
G 1	下村 敏美	北海道	新篠津郵便局	55	43	68.45	82.5	90	92.5×	105	112.5	115	90	115	205
G 2	岩崎 賢二	群馬	藤岡工業高校(教)	55	43	64.00	82.5	90 ×	90	100	110	(キ)	90	110	200
G 3	大谷 隆昭	広島	海田郵便局	57	41	65.55	80 ×	80	85 ×	95	100	102.5	80	102.5	182.5
G 4	佐々木裕順	青森	自営	56	42	68.75	75	80	85 ×	90	95	102.5×	80	95	175
G 5	垣見善次郎	愛知	瀬戸クラブ	55	43	66.45	70	72.5	75 ×	90	92.5×	92.5×	72.5	90	162.5

77Kg級

順位	氏名	都道府県名	所属	生年	年齢	体重	スナッチ 1	スナッチ 2	スナッチ 3	クリーン&ジャーク 1	クリーン&ジャーク 2	クリーン&ジャーク 3	ベスト スナッチ	ベスト ジャーク	トータル
A 1	曽根 善一	富山	富山市WL協会	24	74	75.15	40	45	47.5	50	55	60	47.5	60	107.5
B 1	嶋津 好	大分	日田クラブ	33	65	74.75	40	50	(キ)	60	70	(キ)	50	70	120
C 1	前川 正喜	北海道	苫小牧協会	37	61	69.80	70	75	80 ×	90	95	100 ×	75	95	170
C 2	高橋 積雄	群馬	高崎市役所	38	60	71.90	70	75 ×	75 ×	85	90	95 ×	70	90	160
C 3	長谷部正幸	埼玉	弘済事業(株)	37	61	72.85	45	50	(キ)	60	65	70	50	70	120
D 1	竹下 彰彦	兵庫	尼崎G・W・G	43	55	72.60	75	80	85	95	100	102.5×	85	100	185
D 2	杉原 敬蔵	和歌山	住商LPレックス	39	59	69.55	75 ×	75	80 ×	100	105	110 ×	75	105	180
D 3	一宮 英昭	大分	別大合同タクシー	43	55	72.00	75	77.5×	77.5	100	102.5×	102.5×	77.5	100	177.5
D 4	中田 正剛	北海道	札幌アスレチッククラブ	40	58	76.85	75	80	85 ×	95 ×	95	102.5×	80	95	175
D 5	兒玉 雅亘	宮崎	兒玉ビル	41	57	75.85	65	67.5	70 ×	90 ×	90	95 ×	67.5	90	157.5
E 1	牧野 雄児	東京	(株)伊勢丹	48	50	76.20	90	95	97.5×	110	115 ×	125 ×	95	110	205
E 2	岡田 隆	山梨	甲府地区消防本部	48	50	75.45	82.5	87.5	92.5	102.5	110	117.5×	92.5	110	202.5
E 3	本多 正民	岐阜	日本耐酸壜工業	48	50	76.75	80	85	90	100	110 ×	112.5×	90	100	190
E 4	田邊 知隆	京都	日本電池(株)	45	53	73.60	70	75	77.5×	85	90	95 ×	75	90	165
E 5	田口 勝秀	神奈川	不二サッシ	45	53	73.65	50	55	60 ×	70	75	80 ×	55	75	130
F 1	高倉 隆人	大分	日田市役所	49	49	71.00	90	95 ×	95	110	115	(キ)	95	115	210
2	佐藤 治清	岐阜	可児童クラブ	51	47	76.95	85	92.5	97.5	105	112.5×	112.5×	97.5	105	202.5
3	田中 和紀	神奈川	不二サッシ	52	46	70.15	80	82.5×	82.5×	97.5	100	102.5	80	102.5	182.5
F 4	藤阪 光一	兵庫	尼崎G・W・G	51	47	75.80	70	75	77.5	95	100	107.5×	77.5	100	177.5
F 5	鵜飼 信一	東京	早稲田大学(教)	49	49	71.95	75	77.5×	77.5×	95	100 ×	100 ×	75	95	170
F 6	鷲田 徹夫	東京	(株)伊勢丹	50	48	76.90	65	70	72.5×	95	100 ×	100 ×	70	95	165
F 7	柿本 建夫	岐阜	可児クラブ	49	49	75.30	57.5	62.5	67.5×	87.5	92.5×	92.5	62.5	92.5	155
F 8	野村 正	群馬	館林バーベルクラブ	52	46	76.20	60	67.5	70 ×	80	87.5×	87.5×	67.5	80	147.5
G 1	平原 孝二	神奈川	早稲田大学(職)	55	43	75.40	90	100	110 ×	110	120	130 ×	100	120	220
G 2	大原 匡之	北海道	サンアトリエ	54	44	73.30	75	80 ×	80 ×	100	105 ×	105 ×	75	100	175
G 3	石井 幸次	群馬	館林バーベルクラブ	54	44	75.70	50	55 ×	55 ×	65	70 ×	70 ×	50	65	115

85Kg級

順位	氏名	都道府県名	所属	生年	年齢	体重	スナッチ 1	スナッチ 2	スナッチ 3	クリーン&ジャーク 1	クリーン&ジャーク 2	クリーン&ジャーク 3	ベスト スナッチ	ベスト ジャーク	トータル
A 1	武藤 久太	大分	日本文理大学(教)	26	72	82.55	45	50	52.5×	50	60	62.5×	50	60	110
C 1	根岸 信夫	群馬	群馬塩業	35	63	78.75	60	65	70	80	85	87.5	70	87.5	157.5
C 2	柴坂 繕七	東京	竹睦会	34	64	78.35	55	57.5	60	75	77.5×	77.5	60	77.5	137.5
D 1	鈴木 浩司	三重	(株)東芝三重	40	58	82.30	85	90 ×	90	115	120 ×	122.5×	90	115	205
D 2	中村 敏	石川	金沢市立工業高校	43	55	83.00	90	95	100 ×	110	115 ×	115 ×	95	110	205
D 3	岡住 清	群馬	館林バーベルクラブ	41	57	77.35	62.5	72.5	75	80	90	92.5	75	92.5	167.5
D 4	中村 勤	和歌山	レンゴー(株)	39	59	78.60	70	75 ×	75 ×	85	90	95 ×	70	90	160
E 1	渡辺 建治	大分	別府市役所	46	52	81.65	90	95 ×	95	100	105 ×	105	95	105	200
F 1	薮田 雄一	神奈川	太陽機械製作所	49	49	79.70	90	95	100 ×	120	125	130 ×	95	125	220
F 2	原沢 順一	群馬	沼田クラブ	50	48	82.15	92.5	97.5×	97.5×	117.5	122.5	127.5×	92.5	122.5	215
F 3	大沢 春彦	青森	JA三沢農協	52	46	80.60	80	95	105 ×	100 ×	105	110	95	110	205
F 4	浜野 松男	富山	富山工業高専(教)	49	49	77.65	80 ×	80	87.5	100	105 ×	107.5	87.5	107.5	195
F 5	渡辺 悦郎	鳥取	後藤ヶ丘中学(教)	51	47	82.20	85 ×	85 ×	85	105	110 ×	110 ×	85	105	190
F 6	竹下 服雄	群馬	館林バーベルクラブ	49	49	83.85	65	70	80 ×	80	92.5	95	70	95	165
F 7	谷田部利寛	東京	自営	51	47	79.90	65 ×	70 ×	70	85 ×	85	92.5×	70	85	155
G 1	田村 雄次	富山	富山地方鉄道	55	43	83.35	100	105	107.5	120	125	130	107.5	130	237.5
G 2	加納 修	北海道	士別市役所	57	41	79.50	90	95 ×	95 ×	120	125	130 ×	90	125	215
G 3	利根川 博	群馬	利根川農機商会	56	42	82.00	90	95	97.5	110	120 ×	120 ×	97.5	110	207.5

94Kg級

C 1	藤原 秋雄	北海道	札幌WL協会	35	63	92.55	55	60 ×	60	65 ×	65	70	60	70	130
D 1	大森 康正	京都	京都市北消防署	40	58	93.95	75 ×	75	85 ×	110	120	125 ×	75	120	195
D 2	森本 圭助	和歌山	自営	39	59	87.50	65	70 ×	70 ×	90	100 ×	100 ×	65	90	155
D 3	秋山 正雄	青森	八戸市教育委員会	43	55	85.50	60	65 ×	65 ×	70	75 ×	75 ×	60	70	130
F 1	喰田 清弓	熊本	(株)金剛建機	49	49	85.10	80	85	90 ×	90	100	105	85	105	190
F 2	安部 登	神奈川	創商	49	49	91.70	70	75 ×	75	90	95	97.5×	75	95	170
G 1	上田 登	京都	(株)城南開発興業	56	42	87.65	105	110	115 ×	130	140 ×	140 ×	110	130	240
G 2	大頭 徳樹	神奈川	大頭商会	55	43	92.45	105	115 ×	117.5×	130	140 ×	140 ×	105	130	235

105Kg級

D 1	吉井 孝彰	大阪	大阪ヘルスクラブ	40	58	95.75	75	80 ×	80	80	90	95	80	95	175
F 1	下坂 義昭	秋田	能代西高校(職)	49	49	101.60	120	130 ×	132.5×	140	150	160 ×	120	150	270
F 2	寺田 泰夫	和歌山	ユアサ電池サービス	50	50	100.60	80	(キ)	—	110	(キ)	—	80	110	190
F 3	富田 清	岐阜	名古屋バルブ(株)	49	49	97.95	60	65	70 ×	80	85	90	65	90	155
G 1	岩田 幸一	京都	京都両洋高校(教)	57	41	94.25	70	75 ×	75 ×	85	90	95 ×	70	90	160
G 2	稲垣 雅彦	大阪	大阪府警	56	42	96.10	75	80	85 ×	60	(キ)	—	80	60	140

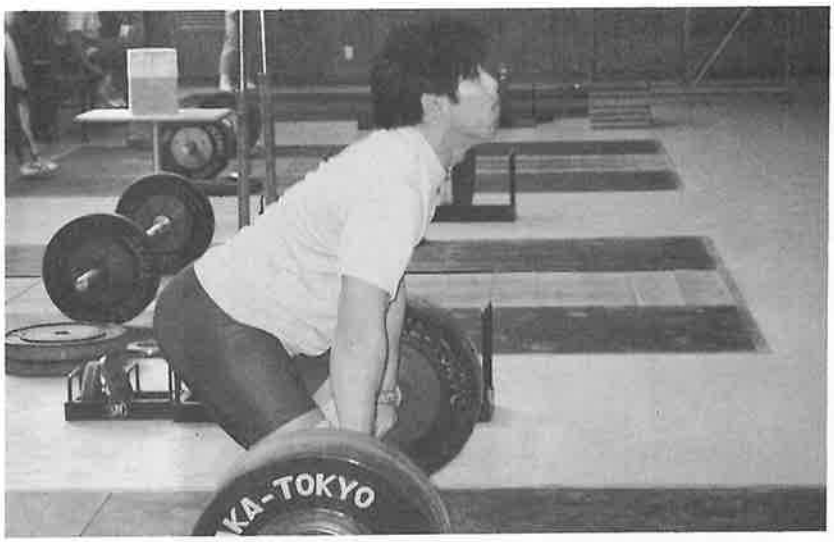
+105Kg級

G 1	大川 克弘	大阪	大阪府警	55	43	112.90	130	140	150	170	180 ×	190 ×	150	170	320
G 2	西本 邦弘	神奈川	湘南鎌倉総合病院	58	40	105.50	90	100 ×	100	120	140 ×	140 ×	100	120	220

自衛隊体育学校

昭和36年に埼玉県朝霞市に陸・海・空自衛隊の統合機関として自衛隊体育学校として創設、昭和39年東京で開催される第18回東京オリンピックに備えて、第二教育課内にオリンピックを目標とした特別体育課程が発足第１期生として三宅義信前体育学校長（東京・メキシコオリンピックＷＬフェザー級メダリスト）故円谷幸吉（東京オリンピックマラソン銅メダリスト）等レスリング、ボクシング、射撃、近代五種、カヌー、自転車、陸上（競歩含）８種目数拾名の学生で22人の日本代表を送る、以後毎回のオリンピックに10～20人の日本代表を送り、金メダル６個を含む多数のメダルを獲得していることは有名である。

現在ＷＬメキシコ大会で兄弟で金．銅メダルに輝いた三宅義行氏が二教課長として指揮をとり、本年は76kg級日本一の三宅敏博（日大出）のほか女子54kg級チャンピオン仲嘉真理（日体大出）59kg級２位富永憲志（明大出）も入隊入校し３君はじめ体育学校学生の大活躍が期待される。



日本大学出（平成10年３月）三宅敏博
平成９年全日本優勝（76kg級）

日本体育大学出（平成10年３月）仲嘉真理
平成９年54kg級ランキング１位

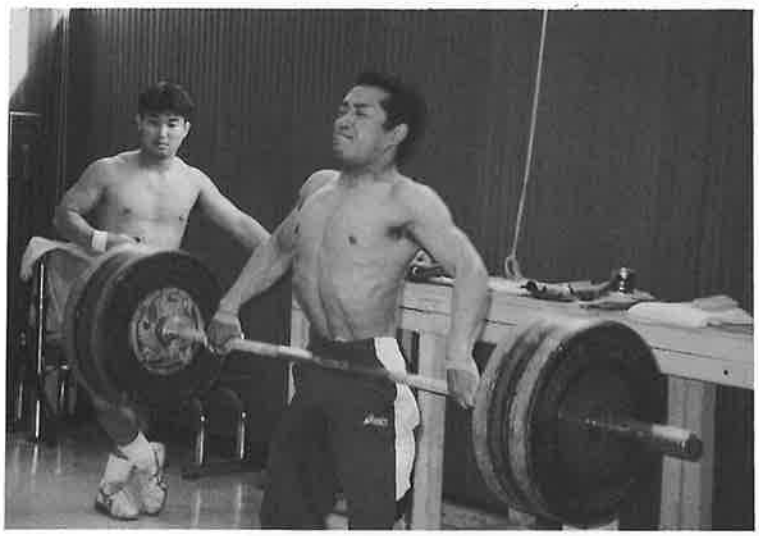
――ナショナルチーム(男)を訪ねて――

東京オリンピック（第18回昭和39年）以来34年振りに自衛隊体育学校で日本ＷＬナショナルチームの体験入隊が行われており、訪ねてみた。

東京池袋駅から東武東上線又は地下鉄有楽町線（相互乗入れ）で約15分埼玉県和光市駅か次の朝霞駅から約２㎞の所に自衛隊体育学校が所在する陸上自衛隊朝霞駐屯地がある。川越街道に面した入口には出入りをチェックする警備隊員が配置され、厳しい点検を受ける。若葉の緑が素晴らしい駐屯地は全設備が新設で宿泊する建物、風呂、食堂、体育館、売店と想像以上の見事なものばかり、勿論自衛隊体育学校も三宅学校長時代に新装され、50m温水公認プール、アーチェリー体育館、400mトラック、馬の訓練場、サッカー、ラグビー訓練場、射撃訓練場、総合体育館、全長100mもありそうな球技体育館と見事である。

ＷＬ（ウエイトリフティング）、レスリング、フェンシング、ハンドボール、柔道、又スポーツ科学室にはシャワー、トイレは勿論、指導者室、選手、学生更衣室も完備され、冷蔵庫、更衣ロッカーも一人一人に準備されている。

日本協会桜井専務理事は、日本ＷＬチーム



平成10年3月（明治大学出）富永憲志
平成9年、国体、全日本大学対抗59kg64kg優勝

佐野　衛、kg級）吉木久也（105kg級）鈴木和美（85kg級）（後向）

強化には、絶好の機会と判断、防衛庁にお願いし今回の体験入隊となったもの。

今回は4月29日から5月5日までの1週間の予定で世界ジュニア代表を中心に、シニア選抜要員も加わる大規模な強化である。

参加メンバーを体育学校生と区分けしてみると次の通り。

（1）体育学校10傑学生

（男）小松、佐野、糸井、鈴木、三宅敏博（日大出）、水上、斉藤（和）、鈴木、堀越、杉山（女）仲嘉真理（日体大出）、富永憲志（明大出）

（2）日本代表

（ジュニア）　菊妻、山田、今村、中條、木曽川、

（シュニア）

吉本、鈴木、日下、崎村、山本、山川、樋口、矢野、大湾、等

指導陣は、三木強化委員長のほか我孫子、原、菊田、平良強化委員も参加し、当日はジャークで木曽川、中條ジュニア69～77クラスが140～150kg、鈴木（和美）日下が180～190kgに挑戦していた、小松も190～200kgに挑戦昨年全日本での故障から完全にたち直ったようだった。

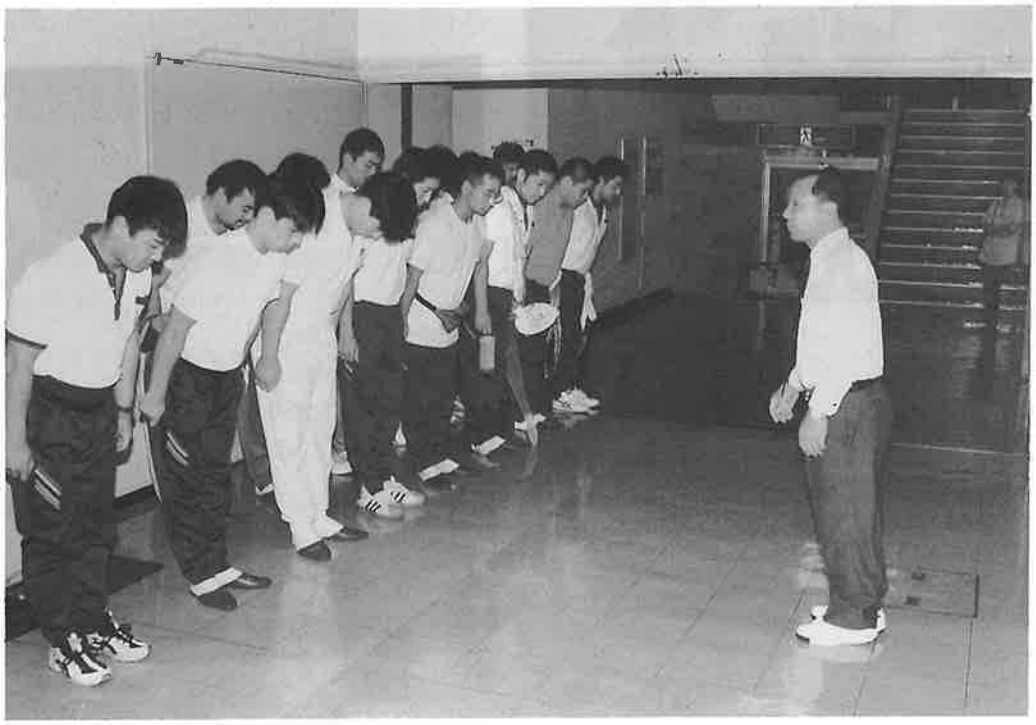
スクワットでも菊妻、山田が170～180kg、吉本、佐野、鈴木が200～280～300kgを数セット取組んでおり、その強さに他選手も感動していた。

巾25m奥行30mの体育館に11面のプラットホームがあり、中央に記録挑戦やＭＡＸ重量を行うプラットフォームがあり、調子を整えた選手がコーチの指導でＭＡＸ＜日本新記録に挑戦していた。

池畑、宮路、橋のいない、全日本も新しい人が多く、容易には先輩をやっつけることは出来ないかも。参加選手も満足げに4月30日のトレーニングを終わり、風呂に引きあげた。

今後体育学校での強化は多くなりそうでそのことで男子強化も大きく飛躍しそうである。

H10. 4. 30日　継岡



体育学校重量挙班学生に訓示する
三宅義行　第2教育課長

第24回男子
第４回女子ジュニア世界選手権大会

1998年（平成10年）　ブルガリア

男子８階級4ヶ国200名、女子７階級、30ヶ国104名が参加して、1998年度ジュニア世界選手権大会がブルガリアの首都ソフィアで開催された。

(1)第24回男子ジュニア世界選手権大会

軽量４クラスを中国が制し、重量級でロシアが優勝２，２位２，３位にも１人入ったのが光った。また地元ブルガリアも94kgに優勝２位３人３位２人が入ったのはシドニーに向けて確実に強化が図られている証明でもあった。

日本は56kg級で菊妻が８位に入ったのが最高だったが中條以外が高校生、もしくは今年大学入学した選手であり、1999年が楽しみな実力である。それにしてもロシアの選手が18才、19才で94kg級でＳ170Ｊ200Ｔ370kg、85kg級でＳ160.Ｊ185.Ｔ345kgを挙げているのをみるとオリンピックでメダルを獲得する困難さが判るようである。
ロシア、ブルガリアが往年の強さをとりもどしている。強化方策を研究すべきでもある。

48kg級野村依可（日体大）ジャーク種目92・5kgの自己新で銅メダル獲得（右）

75kg級藤原広実（平国大）ジャーク種目112・5kg銅メダル獲得

主催国ブルガリアはウエイトリフティングの強い国でもあり、今回の大会の運営等についても素晴らしいものがあった。

編集委員

(2)第４回世界女子ジュニア選手権大会

昨年のＩＷＦ会議で女子のオリンピック参加が決定したことから、今回は、32ヶ国112名の選手がエントリーされ、各国の女子強化の傾向が急増している。また、従来の９階級から７階級に２階級減少したことから、各階級の層が厚くなり、昨年以上の厳しい競争となった。　日本選手のメダル獲得については、48kg級野村依可（日体大）がジャーク種目92.5kgで、75kg級藤原広実（平国大）がジャーク種目112.5kgで共に銅メダルを獲得した。また、トータルにおいては、48kg級野村（日体大）５位入賞を筆頭に53kg級松宮紅美恵（日体大）６位、木全洋美（日体大）と69kg級景山美野（平国大）の７位入賞であり、メダルにはもう１歩およばなかった。

しかし、48kgでは、野村が優勝者のLuo Xlaqin（中国）165kgに対し160kgとわずか５kg差の僅少差の試合内容であり、野村自身もジャークでは92.5kgの自己ベストを出す健闘でハイレベルでの争いであり、他の選手についても、種目別においてメダル争いにからむ試合ができた。しかし、上位入賞の可能性が高かった75kg級藤原広実（平国大）のスナッチ90kgの失敗は、調整時に一番安定していただけに残念であったが、選手・コーチ共に積極的にせめた結果なのでトータルでのメダルを獲得できなかったが若年の有望選手だけにこの経験を次に生かし飛躍につなげたい。最後に国別対抗の団体戦では中国、米国、台北に次いで第４位に入賞した。

48kg級野村依可（日体大）ジャーク種目92.5kgの自己新で銅メダル獲得

関口　修

ショードル会長と日本ジュニアチーム

第２４回世界ジュニア選手権大会

●平成１０年５月１８日[56Kg級～62Kg級]・１９日[69Kg級]・２０日[77Kg級]・２１日[85Kg級]・２２日[94Kg級]・２３日[105Kg級]・２４日[+105Kg級]
●ブルガリア　ソフィア

56Kg級

順位	氏　名	国名	生年	体重	スナッチ 1	スナッチ 2	スナッチ 3	クリーン&ジャーク 1	クリーン&ジャーク 2	クリーン&ジャーク 3	ベスト S	順	ベスト C&J	順	トータル
1	LUO ZHONGNAN	CHN	1979	55.95	115	120	122.5×	145	150	158 ×	120	1	150	1	270
2	ALVAREZ BOULETS	CUB	1979	55.75	110	115	120 ×	137.5	142.5	147.5×	115	2	142.5	2	257.5
3	LIKHVALD A.	UKR	1978	55.95	110 ×	110	115 ×	137.5	142.5	147.5×	110	5	142.5	3	252.5
4	TANCSICS LASZLO	HUN	1978	55.75	105	110 ×	110	132.5	137.5×	137.5×	110	4	132.5	5	242.5
5	PANZAVAN MEHDI	IRI	1980	55.75	107.5	112.5×	112.5×	130	135	137.5×	107.5	6	135	4	242.5
6	KIRAKOSYAN E.	ARM	1978	54.75	97.5	102.5	105 ×	122.5	127.5	130 ×	102.5	8	127.5	6	230
7	SHABAN MOHAMED	EGY	1978	55.90	97.5	102.5	105	120	125 ×	125	105	7	125	11	230
8	菊妻　康司	JPN	1978	55.10	95	97.5	100	127.5	132.5×	132.5×	100	10	127.5	7	227.5
9	ABDELMAKSOOD A.	EGY	1978	55.65	95 ×	95	100	120	125	127.5	100	11	127.5	8	227.5
10	AKTI GULBEY	TUR	1980	55.85	95	100	102.5	120	125 ×	125	102.5	9	125	10	227.5
11	SITNIKOV YANNIS	GRE	1981	55.35	92.5	97.5×	97.5	115	120	122.5	97.5	16	122.5	13	220
12	ARABACIOGLU R.	TUR	1980	55.85	100 ×	100 ×	100	120	125 ×	127.5×	100	12	120	16	220
13	JIMENEZ MARVIN E.	GUA	1978	55.90	100	102.5×	102.5×	120	(キ)	—	100	13	120	18	220
14	BAZARBAEV U.	TKM	1981	56.00	95 ×	95	100	120	125 ×	125 ×	100	14	120	19	220
15	NAHUELQUEN A.	CHI	1979	54.45	95 ×	95	100 ×	122.5×	122.5	125 ×	95	17	122.5	12	217.5
16	山田　政晴	JPN	1980	55.65	90 ×	90	92.5	120	125	130 ×	92.5	22	125	9	217.5
17	GARCIA JORGE M.	GUA	1981	55.95	90	95	100 ×	117.5×	117.5	122.5	95	21	122.5	14	217.5
18	SOMLEA SORIN	ROM	1980	56.00	92.5	97.5	100	112.5	117.5	122.5×	100	15	117.5	22	217.5
19	SANOCKI B.	POL	1980	55.10	90 ×	90	95	120 ×	120	125 ×	95	18	120	15	215
20	BOTELANGA DAN	NRU	1980	55.90	90	95	97.5×	115	120 ×	120	95	20	120	17	215
21	ROMO ALEJANDRO	MEX	1979	55.15	85	90 ×	90	105	112.5	117.5	90	24	117.5	20	207.5
22	STAMATIADIS S.	GRE	1981	55.50	95	100 ×	100 ×	112.5×	112.5	115 ×	95	19	112.5	24	207.5
23	LEMON MARIO	USA	1980	55.90	92.5	97.5×	97.5×	115 ×	115	120 ×	92.5	23	115	23	207.5
24	BEN CHIKA A.	TUN	1978	55.85	77.5	82.5	85	95	100 ×	105	85	26	105	25	190
25	STUART KEVIN	GBR	1978	55.70	82.5	87.5	90 ×	100	105 ×	105 ×	87.5	25	100	26	187.5
	YANG CHIN-JI	TPE	1981	55.65	105	110	112.5×	135 ×	135 ×	135 ×	110	3	0		—
	ESHGHI MORTEZA	IRI	1979	55.80	92.5×	(キ)	—	110 ×	110	117.5	0		117.5	21	—

62Kg級

1	LE MAOSHENG	CHN	1978	62.00	127.5	135	140 JWR	160	175 JWR	180.5×	140	1	175	1	315 JWR
2	COSTEA EUGEN	ROM	1978	61.45	117.5	122.5×	122.5	145	150	155	122.5	3	155	3	277.5
3	KOVATCHEV L.	BUL	1978	61.70	110	115	117.5×	140	147.5	150	115	8	150	4	265
4	BOGUK DMITRIY	BLR	1979	61.75	120	125	127.5×	140 ×	140	142.5×	125	2	140	9	265
5	KORDI YOSEF	IRI	1979	61.65	115	120	122.5×	140	145 ×	147.5×	120	4	140	7	260
6	DJELIL EKREM	BUL	1980	61.70	115	120	122.5×	140 ×	140	145 ×	120	5	140	8	260
7	SINGNOI CHOM	THA	1979	59.00	112.5	117.5×	117.5	135	140	147.5×	117.5	6	140	5	257.5
8	MKRTCHYAN A.	ARM	1980	61.50	115	120 ×	120 ×	135	140 ×	140	115	7	140	6	255
9	TANTAWY MOHAMED	EGY	1980	61.25	105	110	112.5	135	140 ×	140 ×	112.5	9	135	13	247.5
10	INCE IZZET	TUR	1981	62.00	110 ×	110	115 ×	135	137.5	142.5×	110	10	137.5	12	247.5
11	HEIDARI A.	IRI	1981	62.00	102.5	107.5	110	125	130	135	110	11	135	15	245
12	MUCKENHUBER M.	AUT	1981	61.35	100	105 ×	105	130	135	137.5	105	13	137.5	11	242.5
13	MARTINEZ SERGIO	ESP	1980	62.00	102.5	107.5	110 ×	125	130	135	107.5	12	135	14	242.5
14	今村　俊雄	JPN	1979	60.50	102.5	107.5×	107.5×	130	137.5×	137.5	102.5	14	137.5	10	240
15	ZOLA NUNZIO G.	ITA	1978	61.95	100	105 ×	105 ×	120 ×	120	127.5×	100	15	120	19	220
16	HUANG C.	TPE	1980	60.90	90 ×	90	95 ×	120	125	130 ×	90	18	125	16	215
17	MATEOS PAUL	AUS	1980	61.75	85	90	92.5	115 ×	115	120	92.5	17	120	18	212.5
18	VANDEN ENDE G.	AUS	1980	61.00	85	90	95	107.5×	107.5	115 ×	95	16	107.5	20	202.5
	CHEN CHUIHUA	CHN	1980	61.15	127.5×	127.5×	127.5×	145	150	155	0		155	2	—
	YANG C.	TPE	1979	61.35	105 ×	105 ×	105 ×	120	125	130 ×	0		125	17	—

69Kg級

順位	氏　名	国　名	生年	体重	スナッチ 1	スナッチ 2	スナッチ 3	クリーン&ジャーク 1	クリーン&ジャーク 2	クリーン&ジャーク 3	ベスト S	順	ベスト C&J	順	トータル
1	GUO GUAN	CHN	1979	68.90	140	145.5JWR	147.5×	160	167.5×	170	145	1	170	3	315
2	PETROSYAN RUDIK	ARM	1980	68.85	132.5	137.5×	137.5	170	177.5×	177.5×	137.5	4	170	2	307.5
3	ARSLAN YASIN	TUR	1978	69.00	135	140	142.5×	167.5	172.5×	172.5×	140	2	167.5	5	307.5
4	SAMIR AHMED	EGY	1978	68.65	127.5×	127.5×	127.5	165	170 ×	172.5	127.5	9	172.5	1	300
5	MIRZOEV TURAN	AZE	1979	67.90	130 ×	130	135 ×	160	167.5	170 ×	130	5	167.5	4	297.5
6	PETROSYAN RADIK	ARM	1981	68.75	130	135	137.5	160	165 ×	165 ×	137.5	3	160	8	297.5
7	KHOSHDEL JAVAD	IRI	1978	68.15	125	130	135 ×	162.5	167.5×	167.5×	130	6	162.5	6	292.5
8	HEKHEDUS C.	ROM	1979	68.80	130	135 ×	135 ×	157.5×	157.5	162.5×	130	7	157.5	9	287.5
9	LANGTHALER T.	AUT	1980	67.90	125 ×	125	130 ×	155	160 ×	160 ×	125	11	155	10	280
10	BUTENKO O.	UKR	1978	68.65	120 ×	120	125	150	155 ×	155	125	12	155	11	280
11	ULUGBERDIEV V.	TKM	1978	67.80	125 ×	125	130 ×	150	155 ×	155 ×	125	10	150	12	275
12	VITUKS ANDREJS	LAT	1978	67.80	115	120	122.5	142.5	147.5×	147.5	122.5	13	147.5	14	270
13	SBAI YOUSSEF	TUN	1978	69.00	115 ×	115	120	140	145	147.5	120	15	147.5	15	267.5
14	HSIEH HSIAO-KAI	TPE	1978	68.20	115	120 ×	120 ×	150	155 ×	155 ×	115	18	150	13	265
15	ZUHLKE CRISTIAN	GER	1978	68.35	117.5	122.5×	122.5×	135	140	145	117.5	17	145	17	262.5
16	BERES SANDOR	HUN	1978	68.35	110	115	117.5×	137.5	142.5	145	115	19	145	18	260
17	CAMPOS JUGNEVI	VEN	1978	68.95	115 ×	115 ×	115	145 ×	145 ×	145	115	22	145	20	260
18	CHUNG CHENG-KU	TPE	1979	67.85	112.5×	112.5×	112.5	145 ×	145	147.5×	112.5	23	145	16	257.5
19	ZHURAVLIEV E.	KAZ	1978	68.15	110	115	117.5	140	145 ×	145 ×	117.5	16	140	21	257.5
20	SACRISTAN A.	ESP	1979	68.65	110 ×	110	115 ×	140	145 ×	145	110	24	145	19	255
21	ZAMBRANO F.	ESP	1979	68.95	115 ×	115	120 ×	140 ×	140	145 ×	115	21	140	22	255
22	中條　桂良	JPN	1978	68.25	117.5	122.5	125 ×	120	130	(キ)	122.5	14	130	27	252.5
23	BIZZARRO IVAN	ITA	1980	68.75	110	115 ×	115	130	135	140 ×	115	20	135	25	250
24	MARTIN ANTHONY	USA	1981	68.50	102.5	107.5	112.5×	135	142.5×	142.5×	107.5	27	135	24	242.5
25	TAHIROV ZAUR	AZE	1980	68.90	105	110	112.5×	132.5	137.5×	137.5×	110	26	132.5	26	242.5
26	LOHREY SCOTT	AUS	1978	67.40	102.5	107.5×	107.×	130	135	140 ×	102.5	28	135	23	237.5
	WAGA SEBASTIAN	POL	1978	68.80	130	135 ×	135 ×	140 ×	(キ)	—	130	8	0		—
	MALAVE LUIS	PUR	1980	68.85	110 ×	110	115 ×	142.5×	142.5×	142.5×	110	25	0		—
	SZASZ KALMAN	ROM	1980	67.85	130 ×	130 ×	130 ×	155	160	165 ×	0		160	7	—

77Kg級

1	WANG HONGYU	CHN	1979	77.00	150 ×	150 ×	150	185	195	200 ×	150	2	195	1	345
2	MARKOV GEORGI	BUL	1978	74.40	150	155.5JWR	157.5JWR	182.5	185 ×	185	157.5	1	185	2	342.5
3	MOROZOV ALEXEY	RUS	1979	76.80	142.5×	142.5	147.5	175	180	187.5×	147.5	3	180	3	327.5
4	SZABO ISTVAN	ROM	1978	76.35	142.5	147.5×	147.5×	175 ×	175 ×	175	142.5	4	175	4	317.5
5	AKHADOV SALEKH	AZE	1978	75.90	140 ×	140 ×	140	165	170	175 ×	140	6	170	9	310
6	OKSALA ALI	FIN	1980	77.00	132.5×	132.5	137.5	167.5	172.5	175 ×	137.5	8	172.5	6	310
7	BONDAR V.	UKR	1979	76.60	130	135	140 ×	165	170	172.5	135	9	172.5	5	307.5
8	HOCH RENEISTIAN	GER	1978	74.00	132.5	137.5	140	162.5×	165	172.5×	140	5	165	13	305
9	CHAPLIN OSCAR	USA	1980	75.65	137.5	142.5×	142.5×	165	172.5×	172.5×	137.5	7	165	14	302.5
10	PIENKOWSKI K.	POL	1979	74.05	130	135 ×	135 ×	165	170	175 ×	130	12	170	8	300
11	CHRISTOFORIDIS C.	GRE	1980	76.80	127.5	132.5	135 ×	160	165	167.5	132.5	10	167.5	12	300
12	GOMEZ MIGUEL	ESP	1979	73.25	125	130	135 ×	160	165	167.5	130	11	167.5	10	297.5
13	HENTSCHEL RONNY	GER	1978	73.60	125	130 ×	130 ×	162.5	167.5	170	125	19	170	7	295
14	NAVARRO JOSE	ESP	1981	76.20	125	130	132.5×	160	165 ×	165	130	15	165	15	295
15	MOHAMED MAHMOUD	EGY	1979	74.70	125	130 ×	130 ×	162.5	167.5×	167.5	125	20	167.5	11	292.5
16	DASKEVIC A.	LAT	1978	76.40	127.5	132.5×	132.5×	160	165	170 ×	127.5	16	165	16	292.5
17	GALKIN K.	KAZ	1978	74.90	130 ×	130 ×	130	150	155	160	130	13	160	17	290
18	WACHET ROBERT	AUT	1978	75.40	125	130 ×	130	150	155	157.5×	130	14	155	24	285
19	GARCY ANDREW	USA	1978	76.50	127.5×	127.5×	127.5	157.5	162.5×	162.5×	127.5	17	157.5	22	285
20	TATARU AUREL	ROM	1980	77.00	127.5×	127.5×	127.5	157.5	162.5×	162.5×	127.5	18	157.5	23	285
21	TROJCAK PAVOL	SVK	1978	76.90	122.5×	122.5	127.5×	155	160	165 ×	122.5	23	160	19	282.5
22	DADIS JOSEPH	GRE	1978	76.15	122.5	127.5×	127.5×	157.5×	157.5×	157.5	122.5	22	157.5	21	280
23	KUO CHAO-PI	TPE	1978	74.00	120 ×	120	127.5×	157.5	162.5×	162.5×	120	24	157.5	20	277.5
24	木曽川　章	JPN	1979	72.55	112.5	117.5	122.5	145	150	152.5×	122.5	21	150	25	272.5
25	DETENAMO QUINCY	NRU	1979	76.65	112.5	117.5×	117.5×	150 ×	150	160	112.5	28	160	18	272.5
26	CULTRARO R.	ITA	1980	75.90	120	125 ×	125 ×	150	155 ×	155 ×	120	25	150	26	270
27	PLANK WOLFGANG	AUT	1978	75.05	115	120 ×	120 ×	145	150 ×	150 ×	115	27	145	28	260
28	CLEGG MARK	GBR	1980	76.90	117.5	122.5×	122.5×	137.5	142.5	147.5×	117.5	26	142.5	30	260
29	GUSEINOV ILKHAM	AZE	1978	74.95	110 ×	110	115 ×	140	145	147.5×	110	30	145	27	255
30	CHEN YU-MING	TPE	1979	76.50	110	115 ×	115 ×	145	150 ×	150 ×	110	31	145	29	255
31	MARTINEZ JULIO M.	PUR	1978	73.60	105	110	115 ×	132.5	140 ×	140	110	29	140	31	250
32	MURPHY KEITH	AUS	1978	77.00	110 ×	110 ×	110	140 ×	140	145 ×	110	32	140	32	250
	ANISHANKA A.	BLR	1979	75.45	140 ×	140 ×	140 ×	(キ)	—	—	0	0	—		—

85Kg級

順位	氏　名	国　名	生年	体重	スナッチ 1	スナッチ 2	スナッチ 3	クリーン&ジャーク 1	クリーン&ジャーク 2	クリーン&ジャーク 3	ベスト S	順	ベスト C&J	順	トータル
1	ZHUKOV SERGEI	RUS	1979	84.30	145	150	155	182.5	187.5	192.5	155	2	192.5	1	347.5
2	TIUKIN EDUARD	RUS	1978	83.55	155	160	162.5×	185	180 ×	190 ×	160	1	185	4	345
3	POKRYVCHAK V.	UKR	1978	84.70	150	155 ×	155 ×	190 ×	190 ×	192.5	150	6	192.5	2	342.5
4	FAFARA K.	POL	1979	84.45	147.5	152.5	155	175	180	185	155	3	185	6	340
5	DOBREV MILEN	BUL	1980	83.45	145	150	152.5	180	185 ×	185 ×	152.5	4	180	9	332.5
6	DULGEROGLU E.	TUR	1979	83.85	142.5	147.5×	147.5×	180	185	187.5×	142.5	9	185	5	327.5
7	FAHLABASHYAN A.	ARM	1979	84.15	142.5	147.5	150	175	180 ×	180 ×	150	5	175	12	325
8	MALECKI R.	POL	1979	84.95	135	142.5	145 ×	182.5	190 ×	190 ×	142.5	11	182.5	8	325
9	FARGAL AHMED	EGY	1978	82.15	135	140	142.5	172.5	177.5	180 ×	142.5	8	177.5	11	320
10	MARTINEZ S.	ESP	1979	84.10	140	145 ×	145 ×	170	175	180	140	14	180	10	320
11	BARRETT COREY	USA	1978	81.60	135	140	145	162.5	170	175 ×	145	7	170	13	315
12	BERSCHAUER W.	GER	1978	82.65	135	140	142.5×	170 ×	170 ×	170	140	12	170	14	310
13	AHMETOV B.	KGZ	1979	82.80	132.5	137.5×	137.5	160	165	170	137.5	15	170	15	307.5
14	ILKAEV RUSLAN	KAZ	1979	83.50	135	140	145 ×	160	170 ×	170 ×	140	13	160	23	300
15	MOURATIDIS S.	GRE	1978	84.05	130 ×	130	135	160 ×	160	165	135	17	165	16	300
16	SAMEDOV ALIBEK	AZE	1982	84.70	125	130 ×	130	165	170 ×	170	130	21	170	16	300
17	D'ISANTO A.	ITA	1978	84.25	130	135 ×	135	157.5	162.5×	162.5	135	18	162.5	21	297.5
18	KONSTANTINIDIS V.	GRE	1982	84.10	127.5	132.5	135 ×	155	162.5	167.5×	132.5	19	162.5	20	295
19	MURPHY ROBERT	USA	1978	85.00	127.5×	127.5	132.5	162.5	170 ×	170 ×	132.5	20	162.5	22	295
20	BARROS JOSE	ARG	1979	83.75	127.5	132.5	135	157.5×	157.5×	157.5	135	16	157.5	25	292.5
21	RAHMANOV SALIM	UZB	1978	84.00	142.5	147.5×	147.5×	150	160 ×	(キ)	142.5	10	150	27	292.5
22	WANG WEN-RUEY	TPE	1979	83.85	120	125	127.5	155	160	162.5	127.5	22	162.5	19	290
23	MULDER BEN	AUS	1978	81.85	117.5	122.5	125 ×	160	165	170 ×	122.5	25	165	17	287.5
24	MARIN WILMER	VEN	1978	84.55	125	130 ×	130 ×	160	170 ×	170 ×	125	24	160	24	285
25	BOZOROV AZAM	UZB	1979	84.05	125 ×	125	130 ×	150	155	157.5×	125	23	155	26	280
26	DIRINGA DANIEL	NRU	1978	83.60	112.5	117.5	122.5×	145	152.5×	152.5×	117.5	26	145	28	262.5
	WANG HAILONG	CHN	1979	85.00	150 ×	150 ×	150 ×	190 ×	190	195 ×	0		190	3	—
	CHUN KEUN-BAE	KOR	1978	84.50	145 ×	145 ×	145 ×	175	185	190 ×	0		185	7	—

94Kg級

1	STOJANOV N.	BUL	1978	93.35	157.5	162.5	165 ×	200	210	(キ)	162.5	3	210	1	372.5
2	SMORTCHKOV V.	RUS	1980	93.20	157.5	165	170	187.5	195	200	170	1	200	3	370
3	POPOV ANGEL	BUL	1979	93.10	152.5	157.5×	160	192.5	200	202.5×	160	4	200	2	360
4	PIRKKIO B.	FIN	1979	91.70	157.5	162.5	165 ×	190	195	197.5×	162.5	2	195	4	357.5
5	SEMKINE NIKOLAI	RUS	1978	93.55	155	160	165 ×	185	190	195	160	5	195	5	355
6	MAHMUDOV U.	UZB	1978	91.35	150 ×	150	155 ×	182.5	190 ×	190	150	9	190	6	340
7	TAO YUQIANG	CHN	1981	90.50	145 ×	145	150	175	182.5	187.5	150	8	187.5	8	337.5
8	VLAD FLORIN	ROM	1980	93.20	142.5	147.5	152.5×	185	190 ×	190	147.5	13	190	7	337.5
9	GYURKOVICS F.	HUN	1979	93.50	145	150	155 ×	175 ×	175	180	150	11	180	10	330
10	NECHAI A.	BLR	1979	89.90	140	147.5	152.5	165	172.5×	175	152.5	6	175	13	327.5
11	NEUFELD W.	GER	1978	92.75	140	145	150	172.5	177.5×	177.5	150	10	177.5	12	327.5
12	HLAD ROMAN	SVK	1979	92.95	140	145	147.5	175	180	185 ×	147.5	12	180	9	327.5
13	ALPAK GOKHAN	TUR	1978	90.80	145 ×	145	152.5×	165	175	182.5×	145	14	175	14	320
14	TERRY MATTHEW	USA	1978	92.35	132.5	137.5	142.5×	170	177.5	182.5×	137.5	16	177.5	11	315
15	SOUKLYS ERIKAS	LTU	1980	90.25	135	140	142.5	170	175 ×	175 ×	142.5	15	170	17	312.5
16	GABRE MAHMOUD	EGY	1978	88.25	125	130	135 ×	160	165	170	130	18	170	16	300
17	GYLLENHAMAR JIM	SWE	1978	90.95	127.5×	127.5	132.5×	160	167.5	172.5	127.5	22	172.5	15	300
18	THOMA RODIN	NRU	1979	91.80	125	130 ×	130	160	167.5×	167.5	130	20	167.5	18	297.5
19	NEMESHAZY JANOS	SUI	1979	92.40	125	130 ×	130	160 ×	160	165	130	21	165	19	295
20	VOLEK JAROSLAV	CZE	1978	88.40	125	130	135 ×	155	160	162.5×	130	19	160	20	290
21	KAPLAN MILAN	CZE	1978	93.85	125 ×	125	130 ×	155	160 ×	160 ×	125	23	155	21	280
	URTANS ILMARS	LAT	1979	93.80	132.5	137.5	140 ×	155 ×	155 ×	155 ×	137.5	17	0		—
	AZIZOV ALI	UZB	1978	94.00	147.5	152.5	155 ×	182.5×	182.5×	182.5×	152.5	7	0		—
	JEREMIAH JAXON	NRU	1978	91.05	105 ×	105 ×	105 ×	130	135 ×	135	0		135	22	—

105Kg級

順位	氏　名	国　名	生年	体重	スナッチ 1	スナッチ 2	スナッチ 3	クリーン&ジャーク 1	クリーン&ジャーク 2	クリーン&ジャーク 3	ベスト S	順	ベスト C&J	順	トータル
1	TCHIGUICHEV E.	RUS	1979	101.95	160	167.5	175	200 ×	200	(キ)	175	1	200	1	375
2	HRISTOV HRISTO	BUL	1979	103.90	152.5	157.5	160	195	200 ×	200	160	2	200	2	360
3	SIMON JORDI	ESP	1978	102.95	150	155	157.5	185	192.5	197.5	157.5	5	197.5	3	355
4	SARAVA V.	GEO	1978	104.35	155	160	162.5×	190	195	197.5×	160	3	195	4	355
5	NIEWCZUK K.	POL	1979	96.90	145	150	152.5	185	190	192.5×	152.5	6	190	6	342.5
6	DERMENTZIS G.	GRE	1979	104.45	160	162.5×	162.5×	175	182.5×	182.5×	160	4	175	12	335
7	UNDRAITIS V.	LTU	1979	103.70	140	147.5	152.5×	180	185	187.5×	147.5	8	185	8	332.5
8	HAKOBYAN VAHAN	ARM	1979	100.60	142.5	147.5×	147.5×	175	180	185	142.5	11	185	7	327.5
9	NADRAI JOZSEF	HUN	1978	102.80	145	150	155 ×	172.5	177.5	180 ×	150	7	177.5	11	327.5
10	DIEKMANN T.	GER	1978	100.40	145 ×	145	150 ×	172.5	180 ×	180	145	9	180	9	325
11	HOOG THOMAS	GER	1979	102.80	140	145	150 ×	175	180	185 ×	145	10	180	10	325
12	BORZI ISTVAN	HUN	1980	100.50	140	147.5×	147.5×	170 ×	172.5×	172.5	140	12	172.5	13	312.5
13	KUSKU ERDOGAN	TUR	1978	104.85	135 ×	135	140 ×	170	180 ×	180 ×	135	15	170	14	305
14	BAHADORIZADEH G.	IRI	1978	104.70	130	135 ×	135	162.5	167.5	175 ×	135	14	167.5	15	302.5
15	ELKAIEM MOHAMED	EGY	1978	96.80	130	135	137.5×	160	165	170 ×	135	13	165	16	300
16	SARDO MAURIZIO	ITA	1978	99.10	127.5	132.5	135 ×	157.5	162.5×	162.5	132.5	16	162.5	17	295
17	ROUDENKO A.	GRE	1980	103.25	127.5	132.5×	132.5×	150	(キ)	—	127.5	17	150	18	277.5
	TAVAKOLI H.	IRI	1978	99.15	160 ×	160 ×	160 ×	185	192.5	197.5×	0		192.5	5	—

105Kg級

1	UDACHIN ARTEM	UKR	1980	114.25	170	175	180	200	210	217.5	180	1	217.5	1	397.5
2	DAMIANOV DAMIAN	BUL	1979	114.95	170 ×	170	177.5	202.5	207.5	215 ×	177.5	2	207.5	4	385
3	MESHERIAKOV R.	RUS	1978	139.10	175 ×	175 ×	175	200	210	225 ×	175	5	210	3	385
4	KOKLIAEV M.	RUS	1978	117.25	170	175	177.5×	200	207.5	212.5×	175	4	207.5	5	382.5
5	ALECU MARIUS	ROM	1979	114.90	165	170 ×	170 ×	207.5	212.5	220 ×	165	7	212.5	2	377.5
6	LIKERECZ ATTILA	HUN	1981	112.75	170	175 ×	175	195	200	202.5×	175	3	200	7	375
7	NAGY AKOS	HUN	1978	123.20	160	165 ×	165	197.5	202.5	207.5×	165	8	202.5	6	367.5
8	DIEMER CARSTEN	GER	1978	115.10	145	150	155	182.5	190	195 ×	155	9	190	11	345
9	WANWANG NOPADOL	THA	1978	115.65	140	145	152.5	185	192.5	197.5×	152.5	11	192.5	8	345
10	RAE CHRIS	AUS	1980	121.95	147.5×	147.5×	147.5	185	192.5	200 ×	147.5	13	192.5	9	340
11	KRISTAL JASON	USA	1979	132.15	145	150	155	175	182.5	185 ×	155	10	182.5	15	337.5
12	GUZDELSKIY G.	BLR	1979	115.00	140 ×	140	145	180	190 ×	190	145	14	190	10	335
13	RODRIGUEZ OSCAR	ESP	1978	118.50	150	155 ×	155 ×	180	185	190 ×	150	12	185	12	335
14	MARTIN ANTHONY	AUS	1979	136.20	145 ×	145	152.5×	185 ×	185	195 ×	145	15	185	13	320
15	福田　行延	JPN	1978	110.70	130	135 ×	137.5	170	180 ×	182.5	137.5	17	182.5	14	320
16	KIRAN ARIF	TUR	1979	126.35	140 ×	140	147.5×	172.5	180	185 ×	140	16	180	17	320
17	SAKALAUSKAS S.	LTU	1978	112.25	132.5	137.5	142.5×	172.5	177.5	180	137.5	18	180	16	317.5
18	MORKO JANI	SWE	1978	116.45	130 ×	130	137.5×	165	172.5×	172.5	130	20	172.5	18	302.5
19	ERGACHEV B.	UZB	1980	106.75	130	137.5×	137.5×	155	165 ×	165	130	19	165	19	295
20	LI PAVEL	KAZ	1979	116.60	130	135 ×	137.5×	165	170 ×	170 ×	130	21	165	20	295
	REZAZADEH H.	IRI	1978	133.85	160	170	172.5×	205 ×	210 ×	210 ×	170	6	0		—

国　別　得　点　表

順位	国　名	56Kg	62Kg	69Kg	77Kg	85Kg	94Kg	105Kg	+105Kg	合計得点
1	RUS				69 /1	156 /2	139 /2	84 /1	132 /2	580 /8
2	BUL		122 /2		78 /1	60 /1	149 /2	75 /1	72 /1	556 /8
3	CHN	84 /1	109 /2	79 /1	81 /1	23 /1	55 /1			431 /7
4	ROM	23 /1	71 /1	73 /2	83 /2		50 /1		65 /1	365 /8
5	TUR	87 /2	46 /1	69 /1		58 /1	37 /1	36 /1	29 /1	362 /8
6	EGY	103 /2	47 /1	67 /1	32 /1	50 /1	28 /1	34 /1		361 /8
7	ARM	58 /1	57 /1	133 /2		54 /1		52 /1		354 /6
8	GER			29 /1	91 /2	40 /1	45 /1	97 /2	50 /1	352 /8
9	HUN	65 /1		25 /1			48 /1	92 /2	119 /2	349 /7
10	UKR	67 /1		45 /1	57 /1	68 /1			84 /1	321 /5
11	IRI	68 /2	103 /2	59 /1				56 /2	20 /1	306 /8
12	ESP		39 /1	29 /2	79 /2	44 /1		67 /1	41 /1	299 /8
13	POL	26 /1		18 /1	48 /1	116 /2		61 /1		269 /6
14	GRE	51 /2			58 /2	49 /2		82 /2		240 /8
15	USA	9 /1		4 /1	68 /2	64 /2	37 /1		42 /1	224 /8
16	JPN	84 /2	40 /1	16 /1	8 /1				32 /1	180 /6
17	BLR		64 /1		/1		49 /1		42 /1	155 /4
18	AUS		50 /1	3 /1	/1	13 /1			82 /2	148 /7
18	AZE			65 /2	58 /2	25 /1				148 /5
20	TPE	23 /1	37 /2	54 /2	11 /2	15 /1				140 /8
21	FIN				58 /1		69 /1			127 /2
22	UZB					25 /2	76 /2		21 /1	122 /5
23	LTU						31 /1	55 /1	27 /1	113 /3
24	AUT		42 /1	48 /1	22 /2					112 /4
25	THA		60 /1						50 /1	110 /2
26	KAZ			22 /1	31 /1	28 /1			17 /1	98 /4
27	ITA		29 /1	10 /1	1 /1	22 /1		29 /1		91 /5
28	LAT			39 /1	30 /1		9 /1			78 /3
29	TKM	31 /1		45 /1						76 /2
30	CUB	75 /1								75 /1
31	GEO							67 /1		67 /1
32	SVK				15 /1		45 /1			60 /2
32	GUA	60 /2								60 /2
34	NRU	21 /1			9 /1	/1	26 /2			56 /5
35	SWE						24 /1		22 /1	46 /2
36	TUN	3 /1		35 /1						38 /2
37	KGZ					35 /1				35 /1
38	CHI	34 /1								34 /1
39	CZE						32 /2			32 /2
40	VEN			19 /1		6 /1				25 /2
41	SUI						19 /1			19 /1
41	KOR					19 /1				19 /1
43	ARG					17 /1				17 /1
44	MEX	13 /1								13 /1
45	GBR	2 /1			/1					2 /2
46	POR			1 /1	/1					1 /2

第４回世界ジュニア女子選手権大会

●平成１０年５月１８日[48Kg級]・１９日[53Kg級]・２０日[58Kg級]・２１日[63Kg級]・２２日[69Kg級]・２３日[75Kg級]・２４日[+75Kg級]
●ブルガリア　ソフィア

48Kg級

順位	氏　名	国　名	生年	体重	スナッチ 1	スナッチ 2	スナッチ 3	クリーン&ジャーク 1	クリーン&ジャーク 2	クリーン&ジャーク 3	ベスト S	順	ベスト C&J	順	トータル
1	LUO XIAOQIN	CHN	1982	46.75	70	72.5×	72.5×	90	95	97.5×	70	2	95	1	165
2	POLSAK UDOMPORN	THA	1981	47.90	67.5	72.5×	72.5	85	90	92.5	72.5	1	92.5	4	165
3	CHANU SANAMACHA	IND	1978	47.95	67.5	70 ×	70	87.5	92.5	97.5×	70	3	92.5	5	162.5
4	WIRATTHAWORN A.	THA	1980	46.15	62.5	67.5	70 ×	85	90	92.5	67.5	4	92.5	2	160
5	野村　依可	JPN	1980	47.70	67.5	70 ×	70 ×	90	92.5	95 ×	67.5	5	92.5	3	160
6	PERIS GEMMA	ESP	1983	47.85	62.5	65	67.5	80	82.5	85 ×	67.5	6	82.5	7	150
7	LING I-HUA	TPE	1979	48.00	62.5	67.5×	67.5×	82.5	87.5	90 ×	62.5	9	87.5	6	150
8	ZINOVIEVA ELENA	UKR	1980	47.65	55	60	62.5	75 ×	75	82.5×	62.5	7	75	8	137.5
9	REXROAD KELLEY	USA	1978	47.70	60	62.5	65 ×	75 ×	75	80 ×	62.5	8	75	9	137.5
10	CACIOPPO SIMONA	ITA	1979	47.65	55	60 ×	60	65	70	72.5×	60	10	70	10	130
1	TOCINO MaJOSE	ESP	1982	47.20	55	57.5×	57.5	65	67.5×	67.5	57.5	11	67.5	11	125
12	SAYED HEBA	EGY	1979	46.90	50 ×	50	55	62.5	65	67.5×	55	12	65	14	120
13	KASTRITSI C.	GRE	1983	47.70	50 ×	52.5	55	62.5	65 ×	65	55	13	65	15	120
14	GRACIA BETSABE	MEX	1981	47.80	50	52.5×	52.5	62.5	67.5×	67.5	52.5	14	67.5	12	120
15	NABIL SAHAR	EGY	1979	45.90	47.5	50	52.5×	62.5	65	67.5×	50	15	65	13	115
16	SPALA EFSTATHIA	GRE	1979	46.55	50 ×	50	52.5×	62.5	67.5×	67.5×	50	16	62.5	16	112.5
17	KORKMAZ YETER	TUR	1983	46.85	45 ×	45	50 ×	55	60	62.5×	45	17	60	17	105

53Kg級

1	GUO HUIBING	CHN	1979	52.60	82.5	90.5 WR	92.5 WR	102.5	113 WR	(キ)	92.5	1	112.5	1	205 WR
2	MUANGPHO T.	THA	1980	52.50	77.5	82.5	85	90	95 ×	95	85	2	95	4	180
3	DANEKOVA DAGMAR	SVK	1978	52.55	70	75	80 ×	92.5	95	97.5	75	3	97.5	2	172.5
4	JUAN ESTEFANIA	ESP	1981	52.35	67.5	70 ×	70	90	95	100 ×	70	5	95	3	165
5	CLARK CASSIE	USA	1978	52.75	67.5	70	72.5	87.5×	87.5	95 ×	72.5	4	87.5	9	160
6	松宮　紅美恵	JPN	1979	49.65	65 ×	65 ×	65	85	90 ×	90	65	7	90	5	155
7	木全　洋美	JPN	1978	50.80	65	67.5×	67.5	87.5	90 ×	90 ×	67.5	6	87.5	7	155
8	DEVI GITANJALI	IND	1980	53.00	62.5×	62.5	65	82.5	87.5	90	65	10	90	6	155
9	DAL NEVO MICOL	ITA	1978	52.25	62.5×	62.5×	62.5	82.5	87.5×	87.5	62.5	12	87.5	8	150
10	SKAKUN NATALIA	UKR	1981	52.00	57.5	62.5	67.5×	77.5	82.5	85	62.5	11	85	10	147.5
11	SOCKO AGNIESKA	POL	1978	52.60	62.5	65 ×	65	80	82.5	87.5×	65	8	82.5	11	147.5
12	ASHOOR RABAB	EGY	1979	52.35	60	65 ×	65 ×	80 ×	80 ×	80	60	15	80	12	140
13	BATSIUA TYONI	NRU	1981	52.75	60	65 ×	65 ×	80 ×	80	85 ×	60	17	80	13	140
14	RAKI HENRIETTE	HUN	1978	52.80	60	65	67.5×	75	80 ×	80 ×	65	9	75	15	140
15	KAMEL SABRIN	EGY	1981	51.10	60	65 ×	65 ×	75	77.5	80 ×	60	14	77.5	14	137.5
16	HEYE PAMELA	GER	1978	52.65	60	62.5	65 ×	72.5	77.5×	77.5×	62.5	13	72.5	16	135
7	HANSEN KRISTY	AUS	1981	51.75	47.5	50	52.5×	70	75 ×	75 ×	50	19	70	17	120
18	REYES MARINA	MEX	1980	52.95	52.5	57.5×	57.5×	62.5	67.5×	67.5×	52.5	18	62.5	18	115
19	PEKMEZCI FATMA E.	TUR	1983	51.90	45	50 ×	50	57.5×	57.5	62.5×	50	20	57.5	19	107.5
	MARONGIU C.	ITA	1981	52.70	60 ×	60	65 ×	70 ×	75 ×	75 ×	60	16	0		—

58Kg級

1	XU XIONGYING	CHN	1979	57.75	87.5	98 ×	98 ×	112.5	123 WR	(キ)	87.5	1	122.5	1	210
2	MISTERSKA D.	POL	1979	57.65	80	85 ×	85 ×	100	105	110 ×	80	2	105	2	185
3	KUMARI KRISHNA	IND	1978	55.00	65	70	72.5	90	95	97.5	72.5	4	97.5	3	170
4	FERNANDEZ E.	ESP	1979	56.70	72.5	75 ×	75 ×	90	95	97.5	72.5	5	97.5	4	170
5	BREEZE MICHAELA	GBR	1979	57.90	70	75	77.5×	87.5	92.5×	92.5	75	3	92.5	6	167.5
6	OATES SALLY	USA	1979	56.80	72.5×	72.5	75 ×	90	95 ×	95 ×	72.5	6	90	7	162.5
7	CHENG HUI-WEN	TPE	1979	57.50	65	70 ×	70	92.5	97.5×	97.5×	70	9	92.5	5	162.5
8	MONIEM MADINA	EGY	1980	58.00	62.5	67.5	70	82.5	85	87.5	70	10	87.5	8	157.5
9	平良　朝美	JPN	1979	56.00	65	70	72.5×	85	90 ×	90 ×	70	7	85	9	155
10	RAMADAN NAGAM	EGY	1983	57.75	60	65	67.5	80	85	87.5×	67.5	11	85	11	152.5
11	VASQUEZ CEMAR	VEN	1979	57.00	65 ×	65	72.5×	85	90 ×	90 ×	65	12	85	10	150
12	ALM HEIKE	GER	1980	57.20	65	67.5	70	80	85 ×	85 ×	70	8	80	12	150
13	BERNACEC C.	ROM	1979	57.30	60	67.5×	67.5×	80	87.5×	87.5×	60	13	80	13	140
14	LEWIS DEBBIE	AUS	1981	55.90	57.5	62.5×	62.5×	70	75 ×	75	57.5	14	75	14	132.5

63Kg級

順位	氏　名	国　名	生年	体重	スナッチ 1	スナッチ 2	スナッチ 3	クリーン&ジャーク 1	クリーン&ジャーク 2	クリーン&ジャーク 3	ベスト S	順	ベスト C&J	順	トータル
1	HOU KANG-FENG	CHN	1979	63.00	97.5	103 ×	103 ×	120	128.5 WR	(キ)	97.5	1	127.5	1	225
2	CHEN CHING-CHI	TPE	1978	59.70	77.5×	77.5	80 ×	97.5	100	102.5	77.5	4	102.5	2	180
3	KRUTZLER ESZTER	HUN	1981	62.45	75	80 ×	80	92.5	97.5	100	80	3	100	3	180
4	TSAKIRI A.	GRE	1979	62.15	75 ×	75	80	95	100 ×	100 ×	80	2	95	4	175
5	BURONOVA V.	CZE	1979	62.30	70	72.5	75	92.5	97.5×	97.5×	75	5	92.5	6	167.5
6	RUE DANICA	USA	1982	61.45	67.5	72.5	75 ×	87.5	92.5×	92.5	72.5	7	92.5	5	165
7	DEVI KHGNI	IND	1979	62.80	70	75 ×	75	90	97.5×	100 ×	75	6	90	8	165
8	KARASOVA LESYA	KAZ	1982	62.00	65	70	72.5×	85	90	92.5×	70	10	90	7	160
9	RIVERA RUTH	PUR	1978	62.80	67.5	72.5	75 ×	85	92.5×	92.5×	72.5	9	85	11	157.5
10	HELBING SONIA	GER	1980	62.10	65	70 ×	70	80	85 ×	85	70	11	85	9	155
11	DOVA ANTIGONI	GRE	1980	62.65	67.5	72.5×	72.5	77.5	82.5×	82.5	72.5	8	82.5	12	155
12	SOLCIANSKA M.	SVK	1980	62.50	65	67.5×	67.5×	82.5	85	87.5×	65	13	85	10	150
13	INCE ESRA	TUR	1983	58.95	60	65 ×	65	70	75	77.5×	65	12	75	13	140
14	PETKOVA RUMIANA	BUL	1982	62.85	60	62.5	65	70 ×	70	77.5×	65	14	70	14	135
15	LOPATINA GALINA	AZE	1981	61.70	50	55	60	60	65	70 ×	60	15	65	15	125

69Kg級

1	SHANG SHICHUN	CHN	1979	68.65	95	100	102.5×	125	133.5 WR	(キ)	100	1	132.5	1	232.5
2	THONGSUK PAWINA	THA	1979	65.30	95	100 ×	100 ×	120	125 ×	125 ×	95	2	120	2	215
3	LIKERECZ G.	HUN	1983	67.75	87.5	90 ×	90	110	115	117.5×	90	3	115	3	205
4	NA AN-NA	KOR	1978	64.80	80	85 ×	85 ×	107.5	112.5×	115 ×	80	6	107.5	4	187.5
5	CHENG CHI-YUN	TPE	1978	63.05	77.5×	77.5	80	100	102.5	105 ×	80	5	102.5	6	182.5
6	MASLOVSKA VANDA	UKR	1980	66.80	82.5	87.5×	87.5×	95	100	105 ×	82.5	4	100	7	182.5
7	景山　美野	JPN	1978	67.10	75	77.5	80	95	97.5	100	80	7	100	8	180
8	MOLDENHAUER A.	GER	1978	67.40	75	80 ×	80 ×	95	100	105	75	10	105	5	180
9	BARBARIOL F.	ITA	1978	68.80	75	80	82.5×	95	100	102.5×	80	8	100	9	180
10	PHILLIPS AMANDA	AUS	1981	67.95	72.5	77.5	80 ×	92.5	97.5	100 ×	77.5	9	97.5	10	175
11	DIMITROVA Z.	BUL	1980	64.75	60	65 ×	65	75	80	82.5×	65	11	80	11	145

75Kg級

1	YUE PINGTIAN	CHN	1980	72.60	100	110.5×	110.5×	130	135 JWR	140.5×	100	1	135	1	235
2	GAFFAROVA AIGUL	RUS	1978	71.30	85	90	92.5	105 ×	105	110	92.5	2	110	5	202.5
3	LIN SHU-TING	TPE	1978	69.40	85 ×	85	90 ×	105	110	112.5×	85	3	110	4	195
4	LASSEN JEAN	CAN	1980	73.20	80	85 ×	85 ×	107.5	112.5	117.5×	80	6	112.5	2	197.5
5	GRATEROL D.	VEN	1978	73.55	80	85 ×	85 ×	100	105	110 ×	80	7	105	6	185
6	MARTINEZ MAIRA	VEN	1978	72.35	70	77.5×	77.5	95	102.5×	102.5	77.5	8	102.5	7	180
7	BRITTON EMILY	USA	1978	74.30	77.5	82.5	85 ×	95	97.5	102.5×	82.5	5	97.5	9	180
8	KOVACOVA ZUZANA	SVK	1980	72.75	70	72.5×	75	92.5	97.5	100 ×	75	10	97.5	8	172.5
9	DETENAMO R.	NRU	1980	72.80	72.5	77.5×	77.5	95 ×	95	100 ×	77.5	9	95	10	172.5
10	McEACHERN C.	CAN	1981	74.00	77.5	82.5	85 ×	90	95 ×	95 ×	82.5	4	90	11	172.5
11	MOORE KRISTY	AUS	1978	74.50	70 ×	70	75	85	90	92.5×	75	11	90	13	165
12	MIKA AGATA	POL	1981	74.15	70 ×	70	75 ×	90 ×	90	95 ×	70	13	90	12	160
13	WARREN RAELENE	AUS	1978	74.35	67.5	72.5	77.5×	82.5×	82.5	87.5×	72.5	12	82.5	14	155
14	HERNANDEZ E.	MEX	1978	75.00	60	65	70 ×	82.5×	82.5	87.5×	65	14	82.5	15	147.5
15	DIMOU ANNA	GRE	1981	73.90	57.5	62.5	65 ×	75	80 ×	80 ×	62.5	15	75	16	137.5
	藤原　広実	JPN	1978	74.75	90 ×	90 ×	90 ×	107.5	112.5	115 ×	0		112.5	3	—

+75Kg級

1	ZHANG NAN	CHN	1981	122.00	105	110	116.5 WR	130	135	140	117.5	1	140	1	257.5
2	WROBEL AGATA	POL	1981	105.45	100	105 ×	105 ×	120	125	(キ)	100	3	125	2	225
3	GOROSTEGUI L.	ESP	1979	93.30	95	100	102.5×	117.5	122.5	125 ×	100	2	122.5	3	222.5
4	HAWARTH CHERYL	USA	1983	123.20	95	100	102.5×	115 ×	115	122.5	100	4	122.5	4	222.5
5	HEARN RACHEL	USA	1980	112.50	85	90	92.5	102.5	107.5	112.5	92.5	5	112.5	6	205
6	LU MIN-CHING	TPE	1978	87.20	87.5	90 ×	90	112.5×	112.5	115 ×	90	6	112.5	5	202.5
7	VARGA VIKTORIA	HUN	1981	80.70	77.5×	77.5	82.5×	102.5	110 ×	112.5×	77.5	8	102.5	7	180
8	BETHUNE MELISSA	AUS	1979	121.85	72.5	77.5	80	87.5	92.5	97.5×	80	7	92.5	8	172.5
9	KONTODIMOU D.	GRE	1979	86.00	70	75	77.5	82.5	87.5	90	77.5	9	90	9	167.5
10	PONZE NANCY	MEX	1978	80.00	65 ×	65	70	80	85 ×	87.5	70	10	87.5	10	157.5
11	TCHER VENKOVA N.	BUL	1978	85.15	62.5	67.5	70 ×	75	82.5×	82.5	67.5	11	82.5	11	150

国　別　得　点　表

順位	国　名	４８Kg	５３Kg	５８Kg	６３Kg	６９Kg	７５Kg	＋７５Kg	合計得点
1	CHN	81 /1	84 /1	84 /1	84 /1	84 /1	84 /1	84 /1	585 /7
2	USA	52 /1	60 /1	59 /1	60 /1		57 /1	128 /2	416 /7
3	TPE	56 /1		57 /1	72 /1	62 /1	68 /1	61 /1	376 /6
4	JPN	65 /1	118 /2	53 /1		56 /1	23 /1		315 /6
5	ESP	104 /2	66 /1	65 /1				71 /1	306 /5
6	THA	144 /2	72 /1			75 /1			291 /4
7	GRE	67 /2			116 /2		32 /1	51 /1	266 /6
8	AUS		25 /1	36 /1		49 /1	82 /2	55 /1	247 /6
8	EGY	75 /2	74 /2	98 /2					247 /6
10	IND	67 /1	54 /1	68 /1	57 /1				246 /4
11	POL		48 /1	75 /1			41 /1	73 /1	237 /4
12	HUN		40 /1		69 /1	69 /1		56 /1	234 /4
13	GER		33 /1	46 /1	48 /1	55 /1			182 /4
14	SVK		71 /1		43 /1		52 /1		166 /3
15	UKR	55 /1	47 /1			61 /1			163 /3
16	VEN			45 /1			117 /2		162 /3
17	ITA	48 /1	59 /2			52 /1			159 /4
18	MEX	38 /1	24 /1				35 /1	48 /1	145 /4
19	BUL				36 /1	45 /1		45 /1	126 /3
20	CAN						120 /2		120 /2
21	TUR	27 /1	20 /1		40 /1				87 /3
22	NRU		35 /1				50 /1		85 /2
23	RUS						71 /1		71 /1
24	GBR			64 /1					64 /1
24	KOR					64 /1			64 /1
26	CZE				62 /1				62 /1
27	KAZ				53 /1				53 /1
28	PUR				49 /1				49 /1
29	ROM			39 /1					39 /1
30	AZE				33 /1				33 /1

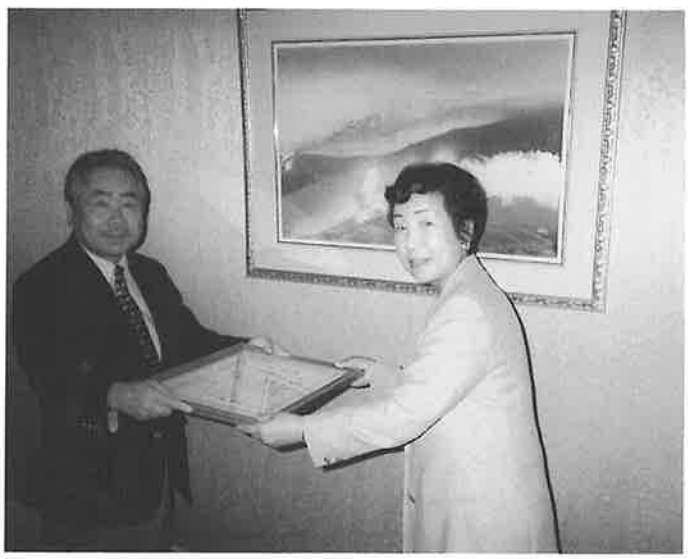
〈ウエイトリフティングと共に42年間〉

安藤かほるさん

1998年４月１日付をもって（社）日本ウエイトリフティング協会事務職員として、40余年勤務された、安藤かほる（旧姓山田）さんが協会規程により退職されました。

昭和39年（東京オリンピック大会開催年）に現在の渋谷区神南（岸記念体育館内）に移転するまでは東京神田駿河台（ＪＲ御茶ノ水駅近く）の岸記念体育会館内に日本ウエイトリフティング協会があった頃からの勤務で、歴代　井口幸男、赤嶺茂、野中義治、林克也、桜井勝利　理事長、専務理事　のもと、会計、会議案内、役員、選手登録、海外派遣手続、国体等国内競技会連絡、調整、国際大会日本開催事務、報道関係、体育協会、学連、連絡等極めて責任重大な仕事をタイムリー確実にまた親切、やさしく、役員選手は勿論、開催地元関係者のたよりになる日本協会職員として活躍されたことは、全国各地ウエイト関係者の認めるところでありました。

選手間でも安藤さまに試合でいい所をみていただくためや協会で激励されることで日本代表として世界選手権大会、オリンピック、アジア大会で活躍した選手は数多いことです。



㈳日本ウエイトリフティング協会会長　林克也氏から感謝状を受ける　安藤かほるさん

特筆すべきは東京オリンピック（1964)の時それまであまり知られていなかった重量挙競技が三宅義信選手の金メダル　一の関史郎、大内仁選手の銅メダルの活躍で日本人が勝てる種目としてクローズアップされた時。安藤さんの縦横無尽の活躍が陰の力となったことはいうまでもありません。

定年退職に伴い、平成10年５月30日日大会館での協会理事会で林克也会長より感謝状が賜られました。また全国総会の席上でもまづ最初に林会長から全国正会員に報告されました。また総会終了後協会有志による送別会が東京飯田橋ホテルグランドパレスで開催され林会長、三宅義信副会長、桜井専務理事のほか協会理事ほとんど全員が参加して開かれ、林会長、桜井専務理事の挨拶、乾杯の後、安藤さんからもおちついた胸にせまる「思いおこせば数々の……特に東京オリンピック…今後は健康管理を第一に好きなゴルフ等を続けたいと思います」との挨拶があり素敵な送別会となりました。

林会長の挨拶にもございましたように日本ウエイトリフティング界が三宅副会長の金メダル２個、のほか銀メダル２個、銅メダル８個を獲得したのは安藤氏の素晴らしいお仕事の成果であります。本当にありがとうございました。いつまでもお元気で、また時間がありましたら、試合会場にもおいで下さい、お待ちいたしております。

最後になりましたが本会報を通じて全国関係皆様にも安藤さまからご挨拶がかありましたことをお伝えいたします。

平成10年５月30日

１９９８年前期公認記録表

１９９８年６月１日

男子

☆　高校日本公認最高記録表

女子

☆　高校日本公認最高記録表

【男子】

高校公認最高記録

1998 7 1

階級	種目	記録	氏名	支部	所属	年月日	大会名
53Kg	スナッチ	82.5	古庄 康夫	徳島	城北高校	1998 3 28	第13回 全国高等学校選抜大会
	C&ジャーク	112.5	嶺井 幸栄	沖縄	南部工業高校	1998 6 20	第52回 全九州高等学校大会
	トータル	195.0	嶺井 幸栄	沖縄	南部工業高校	1998 6 20	第52回 全九州高等学校大会
56Kg	スナッチ	92.5	山田 政晴	群馬	前橋育英高校	1998 5 18	第24回 世界ジュニア選手権大会
	C&ジャーク	132.5	山田 政晴	群馬	前橋育英高校	1998 1 17	第13回 関東高等学校選抜大会
	トータル	222.5	山田 政晴	群馬	前橋育英高校	1998 1 17	第13回 関東高等学校選抜大会
62Kg	スナッチ	105.0	今村 俊雄	山梨	日川高校	1998 3 14	第18回 全日本ジュニア選手権大会
	C&ジャーク	137.5	今村 俊雄	山梨	日川高校	1998 3 14	第18回 全日本ジュニア選手権大会
	トータル	242.5	今村 俊雄	山梨	日川高校	1998 3 14	第18回 全日本ジュニア選手権大会
69Kg	スナッチ	110.0	木曽川 章	山梨	日川高校	1998 3 14	第18回 全日本ジュニア選手権大会
	C&ジャーク	145.0	木曽川 章	山梨	日川高校	1998 3 14	第18回 全日本ジュニア選手権大会
	トータル	255.0	木曽川 章	山梨	日川高校	1998 3 14	第18回 全日本ジュニア選手権大会
77Kg	スナッチ	112.5	松井 秀樹	香川	多度津工業高校	1998 6 21	第 9回 四国高等学校選手権大会
	C&ジャーク	142.5	松元 隆治	沖縄	中部工業高校	1998 1 18	第 6回 全九州高等学校選抜大会
	トータル	247.5	松井 秀樹	香川	多度津工業高校	1998 6 21	第 9回 四国高等学校選手権大会
85Kg	スナッチ	115.0	今倉 義弘	徳島	貞光工業高校	1998 6 21	第 9回 四国高等学校選手権大会
	C&ジャーク	145.0	小笠原 昇	宮城	柴田農林高校	1998 6 27	第18回 東北高等学校選手権大会
	トータル	255.0	今倉 義弘	徳島	貞光工業高校	1998 6 21	第 9回 四国高等学校選手権大会
94Kg	スナッチ	125.0	佐藤 彰紘	宮崎	鵬翔高校	1998 3 15	第18回 全日本ジュニア選手権大会
	C&ジャーク	155.0	佐藤 彰紘	宮崎	鵬翔高校	1998 3 15	第18回 全日本ジュニア選手権大会
	トータル	280.0	佐藤 彰紘	宮崎	鵬翔高校	1998 3 15	第18回 全日本ジュニア選手権大会
105Kg	スナッチ	125.0	佐藤 政幸	山形	羽黒高校	1998 6 28	第18回 東北高等学校選手権大会
	C&ジャーク	155.0	天野 満	山梨	吉田高校	1998 3 29	第13回 全国高等学校選抜大会
	トータル	272.5	天野 満	山梨	吉田高校	1998 6 7	第31回 関東高等学校大会
+105Kg	スナッチ	125.0	茂野 正城	山梨	日大明誠高校	1998 3 15	第18回 全日本ジュニア選手権大会
	C&ジャーク	165.0	茂野 正城	山梨	日大明誠高校	1998 3 15	第18回 全日本ジュニア選手権大会
	トータル	290.0	茂野 正城	山梨	日大明誠高校	1998 3 15	第18回 全日本ジュニア選手権大会

【女　子】

高校公認最高記録

1998 7 1

階級	種目	記録	氏名	支部	所属	年月日	大会名
48Kg	スナッチ	62.5	野村　依可	兵庫	須磨友が丘高校	1998 3 14	第18回 全日本ジュニア選手権大会
	C&ジャーク	92.5	野村　依可	兵庫	須磨友が丘高校	1998 5 18	第 4回 世界ｼﾞｭﾆｱ女子選手権大会
	トータル	160.0	野村　依可	兵庫	須磨友が丘高校	1998 5 18	第 4回 世界ｼﾞｭﾆｱ女子選手権大会
53Kg	スナッチ	70.0	野村　依可	兵庫	須磨友が丘高校	1998 2 8	第 2回 近畿高等学校選抜大会
	C&ジャーク	90.0	野村　依可	兵庫	須磨友が丘高校	1998 2 8	第 2回 近畿高等学校選抜大会
	トータル	160.0	野村　依可	兵庫	須磨友が丘高校	1998 2 8	第 2回 近畿高等学校選抜大会
58Kg	スナッチ	67.5	針谷　望	埼玉	埼玉栄高校	1998 6 13	第12回 全日本女子選手権大会
	C&ジャーク	87.5	平良　朝美	沖縄	糸満高校	1998 3 14	第18回 全日本ジュニア選手権大会
	トータル	155.0	針谷　望	埼玉	埼玉栄高校	1998 6 13	第12回 全日本女子選手権大会
63Kg	スナッチ	70.0	大倉　妙子	埼玉	埼玉栄高校	1998 6 13	第12回 全日本女子選手権大会
	C&ジャーク	100.0	大倉　妙子	埼玉	埼玉栄高校	1998 6 13	第12回 全日本女子選手権大会
	トータル	170.0	大倉　妙子	埼玉	埼玉栄高校	1998 6 13	第12回 全日本女子選手権大会
69Kg	スナッチ	70.0	梅田　礼子	石川	珠洲実業高校	1998 6 21	第26回 北信越高等学校選手権大会
	C&ジャーク	87.5	小西　洋子	京都	鳥羽高校	1998 6 14	第12回 全日本女子選手権大会
	トータル	152.5	小西　洋子	京都	鳥羽高校	1998 6 14	第12回 全日本女子選手権大会
75Kg	スナッチ	67.5	下玉利　瞳	宮崎	小林工業高校	1998 3 15	第18回 全日本ジュニア選手権大会
	C&ジャーク	77.5	下玉利　瞳	宮崎	小林工業高校	1998 1 18	第 6回 全九州高等学校選抜大会
	トータル	142.5	下玉利　瞳	宮崎	小林工業高校	1998 1 18	第 6回 全九州高等学校選抜大会
+75Kg	スナッチ	60.0	竹内　楓	京都	加悦谷高校	1998 2 8	第 2回 近畿高等学校選抜大会
	C&ジャーク	77.5	竹内　楓	京都	加悦谷高校	1998 6 21	第31回 近畿高等学校選手権大会
	トータル	137.5	竹内　楓	京都	加悦谷高校	1998 6 21	第31回 近畿高等学校選手権大会

平成10年度　競技

4月		5月		6月		7月		8月		9月	
1 水		1 金		1 月		1 水		1 土		1 火	
2 木		2 土		2 火		2 木		2 (日)		2 水	
3 金		3 (日)		3 水		3 金		3 月		3 木	
4 土		4 (月)		4 木		4 土		4 火		4 金	
5 (日)		5 (火)		5 金		5 (日)		5 水		5 土	
6 月		6 水		6 土		6 月		6 木		6 (日)	
7 火		7 木		7 (日)		7 火		7 金	全国高校総体 45回全国高校選手権大会 (香川県)	7 月	
8 水		8 金		8 月		8 水		8 土		8 火	
9 木		9 土	第44回全日本大学個人選手権大会 (東京)	9 火		9 木		9 (日)		9 水	
10金		10(日)		10水		10金		10月		10木	
11土		11月		11木		11土		11火		11金	
12(日)		12火		12金	第58回全日本 第12回全日本女子選手権大会 (福島・いわき)	12(日)	1998 インターナショナルフレンドシップトーナメント (CHN)	12水		12土	
13月		13水		13土		13月		13木	NIKE 世界マスターズ大会 (USA)	13(日)	
14火		14木		14(日)		14火		14金		14月	
15水		15金		15月		15水		15土		15(火)	
16木		16土		16火		16木		16(日)		16水	
17金		17(日)		17水		17金		17月		17木	
18土		18月		18木		18土		18火		18金	
19(日)		19火	世界ジュニア選手権大会 (男＆女) (BUL)	19金		19(日)		19水		19土	第43回全日本大学新選手権大会 (上尾)
20月		20水		20土		20(月)		20木		20(日)	
21火		21木		21(日)		21火		21金		21月	
22水		22金		22月		22水		22土		22火	
23木		23土	全日本マスターズ選手権 (群馬・水上)	23火		23木		23(日)		23(水)	
24金	世界大学選手権 (HUN)	24(日)		24水		24金		24月		24木	
25土		25月		25木		25土		25火		25金	
26(日)		26火		26金		26(日)		26水		26土	
27月		27水		27土		27月		27木	日韓ユース大会	27(日)	
28火		28木		28(日)		28火		28金		28月	
29(水)		29金		29月		29水		29土		29火	
30木		30土		30火		30木		30(日)	全国中学選手権 (岩手)	30水	
		31(日)				31金		31月			

会開催計画（案）

日本ウエイトリフティング協会

10月		11月		12月		1月		2月		3月	
1木		1(日)		1火		1(金)		1月		1月	
2金		2月		2水		2土		2火		2火	
3土		3(火)		3木		3(日)		3水		3水	
4(日)		4水		4金		4月		4木		4木	
5月		5木		5土		5火		5金		5金	
6火		6金	IWF 総会	6(日)		6水		6土		6土	全日本ジュニア選手権大会（埼玉県）
7水		7土		7月		7木		7(日)		7(日)	
8木		8(日)		8火		8金		8月		8月	
9金		9月	世界選手権大会（男＆女）（FIN）	9水		9土		9火		9火	
0(土)		10火		10木		10(日)		10水		10水	
1(日)		11水		11金	第13回アジア競技大会（男＆女）（THA）	11月		11(木)		11木	
2月		12木		12土		12火		12金		12金	
3火		13金		13(日)		13水		13土		13土	
4水		14土		14月		14木		14(日)		14(日)	
5木		15(日)		15火		15(金)		15月		15月	
6金		16月		16水		16土		16火		16火	
7土		17火		17木		17(日)		17水		17水	
8(日)		18水		18金		18月		18木		18木	
9月		19木		19土		19火		19金		19金	
0火		20金		20(日)		20水		20土		20土	
1水		21土	第35回全日本社会人・第26回全日本実業団選手権大会（熊本県・鏡町）	21月		21木		21(日)		21(日)	
2木		22(日)		22火		22金		22月		22(月)	
3金		23(月)		23(月)		23土		23火		23火	
4土		24火		24木		24(日)		24水		24水	
5(日)	第53回国民体育大会（神奈川県）（真鶴町）	25水		25金		25月		25木		25木	第14回全国高校選抜大会（岡山・倉敷）
6月		26木		26土		26火		26金		26金	
7火		27金	第44回全日本大学対抗選手権（浦和）	27(日)		27水		27土		27土	
8水		28土		28月		28木		28(日)		28(日)	
9木		29(日)		29火		29金				29月	
0金		30月		30水		30土				30火	
1土				31木		31(日)				31水	

1998年度　主要競技日程

本年は、各支部協会をはじめ関係諸団体との連携、協力のもとにウエイトリフティング競技の伸展のため一層の推進を図るとともに、本年開催されるアジア競技大会を始めとする各種国際大会に向け万全の強化を推進するとともに、恒久的オリンピック選手の長期的展望に基づく強化を図るため、次の諸事業を効果的に推進する。

全国大会の開催

トップレベルの選手育成及び生涯スポーツの振興のため、以下の全国大会を開催する。

第44回全日本大学個人選手権大会	5／9～11	東京都	大田区
第16回全日本マスターズ選手権大会	5／23～24	群馬県	水上町
第58回全日本選手権大会・ 第12回全日本女子選手権大会	6／12～14	福島県	いわき市
高松宮賜旗第45回全国高等学校選手権大会	8／7～10	香川県	多度津町
第12回全国中学校選手権大会	8／30	岩手県	江刺市
第43回全日本大学新人選手権大会	9／19～20	埼玉県	上尾市
第53回国民体育大会	10/25～28	神奈川県	真鶴町
第44回全日本大学対抗選手権大会（Ⅱ・Ⅲ部）	11/20～22	大阪府	大阪市
内閣総理大臣杯第35回全日本社会人・ 第26回全日本実業団選手権大会	11/21～23	熊本県	鏡町
文部大臣杯 第44回全日本大学対抗選手権大会（Ⅰ部）	11/27～28	埼玉県	浦和市
ＪＯＣオリンピックカップ 第19回全日本ジュニア選手権大会	3／6～7	埼玉県	上尾市
第14回全国高等学校選抜大会	3／27～28	岡山県	倉敷市

社団法人日本ウエイトリフティング協会
賛助会員募集趣意書

時下ますます御清栄のことと御拝察申し上げます。

この法人は、ウエイトリフティング競技の普級・振興を図り、もって国民の心身の健全な発達に寄与する目的で設立しました。

以来、本協会が掲げる目的を遂行するため、諸事業を推進しておりますが、競技力にあっては、近年世界のスポーツ競技水準は目覚ましいものがあり、オリンピック大会等国際大会で優秀な成績を収めることは、極めて困難な状況にあります。

第27回シドニー五輪での女子競技参加が決定し、男女トップクラスの育成強化のための特別強化合宿の実施、ＩＷＦに準じたアンチドーピングの啓蒙、コントロール検査の強化等、次期シドニー大会対策として、通年強化合宿の展開とその環境整備の推進を図り、もって1999年の五輪予選会を勝ち抜き、シドニー大会に臨む所存でございます。

つきましては、選手強化に伴う財源基盤については、本協会定款６条に基づく賛助会員の募集、支援により、進めてまいりたいと存じますので、趣旨ご賢察の上賛助会員加入方について格段のご協力を賜わりたくお願い申し上げます。

平成10年５月

社団法人　日本ウエイトリフティング協会
会長　　林　　克　也

加入申込要領

賛助会員　（この法人の事業を援助する個人又は法人）

1．会　　費　年額1口　5，000円　1口以上

2．申込方法

(1)　別紙申込通知票に記入うえ、最寄りの郵便局で払い込み下さい

(2)　直接加入申込みをする場合は、下記まで。

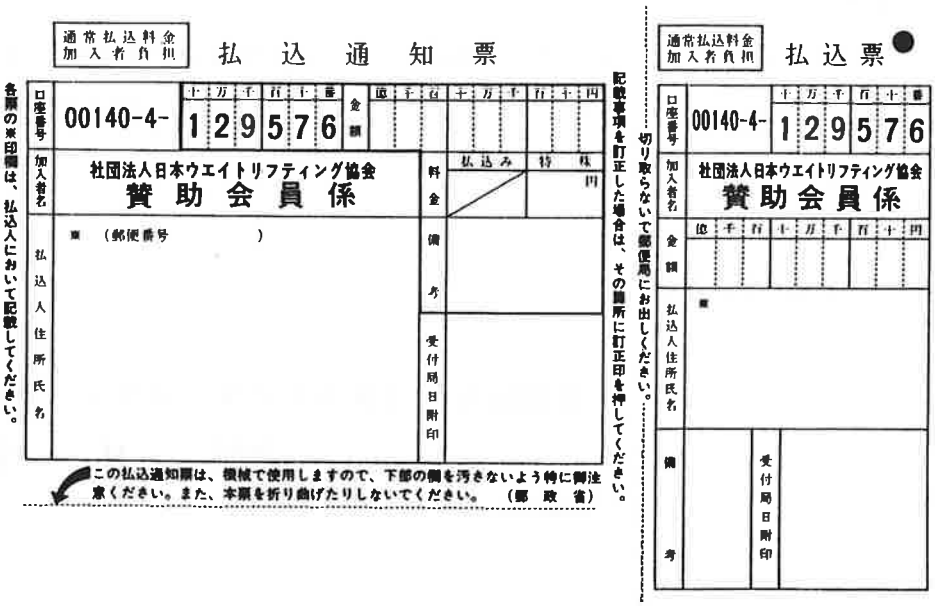
〒150-8050 東京都渋谷区神南1―1―1　岸記念体育館内

(社)日本ウエイトリフティング協会

ＴＥＬ　03-3481-2359

3．申込通知票

7月より新しい振込用紙となります。



記号説明

新記録

ＷＲ：世界新記録（new World Record）
ＪＷＲ：ジュニア世界新記録（Junior new World Record）
ＡＲ：アジア新記録（ new Asian Record）
ＮＲ：日本新記録（new japan National Record）
ＪＮＲ：ジュニア日本新記録（Junior new japan National Record）
ＵＲ：大学新記録（new University Record）
ＨＲ：高校新記録（new senior Highschool Record）
ＭＲ：中学新記録（new Middle school Record）
ＣＲ：大会新記録（new Competition Record）

タイ記録

ＷＳ：世界タイ記録（Worid record Same）
ＪＷＳ：ジュニア世界タイ記録（Junior Worid record Same）
ＡＳ：アジアタイ記録（Asian record Same）
ＮＳ：日本タイ記録（japan National record Same）
ＪＮＳ：ジュニア日本タイ記録（Junior japan National Record Same）
ＵＳ：大学タイ記録（University record Same）
ＨＳ：高校タイ記録（senior Highschool record Same）
ＭＳ：中学タイ記録（Middle school record Same）
ＣＳ：大会タイ記録（Competition record Same）

記録協力　笠原　達夫　　●写真協力　岸田　謙二

ウエイトリフティング　*No.71*
(社) 日本ウエイトリフティング協会会報

発　行　日　　平成10年６月30日
発　行　者　　(社)日本ウエイトリフティング協会
普及委員会
〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1
岸記念体育会館内
ＴＥＬ 03-3481-2359
ＦＡＸ 03-3481-2394
編集責任者　　専務理事 桜井　勝利
編 集 委 員　　理　　事 継岡　正章

UESAKA

OFFICIAL BARBELL

国際ウエイトリフティング連盟認定工場
日本ウエイトリフティング協会公認器具製造販売

日本アマチュアボクシング連盟
日本体操協会器械器具
日本バスケットボール協会施設
日本バドミントン協会
日本ハンドボール協会
} 検定工場

日本陸上競技連盟検定品製作

公認

認定工場

INTERNATIONAL WEIGHTLIFTING FEDERATION

製造元 DIA 上坂鉄工所

本社 〒130 東京都墨田区本所4丁目28番8号
電話 (03)3622-8171(代表)

販売元 (株)ウエサカ ティー・イー

代表取締役 鈴木 義夫
〒130 東京都墨田区本所4丁目28番8号
TEL(03)3622-8171 FAX(03)3622-8175
振込銀行 さくら銀行 本所(当)57201